

雄飛

No. 45

東北福祉大学体育会

令和6年 3月発行



東北福祉大学校歌

作詞者 扇畑忠雄
作曲者 古賀政男

天^{あまつと}伝う日の

光さやかに

青葉吹く風

胸にすずしく

丘べに立ちて

見^み放くる海よ

命ゆたかに

吾ら学ばん

真^{まこと}と法を

ひたすら求め

ここに汲む

思索の泉

東北福祉大学応援歌

作詞者 梅沢伊勢三
作曲者 岩浪 隆
編曲者 岡崎 光治

名もかんばしき

梅檀の

双葉のほこり

高らかに

若人われら

敢然と

世紀の朝を

うちひらく

ああ ひかり

ひかり

このひかり

目次

各部紹介 本年度結果報告

| | |
|-------------|----|
| 校歌 | 1 |
| 体育会組織図 | 2 |
| 大学のスポーツ関連施設 | 3 |
| 常任幹事会 | 4 |
| 硬式野球部 | 6 |
| 男子バレーボール部 | 8 |
| 女子バレーボール部 | 10 |
| 男子卓球部 | 12 |
| 女子卓球部 | 14 |
| テニス部 | 16 |
| バドミントン部 | 18 |
| 剣道部 | 20 |
| 柔道部 | 22 |
| スキー部 | 24 |
| 男子陸上競技部 | 26 |
| 女子陸上競技部 | 28 |
| 男子サッカー部 | 30 |
| 女子サッカー部 | 32 |
| 躰道部 | 34 |
| 弓道部 | 36 |
| 男子ハンドボール部 | 38 |
| 女子ハンドボール部 | 40 |
| 水泳部 | 42 |
| ゴルフ部 | 44 |
| 軟式野球部 | 46 |
| アイスホッケー部 | 48 |
| 女子ソフトボール部 | 50 |
| 空手道部 | 52 |
| テコンドー部 | 54 |

26部の歴史

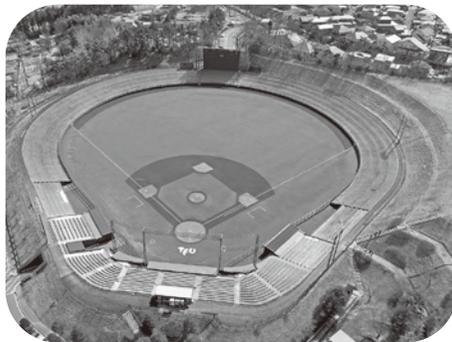
大学のスポーツ関連施設



全天候型体育館



陸上競技場・サッカー場



野球場



武徳館



弓道場



福聚殿（体育館）



H-3GYM 内卓球場

体育会常任幹事会

| | | |
|-------|---------|-----------------------|
| 会 長 | 梶 原 洋 | |
| 副 会 長 | 阿 部 靖 彦 | |
| 副 会 長 | 佐 藤 伊知子 | |
| 幹 事 長 | 富 樫 翼 | 社会福祉学科 4年・軟式野球部 |
| 副幹事長 | 神 田 幸 聖 | 情報福祉マネジメント学科 4年・硬式野球部 |

活動報告

[令和5年度活動報告]

第52代体育会常任理事会です。

今年度はコロナウイルスの規制緩和もあり、体育会入会式を開催することができました。現在在学する学生が参加したことがない行事であった為、右も左もわからないまま顧問の先生方や学生支援課の方の力をお借りしながら開催することができ、無事入会式を行うことができました。

また、体育会常任理事会ではおなじみの女子駅伝の応援を今年も行いました。今年は入念な打ち合わせの上、各配置の役割等が明確な状態で臨めたことが我々の活動としてはとても成功と言えるものでした。女子陸上部の日々の頑張りが実り、東北勢として初のシード権を獲得するという偉業を同じ場所で立ち会えたことに感謝いたします。

[令和5年度一年間の総括]

昨年に引き続き、体育会常任理事会の幹事長を務めさせて頂きました軟式野球部の富樫です。

昨年度の活動との大きな違いは式典を行うことができたことです。

まだまだ、体育会常任理事会としてできることはあると思います。コロナウイルスというもので縛られていた近年と違い、式典や講習などできることはあります。

今後の体育会幹事会の皆さんはやってくれると思います。

常日頃から体育会常任理事会の為に協力して下さる体育会会長・副会長の先生方や学生支援課の方々をはじめとする東北福祉大学職員の方々からのご指導いただきながら活動ができています。常に学生の為に協力して頂ける先生や職員の方々に厚く御礼申し上げます。今後ともご指導のほど宜しくお願い申し上げます。

幹事会活動を終えて

コロナウイルスで入学当初から縛りの多かった4年間でありました。

その中でも体育会という1つのチームに所属しているだけで仲間という心強さが大学生活の支えでありました。これは体育会に所属しているものだけの特権であり大きな安心感を与えてくれました。思い描いていた大学生活や部活動での活躍できた人は多くなかった

代であるとも思いますが、その中でも指導してくださった指導者の方々や応援してくれた多くの方々に感謝申し上げます。これから次のステージで活躍できるよう前進しますので東北福祉大学体育会と共に応援して頂けると幸いです。

(記 富樫 翼)



全日本女子駅伝にて、常任幹事会と体育会部員による応援団

硬式野球部

部長 渡部 純 夫
副部長 千葉 幸 喜
副部長 阿部 靖 彦
監督 山路 哲 生
コーチ 我妻 敏 平
コーチ 諏妻 航 壱
主将 中川 幸 生
主務 神田 幸 聖

社会福祉学科 4年
情報福祉マネジメント学科 4年

大会結果報告

令和5年度仙台六大学野球春季リーグ戦

4/8 - 5/22

準優勝

令和5年度仙台六大学野球秋季リーグ戦

8/26 - 10/8

優勝

第54回明治神宮野球大会・第15回東北地区大学
野球代表決定戦

10/21 - 10/23

一回戦敗退

私たち、硬式野球部は現在、渡部部長をはじめとして山路監督・我妻コーチ、諏妻コーチの下、4年生31名、3年生36名、2年生34名、1年生35名、計136名で日々練習に励んでいます。今年度までに全日本大学野球選手権では、優勝3回(91・04・18)、準優勝5回(87・88・90・95・00)、明治神宮大会では、準優勝5回(96・98・02・05・08)という成績と共に多くのプロ野球選手を輩出してきました。

今年1年を振り返り、コロナによる制限が緩和され4年生も含めて初めての春季鴨川キャンプを行いました。多くの方々に支えて頂き、無事に春季鴨川キャンプを終えることができました。

しかし今年1年の大会結果としては満足のいく結果にはなりませんでした。4月8日に仙台六大学春季リーグ戦が開幕。優勝をかけた仙台大学とのカードは1勝1敗で優勝決定戦までもつれ込みました。3点を追う7回に連打で同点に追い付くも、試合終盤に大量失点を喫し3対9で敗戦。2季連続で仙台六大学野球の優勝を逃しました。悔しい想いを胸に夏場の練習に取り組み、8月26日から秋季リーグ戦が開幕しました。秋季リーグ戦でも仙台大学との優勝をかけたカードとなりました。第一戦を4対3で勝利し王手をかけた第二戦。序盤に4点を先制すると、1点を返されるもリードを守り切り4対1で試合終了。3季ぶり76回目のリーグ優勝を果たしました。

明治神宮大会出場をかけた東北地区大学野球代表決定戦に仙台六大学野球連盟の優勝校として出場しました。相手は北東北大学野球連盟第二代表の富士大学。

弘前市運動公園野球場(はるか夢球場)で10月後半の冷たい雨の降る中で行われた1戦。緊迫した投手戦となり0対0で迎えた5回にヒットとエラーで3点を先制されます。8回に1点を返すも及ばず1対3で試合終了。明治神宮大会への道は絶たれました。

私たちの目標である「日本一」を達成する事は出来ませんでした。4年生を中心としたまとまりのあるチームができたと思います。このチームで何が足りなかったのか、これからどのような練習をしていけば「日本一」を達成できるのかを考え更なるチームのレベルアップに繋げていきます。来年度、「日本一」を必ず取るべく、これからも練習に励んで参ります。そして自分たちだけでなく、相手チームにも周りの方々にも良いチームだと思って頂けるように「三方良し」のチームを目指し日々活動して参ります。

最後になりましたが、今年度中多大なるご支援、ご協力を賜りました関係各位の皆さまに厚く御礼申し上げますと共にご指導の程宜しくお願い申し上げます。

4年間の思い出

1月から大塚前監督に代わり山路監督のもとで、目標は「日本一」目的は「人間形成」を掲げて練習してきました。春季リーグ戦ではあと一勝で全国という所まで来て仙台大学に敗れ、悔しい思いをしたと共に「東北福祉大学は春秋共に全国に行き勝たなければならない」という歴代の先輩方が築いてきた歴史の重さを改めて感じさせられました。春の敗戦から、このままではいけないと感じチームとして様々な取り組みを行いました。練習の体制や、取り組み方など選手間やスタッフと話し合いながら秋に向けて意識を高めてやっていきました。秋季リーグ戦は、選手一人一人が自信を持ってプレーをすることができたと思います。苦しい試合もありましたが、練

習の成果を出すことができ、リーグ戦全勝優勝をすることができました。

しかしながら、東北地区代表決定戦で富士大学に敗れ、全国大会に出場できないという悔しい1年になってしまいました。

昨秋からの約1年間主将としてチームの仲間を引っ張ってきましたが、自分一人ではここまで頑張ってきたとは思いません。主務をはじめとしてマネージャー、学生コーチや幹部の支えがあったから主将としてチームの先頭に立ち続けることが出来ました。

感謝の気持ちを力に換えて、結果で恩返しできるようにこれからも頑張っていきたいと思えます。

(記 中川 壱生)



令和5年度仙台六大学野球秋季リーグ戦にて

男子バレーボール部

部長 佐藤 伊知子
監督 安重 司
主将 嶋津 陽斗 社会福祉学科 4年
主務 藤井 熙 社会福祉学科 4年

大会結果報告

4/22～5/28

第61回 東北バレーボール大学男女リーグ戦
準優勝

6/21～6/24

第42回 東日本バレーボール大学選手権
二回戦敗退

9/9～9/10

令和5年天皇杯・皇后杯全日本バレーボール選手権
大会東北ブロックラウンド
一回戦敗退

9/16～10/22

第62回 東北バレーボール大学男女リーグ戦
4位

11/28～12/3

第71回秩父宮賜杯全日本バレーボール大学男子
選手権大会
1回戦敗退

私たち、男子バレーボール部は、佐藤伊知子部長を始めとして安重司監督のご指導の下、4年生5名、3年生5名、2年生7名、1年生7名の計24名で日々活動に取り組んできました。今年のチームは戦う集団として昨年度よりチームが良い状態で、結果も残せた1年であったと思います。春リーグを振り返ると、1年生の力も上手い具合にチームに合わさり、チームとして機能し準優勝という結果を残せました。近年では、準優勝という結果をチームとして残せていなかったため、課題は多々ありましたが、これからの原動力としては良い結果であったと感じています。この調子で東日本インカレに臨みたいところではありましたが、二回戦敗退という戦績でした。秋リーグは、東北リーグ優勝と全日本インカレ出場を目標に戦いましたが、序盤の調子は良かったものの、後半はチームとして上手く噛み合わない部分があり、結果は4位でした。しかし全日本インカレには出場が決まり、全日本インカレ出場という目標は達成できました。目標にしていた全日本インカレは、初戦敗退という悔いの残る結果となりましたが、チームとして全国の高い壁というものを経験することができ、チームとしても個人としても吸収すべきことが多くあり、この吸収したことを次年度に活かしていきたいです。次年度は、昨年度のチームの主力が多く残っているので東北リーグ優勝は勿論ですが、全国でも結果を残せるように切磋琢磨し合いチーム力を向上させていきたいです。最後になりますが、沢山のご支援・ご声援をいただきました関係各位の皆様には厚く御礼申し上げます。今後とも東北福祉大学男子バレーボール部を宜しくお願い申し上げます。

4年間の思い出

4年間の思い出は、全日本インカレに出場したこと。ここ数年全日本インカレには出場できていなく、4年間の最後に出場できたことはとても良い経験になりました。私たちは、コロナウイルスの影響で1、2年の頃は思うように練習が出来ませんでしたが、目標を高く持ち日々練習に取り組んできました。この一年間を振り返ると、とても充実していたと感じています。最高学年としてチームをまとめるという大変さ、思い通りにいかなく悩んだ日々、勝ったときの喜び、勝ちにあと一步届かなかったときの悔しさどれもこの福祉大男子バレーボール部でなければ経験

できなかったと思っています。後輩たちには、私たちが出来なかった東北リーグ優勝をまず目標にして、来年度頑張ってもらいたいと思います。最後に4年間東北福祉大学男子バレーボール部で活動してきて、沢山の方のご支援やご声援があり自分たちが活動出来ていることを実感しました。この4年間で多くのことを学びました。満足できる結果を残すことはできませんでしたが、周りの方々にはとても感謝しています。これからも東北福祉大学男子バレーボール部の応援をよろしくお願い致します。

(記 藤井 熙)



女子バレーボール部

| | | |
|-----|-------|-------------|
| 部長 | 佐藤伊知子 | |
| 監督 | 松田健太郎 | |
| コーチ | 江刺静恵 | |
| コーチ | 遠藤友枝 | (外部コーチ) |
| 主将 | 長谷川彩七 | 医療経営管理学科 4年 |
| 主務 | 大室友華 | 福祉心理学科 3年 |

大会結果報告

4/22～5/21

第61回東北バレーボール大学男女リーグ戦
準優勝

6/21～6/24

第42回東日本バレーボール大学選手権大会
2回戦敗退

6/25

第78回国民体育大会バレーボール競技宮城県予選
準優勝

9/9・10

令和5年度天皇杯・皇后杯全日本バレーボール
選手権大会東北ブロックラウンド
第3位

9/16～10/9

第62回東北バレーボール大学男女リーグ戦
優勝

11/3・4

第74回東北地区大学体育大会
優勝

11/28～12/3

第70回秩父宮妃賜杯全日本バレーボール大学
女子選手権大会
2回戦敗退

東北福祉大学女子バレーボール部は東北大会113連覇という輝かしい歴史があります。この連覇記録を超えていけるよう、チーム一丸となって日々精進しています。過去には、東日本インカレ優勝3回(平成8年度、12年度、28年度)、準優勝6回(昭和60年度、平成9年度、11年度、15年度、16年度、27年度)、全日本インカレ優勝1回(平成8年度)、準優勝3回(昭和61年度、平成4年度、14年度)という成績を収めてきました。

今年も佐藤伊知子部長をはじめ、松田健太郎監督、江刺静恵コーチ、遠藤友枝コーチのご指導の下、4年生3人、3年生6人、2年生5人、1年生2人、計16名で「大学日本一」を目標に掲げ活動してきました。今年度は粘りのあるレシーブと相手の嫌がるサーブを特長とするチームを目指してスタートしました。新型コロナウイルスによる影響がほとんど無くなり、今年度は全ての大会が有観客での実施となりました。たくさんの方々からのご支援やご声援のおかげで私たちはバレーボールができていくことを改めて身に感じ、応援してくださる方々に恩返しをするために結果を残すという強い気持ちをもって練習に励みました。

私たちはまず、特長として掲げたレシーブとサーブの力を上げるために、レシーブでは1本目の精度を上げる練習や繋ぎを意識した練習を、サーブでは球質と正確性を上げるための練習を行いました。そこから、高い相手に対してしっかり勝っていけるように、ブロックアウトや逆打ちといったスパイクの技術を練習しました。

大会結果としては、春季リーグ戦準優勝、秋季リーグ戦優勝、今年度最後の試合であった全日本インカレでは、2回戦目で京都産業大学に敗れ、2回戦敗退で終わりました。自分たちの目標としていたものに遠く及ばず、とても悔しい結果になりましたが4年生にはプレーだけでなく戦う姿で引っ張って頂きました。今年度の反省をもとに練習から全員で一本に対して本気で向き合い、3年生を中心にチーム内で切磋琢磨し合います。そして個人の技術を上げてチーム力を高め、来年は必ず日本一になります。

最後になりますが、沢山のご支援・ご声援をいただきました関係各位の皆様には厚く御礼申し上げます。今後とも東北福祉大学女子バレーボール部を宜しく願い申し上げます。

4年間の思い出

今年はコロナの状況も緩和されてきて、3年ぶりの合宿や大会が再開されることがある1年でした。

1年間を通して何かをやりきることが出来ず曖昧に終わってしまうことが多々ありました。毎日の練習で意識するところを決めてやっても途中で自分なりになってしまうことや、継続する力がとてもないことがありました。

また主将としての役割を全うすることが出来ず同級生を始め先生方後輩達に沢山迷惑を掛けてしまうことがありました。私は1年生からコートに入ってプレーすることがありプレーでチームを引っ張る人でありたいと思い決断しましたが悔いが残る結果となりました。

振り返ると主将として至らない点が多くあったと思いますが、この1年間たくさんの方々に支えられ東北福祉大学女子バレーボー

ル部として活動することができました。支えてくださった方々に結果で感謝の気持ちを返すことが出来ず悔しいです。後輩たちにはこの悔しい気持ちをバネに強い力に変えて来年こそは目標である大学日本一を目指して頑張りたいと思います。

最後に4年間東北福祉大学女子バレーボール部で活動してきて、私達の周りには沢山の方々が応援してくださっていることがとても幸せでした。4年間で経験したことは他の人が経験できないことばかりで多くの経験を得て学ぶことが出来ました。目標したところには結果は届きませんでしたが、周りの方々には感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

これからも東北福祉大学女子バレーボール部の応援をよろしくお願いいたします。

(記 長谷川彩七)



男子卓球部

部長 大倉 峰 雄
監督 須藤 豊
主将 入江 崇 武 福祉行政学科 3年
主務 飯田 康 平 社会福祉学科 3年

大会結果報告

5/20～5/21

令和5年度 東北学生卓球連盟春季リーグ戦
兼第92回全日本大学総合卓球選手権大会
(団体の部) 予選大会
男子団体 優勝

6/17～6/18

第75回東北学生卓球選手権大会
男子ダブルス 優勝
男子シングルス 優勝

7/13～7/16

第92回全日本大学総合卓球選手権大会(団体の部)
決勝トーナメント進出

8/28～8/30

令和5年度秋季卓球リーグ兼第89回全日本大学
総合卓球選手権大会(個人の部) 予選会
男子団体 優勝
ダブルス 2ペア
シングルス 4名
全国大会出場

10/26～10/18

第89回全日本大学総合卓球選手権大会(個人の部)
男子ダブルス ベスト64
男子シングルス 1回戦3名敗退
3回戦1名敗退

私たち東北福祉大学男子卓球部は現在、大倉部長、須藤監督をはじめ、4年生5名、3年生11名、2年生5名、1年生7名、計28名で日々の練習に励んでいます。部長を務めてくださっている大倉部長は中国の選手代表として世界選手権に出場しており、男子ダブルス3位入賞という結果を残しております。その後卓球留学生として来日し、全日本大学総合卓球選手権(個人の部)において4年連続優勝をし、歴代最多優勝記録を持っています。創部61年目を迎える男子卓球部は、今年度東北学生において全てのタイトルを勝ち取り、東北の代表として全国大会に出場しました。しかし、全国大会の舞台では上位進出を逃し、悔しい結果となってしまいました。年々卓球界のレベルは上がり続けており、勝ち上がることが難しくなっていますが、日々の練習に真摯に取り組み、全国で活躍できる卓球部を創り上げていきます。

来年度は東北学生の全タイトルを勝ち取るのももちろんのこと、全国大会で上位進出できる卓球部にしていきます。

最後になりましたが、日頃から多大なる御支援、御協力をしていただいた関係者各位の皆様には厚く御礼申し上げます。これからも部員一同誠心誠意を持って日々の活動に取り組んで参りますので、御指導、御鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

4年間の思い出

私は、4年間体育会男子卓球部として活動を続けてきました。東北福祉大学男子卓球部は東北大会優勝の実績と全国大会でも他校に引きをとらない実力で多くの良い結果を残してきた伝統のある部活です。そんな場所で4年間部活動に打ち込むことができた事をもとても光栄に思います。また、大倉部長や須藤監督をはじめとするコーチの方々には、部活動以外にも就職活動の面で多大なサポートをしていただいたためとても感謝しています。その他にも、多くの先輩方は私たちを引っ張り、道を示してくれるお手本となる存在でありました。同期や後輩は仲の良いチームメイトでありながらライバルとなる存在であったため、とても良い関係を築くことができたと思います。部活動を通して知り合った方々との時間は私にとってかけがえのない思い出になりました。

4年間を通して多くの思い出を作ることができましたが、その中でも印象強く残っている出来事は、1年生の時に流行した新型コロナウイルス感染症による部活動の制限です。新型コロナウイルス感染症が流行ってしまった時期と大学の入学が重なり最初の半年は部活動がほぼ活動できない状態でした。半年が過ぎると少しずつ緩和され、活動ができるようになりましたが、1年生の頃は一日一時間足らずの練習を行うことしかできず、私自身

技術向上と精神の安定をすることがとても難しい時期にあったと思います。部活の同級生たちもすごく不安な様子であった事を鮮明に覚えています。そんな中でも先輩方たちは「今できることを精一杯やるのが大切である」といつ大会があるかわからない中でも常に前向きな気持ちで私たちをひっぱり、卓球に対する強い気持ちを行動で示してくれました。わたし自身が4年間部活動に真剣に取り組めたのは頼りがいがあり、優しい先輩方に恵まれていたからです。このような先輩方がいなければどこかで道を外れていたかもしれません。頼りがいのある先輩方を見本に私自身も二年生から後輩に尊敬される先輩になろうと強く決心したきっかけであったため、一生忘れない思い出となりました。

最後に、部活動に所属した4年間は良くも悪くも多くの経験をさせて頂いた良いものでした。私自身が卓球を続けることができたのは多くの方々に支えていただけたからです。これからは社会人となり仕事をしていく身となりますが、部活動を通して学んだ事を生かして今まで支えて頂いた多くの方々に感謝の気持ちを忘れず、恩返し出来るよう頑張っていきたいと思います。4年間、本当にありがとうございました。

(記 中村 天音)



女子卓球部

部長 本間 雅人
監督 岩周 宏展
主将 伊藤 穂南美 社会福祉学科 4年
主務 佐藤 理佳子 医療経営管理学科 3年

大会結果報告

第92回全日本大学総合卓球選手権大会(団体の部)
予選大会
団体優勝

第75回東北学生卓球選手権大会
シングルス・ダブルス 優勝

第92回全日本大学総合卓球選手権大会(団体の部)
予選リーグ 2位通過

第89回全日本大学総合卓球選手権大会(個人の部)
予選大会 団体優勝・全日学5名通過

第46回東北学生卓球連盟会長杯争奪卓球大会
シングルス 準優勝・ダブルス 3位

第89回全日本大学総合卓球選手権大会(個人の部)
5名出場

第19回全日本学生選抜卓球選手権大会
2名出場

私たち体育会女子卓球部は、本間部長をはじめ岩周監督のもと、4年生2名、3年生6名、2年生4名、1年生2名の計14名の選手で日々活動を行っています。今年は、コロナが第5類になり、3年ぶりに制限なく活動を行うことができ、東北学生卓球選手権において4年ぶりにシングルスとダブルスと団体の3冠を達成することができました。

限られた中での活動ですが日頃の練習では、選手一人一人が課題意識を持って練習に取り組んでいます。監督・コーチ方には、休日にもかかわらず熱心に指導をしていただいています。女子卓球部では、「日本一を目標に単に卓球技術の向上だけでなく、人間としても向上していけるように努力を重ねる」というチームの目標のもと卓球技術はもちろん、社会に出たときに必要な礼儀作法も指導していただいています。これからも体育会女子卓球部の伝統ある歴史を受け継ぎ、全国大会での上進出を目指して練習に取り組んでいきます。

最後となりましたが、今年度中にも多大なるご支援・ご協力いただきました関係者の皆様、活動にご理解・ご声援いただきました保護者の皆様、OB・OGの皆様、ご指導いただきました先生・監督・コーチの方々に厚く御礼申し上げますと共に、さらなるご指導の程よろしくお願い申し上げます。

4年間の思い出

私たち4年生2名は体育会女子卓球部で活動しながら大学生活を送る事ができました。私達は資格取得することとインカレで入賞することの文武両道を目標に大学生活に期待を持って入学しました。しかし、入学してすぐにコロナウイルスの影響を受け、卓球部での活動は当面の間禁止、授業もオンライン授業となり想像していた大学生活のスタートではありませんでした。大会も1年生の間は中止になり目標を失いかけてました。そんな時に、監督や部長のサポートもあり、卓球部の活動も短時間でかなり規制された活動内容となっていました。徐々に再開する事ができました。「やっと始まった」と思うと同時に「卓球ができる喜び」や「命を守る為の行動の大切さ」を感じる事ができました。

最初は同期がいなくて不安と寂しさでいっぱいでしたが、それまで先輩に支えて貰いなんとか1年間過ごす事ができました。2年生

の5月から1人同期として入部してくれて2人で約3年間活動する事ができました。コロナ禍で思うように活動ができなかった大学生活では、得た卓球の技術やキャプテンとして大切な責任感、周りの方のサポートの大きさについてなどたくさんの事を学ぶ事ができた一生忘れられない4年間だったと感じています。

最後に、いつもたくさんのことを教えてくださった監督、部長、一番近くで応援してくれた保護者の皆様、迷った時にいつも支えてくれた後輩、たくさん相談に乗ってくれた同期、たくさんの方々のおかげで今の私たちがあると感じております。本当にありがとうございました。

この4年間で学んだことを新社会人になる際にもしっかりと忘れずに活かし、立派な社会人になれるように精進します。

(記 伊藤穂南美)



テニス部

監督 菅原隆志

主将 飯淵新大 社会福祉学科 4年

主務 村田和馬 教育学科初等教育専攻 3年

外部コーチ 今野優子 (学外)

大会結果報告

宮城野原テニスコート

第61回宮城学生ソフトテニス春季選手権大会

準優勝 庄子・追藤組
3位 齋藤・高橋組

泉総合運動場テニスコート

第65回会長杯争奪東北学生ソフトテニス大会

団体 2位

第43回東北学生男子ソフトテニス春季選手権大会

準優勝 小野・飯淵組
ベスト8 吉川・吉田組

第22回東北学生春季シングルス選手権大会

優勝 小野 智史
3位 飯淵 新大
ベスト8 村田 優斗、齋藤 楓雅

泉総合運動場テニスコート

第6回東北学生連杯争奪東北学生ソフトテニス大会

団体 2位

第71回東北学生連杯争奪東北学生ソフトテニス選手権大会

優勝 小野・飯淵組
ベスト8 村田 (優)・豊岡組、齋藤・高橋組、鈴木・廣谷組

第28回東北学生連杯争奪東北学生ソフトテニスシングルス選手権大会

優勝 小野 智史
ベスト8 吉川 終太、村田 優斗

白子テニスコート

第73回東日本大学対抗ソフトテニス競技大会

団体 ベスト16

第78回東日本学生ソフトテニス選手権大会

二回戦敗退

第66回東日本学生ソフトテニスシングルス大会

二回戦敗退 小野 智史、飯淵 新大

和倉温泉運動公園テニスコート、希望の丘公園テニスコート

第77回文部科学大臣杯全日本大学対抗ソフトテニス選手権大会

団体 三回戦敗退

第78回三笠宮閣杯全日本学生ソフトテニス選手権大会

ベスト32 小野・飯淵組

山形県総合運動公園テニスコート

第80回東北学生ソフトテニス競技大会

団体 3位 Aチーム、Bチーム

ダブルス

準優勝 小野・飯淵組

ベスト8 村田 (優)・黒澤組

シングルス

優勝 小野 智史

準優勝 齋藤 楓雅

宮城野原テニスコート

第45回宮城学生ソフトテニス秋季リーグ

団体 優勝

第61回宮城学生ソフトテニス秋季選手権大会

雨のため途中で中止

東北学院大学泉キャンパス

第43回宮城学生ソフトテニス新人選手権大会

3位 村田 (優)・吉川組

第34回宮城学生ソフトテニスシングルス選手権大会

3回戦敗退 鈴木孝太郎

宮城野体育館

第53回東北学生選抜ソフトテニスインドア選手権大会

優勝 小野・飯淵組

ベスト8 齋藤・高橋組

私たちテニス部は、菅原隆志監督、今野優子コーチらの下で活動しています。部員は全員で19名在籍しており、4年生7名、3年生5名、1年生7名となっています。

今年度は昨年勝ち取ることでできなかった東北地区での優勝、全国大会での入賞を目標に、飯淵主将を中心にチームをまとめあげ、個々の技術、体力の向上に努めてきました。東北地区の大会では、団体優勝には届きませんでしたが、個人戦で上位入賞を取ることができました。全国規模の大会では、練習してきた内容を発揮し、小野・飯淵組がベスト32まで勝ち進むことができました。目標達成とはなりませんでしたが、チーム全体で課題を共有しながら練習に取り組み、技術だけでなく、考える力や、本番で力を発揮できる能力を高めることができ、どの部員にとっても有意義な1年となりました。

今年度は、新入生もたくさん入り、部全体が新たな空気で活発に活動することができていました。今後もこの雰囲気のまま、練習や試合ができることへの感謝の気持ちを忘れずに活動していきたいと思います。新たな目標を設定し今後も練習に励み、結果を残せるように頑張ります。最後になりますが、今年度も多くの方々からご指導、多大なご支援を頂戴しました。皆様の手厚いサポートの下に、部が運営できること、感謝の念に堪えません。関係各位の皆様には厚く御礼申し上げます。これから、チーム一丸となり、より一層の努力を積み重ね、一步一步、少しずつではありますが成長していけるよう精進して参ります。今後とも皆様の温かいご声援の程宜しくお願い申し上げます。

4年間の思い出

新型コロナウイルスの影響により約2年間の活動規制、大会中止と混沌とした状態で始まった部活動でありましたが、東北福祉大学テニス部という歴史のある環境で生活を送ることができ、4年間の活動を終えられたことを嬉しく思います。

活動を振り返ると、競技力向上に対する嬉しさ、勝負に対する歓喜や悔しさを味わい、それらの感情をチームで分かち合い、士気を高めることができ、有意義な時間となりました。その一方で、チームを1つの組織として構成することの難しさを痛感しました。以上のように競技力の成長だけでなく、人間としても大きく成長することができた、あっという間な4年間でした。そして、このような活動は周囲の支えなしには出来なかったと感じています。

チャレンジを後押ししてくれた両親、成長

を促してくれた監督、苦楽を共にしてくれたチームメイト、競技を通じ出会った人々に感謝の気持ちで一杯です。ありがとうございました。これからもこの気持ちを忘れずに日々精進しながら生活していきたいと思います。

後輩へのメッセージとして、部員一人ひとりがチームにどのように貢献できるのか考えて活動することが大切だと思っています。そうすることで、自分自身の成長に繋がると考えています。チームのために1人ができることは小さなことかもしれませんが、その小さなことのために、どんなことを考えてどれだけ主体的に行動できるかが、目標を達成する上で大きなカギを握ると思います。日頃から準備を怠らず、大きな舞台で最高のプレーができるよう日々努力してください。今後の活躍を心から期待しております。

(記 飯舘 新大)



バドミントン部

| | | | |
|------|-----|-----|-------------|
| 部長 | 五十嵐 | 守 | |
| 監督 | 谷内 | 貴昭 | |
| 男子主将 | 高谷 | 洸輔 | 社会福祉学科 4年 |
| 男子主務 | 庄司 | 健太郎 | 社会福祉学科 4年 |
| 女子主将 | 奥村 | 友梨 | 社会福祉学科 4年 |
| 女子主務 | 志田 | 遥 | 医療経営管理学科 2年 |

大会結果報告

大70回東北学生バドミントン選手権大会兼
2023年度東北学生バドミントン春季リーグ戦
2023年5月21日(日)~2023年5月27日(土)

女子団体 一部リーグ 3位

男子団体 一部リーグ 4位

男子シングルス

高谷 洸輔 3位

福田 廉太 5位

女子シングルス

奥村 友梨 2位

熊谷 雅 7位

女子ダブルス

奥村 友梨・藤原 里奈 4位

熊谷 雅・志田 遥 5位

令和5年度第66回東日本学生バドミントン
選手権大会

2023年9月4日(月)~2023年9月11日(月)

男子団体 二回戦敗退

女子団体 一回戦敗退

令和5年度第74回全日本学生バドミントン
選手権大会

2023年10月6日(金)~2023年10月12日(木)

男子シングルス

高谷 洸輔 一回戦敗退

女子シングルス

奥村 友梨 二回戦敗退

女子ダブルス

奥村 友梨・藤原 里奈 一回戦敗退

令和5年度東北学生バドミントン秋季リーグ戦

2023年11月6日(月)~2023年11月9日(木)

女子団体 一部リーグ 3位

男子団体 一部リーグ 3位

令和5年度東北新人学生バドミントン選手権大会

2023年12月3日(日)~2023年12月7日(木)

女子団体 ベスト4

女子シングルス

熊谷 雅 優勝

女子ダブルス

熊谷 雅・志田 遥 優勝

混合ダブルス

田野井晴柊・志田 遥 3位

私たちバドミントン部は、五十嵐守部長をはじめ谷内貴昭監督の下、男子8名（4年生4名、3年生1名、2年生1名、1年生2名）と女子4名（4年生1名、2年生3名）の計12名の選手で毎日活動を行っています。今年度はコロナ化以前のように制限はなく活動できました。4年生は、大学入学後から初めて有観客で試合を行うことができ、貴重な経験と時間を過ごすことができたと感じています。限られた時間の中で選手一人ひとりが自分の課題を見つけ出し、切磋琢磨しながら課題を克服し、質の高い練習をすることができたと思います。

春リーグでは、男女ともに団体戦での全日本インカレの出場を逃してしまい、後がない状況でしたが、個人戦では女子シングルス・ダブルスと男子シングルスで全日本インカレの出場権を獲得しました。男女で団体戦で勝つことができず悔しい結果となってしまいましたが、3年生以下の選手が少ない中でも確実に全員が一歩ずつ成長できていると感じています。来年度は新入生も入部するので、全種目で全日本インカレ出場を目指して、心技体の強化、チームとしての強さを試合で発揮したいと思います。

最後になりましたが、たくさんのご支援・ご声援をいただきました関係各位の皆様には厚く御礼申し上げますとともに、今後とも東北福祉大学バドミントン部のご指導のほど宜しくお願い申し上げます。

4年間の思い出

今年は、男女で団体戦で全日本インカレの出場を逃したことがとても悔しいです。個々の力は強くても団体戦で勝ち上がる難しさを痛感した1年でした。一人一人が練習メニューの意図を理解して共有し、質の高い練習を継続することが強いチームであり続ける、勝ち続ける強さだと4年間を通して感じました。また、最上級生になり今まで以上に自分の周りへの視野を広げて考えなければならぬことが難しく最後の1年を振り返ると主将として至らない点が多かったです。それでも、個人戦で全日本インカレに出場することができたのは、「自分の努力が結果につながった。」というだけではなく、4年間多くの方からご指導をいただき、支えられていたからこそその結果だと思っています。全日本インカレに出場したことで支えてくださった方々に感謝の気持ちを恩返しすることができ

たとは思っていませんし、結果だけにこだわらず試合で一生懸命シャトルを追いかけ、強気でおつかっていく姿を見て応援してよかったと誰からも思っていたらよいようなプレイヤーであり続けたいと思っています。

最後に、東北福祉大学で4年間バドミントン部として活動してきて、たくさんの方々からご支援・ご声援があってこそ私たちが活動できていることを実感しました。4年間このチームで経験したことは私たちにしかできなかったことばかりで、多くのことを学ばせていただきました。悔いの残らない結果を残すことはできませんでしたが、これまで熱くご声援ご指導いただいた皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。今後ともご指導・ご声援の程よろしくお願いたします。

(記 高谷 洸輔)



剣道部

| | | | | |
|-----|-----|---|---|-----------------|
| 部長 | 金 | 義 | 信 | |
| 総監督 | 太 | 田 | 善 | 久 |
| 監督 | 石 | 橋 | 力 | |
| コーチ | 伊 | 藤 | 雄 | 介 |
| コーチ | 西 | 山 | 雅 | 規 |
| 主将 | 山 | 崎 | 雄 | 飛 |
| 主務 | 小野寺 | 蓮 | | |
| | | | | 医療経営管理学科 3年 |
| | | | | 産業福祉マネジメント学科 3年 |

大会結果報告

5/28

第71回東北学生剣道選手権大会
男子個人 ベスト13位

7/3

第71回全日本学生剣道選手権大会
男子個人 1回戦敗退

9/10

第71回東北学生剣道優勝大会
第49回東北女子学生剣道優勝大会
男子団体 1回戦敗退
女子団体 3位

11/12

第42回全日本女子学生剣道優勝大会
1回戦敗退

12/2~12/3

第2回東北学生剣道新人大会
男子団体 予選敗退
女子団体 予選敗退

私たち剣道部は、4年生7名、3年生7名、2年生8名、1年生5名合計27名にて週5日国見が丘第1キャンパス「武徳館」1階剣道場において、本学剣道部の修行の精神「心法」の教えのもとに、「剣道の理念」である『剣道は剣の理法の修練による人間形成の道である』を志し、日々稽古に励んでおります。また、毎日の稽古は勿論「学業」と「地域貢献活動」にも積極的に取り組んでおり、部員1人ひとりが様々な活動を通して社会に必要な実践力を身に付け、4年間の大学生活を充実させております。

今年度の大会結果としましては、第71回東北学生剣道選手権大会で男子個人13位その結果第71回全日本学生剣道選手権大会に出場また、第49回東北女子学生剣道優勝大会女子団体3位その結果第42回全日本女子学生剣道優勝大会出場する事が出来ました。結果はどちらも1回戦敗退という悔しい結果になりました。大会を通じて全国の層の厚さを感じ、全国の中で勝ち上がれる力をつけなければいけないと感じました。

この悔しい思いを忘れずに稽古を行い、他の大会に向け、部内全体の結束力を高め、切磋琢磨しながら、自分達のマイナス部分をすべてプラスに変え男女アベック全国大会で優勝を目指し精神して参ります。

最後になりますが、今年度多大なる御指導、御協力を賜りました先生、先輩方、関係各位の方々に厚く御礼を申し上げます共に、今後も変わらぬ御指導、御鞭撻の程宜しく願い申し上げます。

4年間の思い出

希望と期待を胸に入学した2020年。新型コロナウイルスの影響で思い通りに活動できない日々が続きました。中止される大会や練習試合、歓迎会などの行事もできないまま卒業するのかと暗闇の中にいたのを今でも覚えています。そんな中仲間たちと日々励まし、切磋琢磨しながら活動をしてきました。「コロナだから制限されてできない」という考え方ではなく「どうしたら最善の策でできるのか」という考え方をするようになりました。できることをして上を目指す、私たちが4年間で行ってきたことのできた力です。今年は今全日本女子学生剣道優勝大会に出場することができました。昨年度には東北学生剣道選手権大会にて1位、2位という結果を残せました。どうしたらよりよい練習ができるのかミーティングを重ねたり、メニューを自分たちで

考えたりする日々でした。その中でもお忙しい中日々練習に来てくださる先生方のご指導がありました。熱く、時には厳しく情溢れる先生方とともに剣道に打ち込めたこと大変うれしく思っております。我々だけで4年間活動できたのではなく、先生方はもちろんOB/OGの先輩方、練習試合でお世話になっている他大学様、大会でお世話になっている連盟の方々などのお支えがあり今があります。心より御礼申し上げます。

卒業しても心法で精神で困難も乗り越え社会人としての自覚を持ち人生を歩んでいきます。

最後になりましたが東北福祉大学体育会剣道部のさらなるご活躍をお祈りしています。4年間ありがとうございました。

(記 大平 智也)



令和5年度 夏合宿

柔道部

| | | |
|----------|------|-----------|
| 部長・男子監督 | 三浦友和 | |
| コーチ・女子監督 | 五戸芳 | |
| コーチ | 川畑雅孝 | |
| コーチ | 高橋美奈 | |
| 主将 | 秋保丞志 | 福祉行政学科 4年 |
| 主務 | 蝦名琴音 | 社会福祉学科 3年 |
| 副主務 | 西出寛吾 | 社会福祉学科 2年 |

大会結果報告

男子
2023・8・28 東北学生柔道体重別選手権大会
60キ口級・大坂 颯希 第3位

女子
2023・5.23 東北学生柔道優勝大会
女子五人制 第2位

私たち柔道部は、三浦部長をはじめ、五戸コーチ・川畑コーチ・高橋コーチのご指導の下、4年生3名、3年生9名、2年生13名、1年生9名の34名で活動してきました。今年はコロナ禍も明け、大会に加え合同練習会や練習試合をすることができました。

男子は秋田県武道館で行われる、東北学生柔道体重別選手権大会で3年生の大坂颯希が3位となり全国大会に出場しました。女子も団体戦では富士大学に勝利し全国大会への切符をつかみました。

今年は、北海道と東北の大学を集めて開催された北日本錬成大会や東日本国際大学での合宿稽古、仙台大への出稽古など男女ともに様々な形で練習に取り組んできました。

また課題としていた筋力強化という面では五戸コーチのトレーニングに加え、道場内にトレーニングルームを設置し個々が大会で成果を出せるように励んでいます。

これからは、現3年生にとって最後の大会となる春の大会を見据えて練習に取り組み、男子は、悔しくも今年度達成できなかった団体戦で全国大会に出場するという目標、女子は、全国大会で一勝するという目標を実現できるよう、また、個人戦では1試合でも多くの勝利をつかめるように頑張っていきます。選手・主務一丸となって努力して参りますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

4年間の思い出

2020年私たちが入学した年、新型コロナウイルスが猛威を振るった年でした。入学してすぐ活動が停止となり、活動再開されたとしても柔道という競技の性質上、相手と組み合って練習することができずトレーニングの日々でした。本格的に試合や部活動ができるようになったのは一年生の秋からでした。

三年生の五月からは主将を務めさせていただきました。私は気持ち弱いです。柔道することは好きですが、大学で結果も残しておらず自信がありませんでした。主将を任された以上チームとして団体戦全国出場を目標に掲げてきました。私は言葉足らずだったので声を出して背中引くことしかできませんでした。部員一人一人が意識を持ってついてきてくれたことで部を運営することがで

きました。しかし、目標は叶いませんでした。私の力不足です。減量や怪我人が多くそれぞれ故障を抱えながら戦った部員達、また部活動やそれ以外も全面的にバックアップしていただいた先生方、設備を整えてくれたOB、OG保護者の皆様、本当にありがとうございました。

また後輩達には柔道だけの人間になってほしくないです。今活動できていることを当たり前だと思わず、周りの方々への感謝を忘れず敬意を払って柔道やそれ以外の目標を叶えてください。また、三浦監督を胴上げされることを楽しみにしています。

本当に四年間ありがとうございました。

(記 秋保 丞志)



スキー部

部長 平 間 正 志
コーチ 佐々木 栄太郎
主将 上 山 倅 大 社会福祉学科 4年
主務 辻 楓 福祉心理学科 4年

大会結果報告

第97回全日本学生スキー選手権大会
(2024年2月15日～2月19日開催)

2月15日

女子2部GS 11位 佐藤 亜純

2月16日

男子2部GS 9位 浅井 征人
41位 小沼 一哉
45位 宮坂 涼太
DQ 菅井 幸杜 (記録なし)
男子2部10kmフリー 14位 村田 和久
女子2部5kmフリー 5位 中嶋 愛優
10位 落合 楽

2月17日

女子2部SL 14位 佐藤 亜純
男子2部15kmフリー 14位 村田 和久
女子2部10kmフリー 2位 中嶋 愛優
10位 落合 楽

2月18日

男子2部SL 22位 菅井 幸杜
30位 小沼 一哉
DNF 宮坂 涼太 (記録なし)
DNF 浅井 征人 (記録なし)

今年度スキー部は、男子7名と女子4名（マネージャー1名）の計11名、そのうち、アルペン競技6名、クロスカントリー競技4名で活動してきました。

オフシーズンの練習では、ランニングやウエイトトレーニング、そして、それぞれの種目に合わせた練習メニューを組み、長期の合宿にも臨んできました。

今年度の結果としては、第97回全日本学生スキー選手権大会で、アルペン競技で男子1名とクロスカントリースキー競技で女子の2名が入賞という結果を残すことが出来ました。この他にも、国民体育大会への出場なども果たし、個々が目標に向かって大会に挑んできました。

このような結果を残すことが出来たのは、監督・コーチをはじめ、応援して頂いたOBの皆様等、練習や大会での指導や心強いサポートのおかげだと思っております。関係者皆様に感謝申し上げます。今後も、競技力の向上に努め、東北福祉大学体育会スキー部を盛り上げていけるよう、努力して参ります。チームでより一層練習に励んでいきますので、これからもご指導とご声援の程よろしくお願い致します。

4年間の思い出

私たちの世代は、新型コロナウイルスの影響によって、練習や合宿、大会等も行うことが難しい状況にありました。また、スキー部の中で、クロスカントリースキー競技を行っていたのは、私だけであったため、活動規制がある上に、自分自身で練習メニューを組まなければならない、初めてのことばかりで多くの不安が募る中で部活動が始まりました。活動を振り返れば、オフシーズンの練習は、地元の仲間たちとともに励み、冬季期間の合宿は、他大学と交流を図る等、一人という状況の中でも、様々な手段と効率を考えて部活動に取り組める環境を構築してきました。多く

の方々の力を借りられたこともあり、全日本学生スキー選手権大会では毎年、入賞を果たすことが出来ました。このような形で、4年間部活動を行えたのも、監督やコーチ、OBの皆様や保護者、部活動の仲間たちなど、すべての関係者のサポートが自分の傍にあったからだと思っています。関係者各位の皆様、多大なご支援、ご協力賜り、部員を代表致しまして厚く御礼申し上げます。

今後とも東北福祉大学体育会スキー部のご声援の方を宜しくお願い致します。

(記 上山 偉大)



男子陸上競技部

| | | |
|------|------|-----------|
| 部長 | 太田義久 | |
| 監督 | 永浦和也 | |
| 駅伝監督 | 和気恭平 | |
| 主将 | 菊池拓哉 | 社会行政学科 4年 |
| 主務 | 齋藤陸杜 | 社会福祉学科 3年 |

大会結果報告

6/10~6/12

第76回東北学生陸上競技対抗選手権大会
男子400m 第2位 菊池 拓哉

8/10~8/12

第45回北日本学生陸上競技対抗選手権大会
男子400m 優勝 菊池 拓哉

9/17~9/19

天皇賜杯第92回日本学生陸上選手権大会
男子400m 出場 菊池 拓哉
男子4×400mR 出場 東北福祉大
(菊池・佐藤・櫻庭・工藤)

10/9

第35回出雲全日本大学選抜駅伝競走
東北学連選抜 2区出場 齋藤 陸杜

私たち陸上競技部は現在、4年生6名、3年生8名、2年生3名、1年生8名、計23名で日々の練習に励んでいます。

今年度の結果として、天皇賜杯第90回日本学生陸上競技対校選手権大会の4×400mRに昨年に引き続き出場したことに加えて、今年度は4年生の菊池が個人種目で出場を果たしました。目標達成には届かなかったものの、持ちうる全力を尽くすことが出来たと共に、来年に繋がる充実した大会となりました。また、駅伝ブロック所属の3年生の齋藤も昨年に引き続き出雲全日本大学選抜駅伝競走に出場し力走を見せました。

次年度は、1人でも多くの選手が全国大会出場、上位入賞を成し遂げてほしいです。そのためにも、選手同士が協力し合い、時には意見を出し合い、個々の能力向上に努めると同時に、チームとしての結束力の向上にも図っていきたいと考えています。

そして選手として競技力の向上に励むことはもちろんのこと、1人の大人として周りの模範となり私たちよりも若い年代や日頃支えてくださる方々に還元していきたいと考えます。

最後になりますが、新型コロナウイルスの感染が拡大しております社会情勢下におきまして、今年度中にも多大なるご支援・ご声援を賜りました関係各位の皆様にも厚く御礼申し上げます。来年度もご支援・ご声援の程よろしく願いいたします。

4年間の思い出

私は、大学4年間。陸上部競技を通じて、競技力と人間力を成長させることができました。私は大学4年間、陸上を継続するにあたり、個人種目である400m走において、「東北で1番になる」という目標を掲げ、東北福祉大学陸上競技部に入部しました。

1年目は新型コロナウイルスの影響により、大会が軒並み中止になり、全体での練習もしばらく行うことができませんでした。また、高校との環境の違いやブランクから中々競技成績が伸びず悩んでいました。

しかし、同期の部員たちと協力し、共に工夫して自主練習を行い続けたことで、モチベーションを維持することができました。2年目には、徐々に環境にも慣れ、大会では高校の自己記録を更新することができました。停滞期を乗り越え、高校の自分を越えたことに安心したと同時に、さらに大学で競技力を上げるため努力しようと決意することができました。3年目には、東北でも上位レベルまで競技力を上げることができました。大会や記録会でも入賞する機会が増えましたが、目標の基準である「東北大会優勝」には届かず、悔しい思いも沢山経験しました。そして、3年の後期からは主将に任命され、個人のことだけでなくチーム方針についても考えるようになりました。各々抱えている目標を聞き出し、目標達成に必要な練習や部員のニーズ

に答えた練習方針の計画、意識統率を行いました。4年目は、最後の年になり、目標が達成できていないことに焦りを感じるようになりました。自身の練習内容は正しいのか、練習量が足りているのか迷走した時期もありました。そんな中、出場した最後の東北インカレでは、準優勝に終わり、目標に一步届かず、大きな挫折を経験しました。そんな中、同期や後輩の声かけや、監督からの助言が励みになりました。そこから挫折を乗り越え、残された数か月、最後まで目標達成を目指す決意を固め、練習に励むことができました。その結果、最後の北日本インカレでは個人種目優勝を達成し、「北日本大会優勝」という、目標以上の成果を成し遂げることができました。4年間、目標を乗り越えるまで、諦めず努力することができたのは、部員や監督、家族の支えがあったからだと思っています。

4年間の部活動を通じて、競技力だけではなく、目標遂行のための計画力や、チームを支えるための行動力、責任力を身に付けることができました。部活動で培った人間力を今後、社会でも活かしていきたいと思っています。4年間、面倒を見てくださった先輩、共に努力した同期、ついてきてくれた後輩、丁寧に指導して頂いた監督にはとても感謝しています。4年間ありがとうございました。

(記 菊池 拓哉)



女子陸上競技部

監督 冠 木 雅 守

主将 梅 村 光 理 福祉行政学科 4年

主務 粟 野 萌々香 社会福祉学科 2年

大会結果報告

東北インカレ

| | | |
|----------|------|--------------------------|
| 800 m | 2位入賞 | 鈴木 結菜 |
| | 8位入賞 | 澤井 望乃 |
| 1,500 m | 優勝 | 平藤 楠菜 |
| | 3位入賞 | 武田 莉奈 |
| | 6位入賞 | 澤井 望乃 |
| 5,000 m | 優勝 | 村山愛美沙 (大会新記録) |
| | 2位入賞 | 武田 莉奈 |
| | 4位入賞 | 平藤 楠菜 |
| 10,000 m | 優勝 | 小林日香莉 |
| | 2位入賞 | 柴田 梨花 |
| 4×400 m | 5位入賞 | 東北福祉大学 (鈴木、澤井、佐々木、武田) |

北日本インカレ

| | | |
|---------|----|-------|
| 800 m | 優勝 | 鈴木 結菜 |
| 1,500 m | 優勝 | 武田 莉奈 |
| | 2位 | 平藤 楠菜 |
| 5,000 m | 優勝 | 小林日香莉 |

全日本インカレ

| | | |
|----------|------|-------|
| 10,000 m | 6位入賞 | 村山愛美沙 |
|----------|------|-------|

全日本大学女子駅伝

| | | |
|-------|-----------|--------|
| 東北予選会 | 1位 (17連覇) | 東北福祉大学 |
|-------|-----------|--------|

全日本大学女子駅伝

| | |
|----|-------------|
| 総合 | 8位入賞 (過去最高) |
|----|-------------|

富士山女子駅伝

| | |
|----|-------------|
| 総合 | 8位入賞 (過去最高) |
|----|-------------|

私たちが東北福祉大学女子陸上競技部は、全日本大学女子駅伝で8位入賞という目標を掲げて1年間取り組んできました。昨年度果たせなかった入賞を今年度は必ず果たし、東北でも全国で戦うことが出来るということを日本の陸上界に広めるため、チームスローガンである「チームのために私がやる」を常に意識しながら練習から私生活までチーム全員で切磋琢磨してきました。

4月から新チームとして活動を始め、東北大学連春季競技会や日本学生個人選手権など4月から多くの大会に出場し、東北地域と全国での差を痛感しました。その経験を活かし、各々が全国の大学の選手と比べ、自分に何が欠けているのかを考え、監督や上級生、マネージャーからアドバイスをもらいながら練習を行いました。チームのために自ら動き、競技者として切磋琢磨し合うことがチームスローガンの実現や全日本大学女子駅伝、富士山女子駅伝の結果にも繋がったのではないかと感じます。

4月のレースが終了し、5月はもう一度体づくりとして長距離の基本的な部分になるジョグや補強を徹底して行い、6月の大会が近づいて来た際にスピードを強化していく練習に移行しました。一日一日、しっかりと目的を持ちながら練習に励むことができ、6月には、U20日本選手権や東北インカレに出場して東北インカレでは1500m、5,000mで1位を勝ち取り、10,000mでは出場した選手全員が表彰台に上がる事ができました。また、自己ベストやシーズンベストを出した選手もとても多く、全日本大学女子駅伝に向けてチーム全体の雰囲気も上がり、全国で戦う準備が出来始めた大会になったと感じます。

7月上旬には北日本インカレがあり、中旬から下旬にかけての期間は福島県の西郷村で走り込みの合宿を行いました。西郷村合宿では、アップダウンが激しいクロスカントリーコースを走り、駅伝でのアップダウンに対応出来る力を身に付け、足場が悪いコースを走り、足づくりを徹底して行うことが出来ました。8月には北海道の北斗市で合宿を行い、北海道でも走り込みや坂を使った練習をして全日本大学女子駅伝や富士山女子駅伝の坂を上手く走るため、辛いときでも全員で声を掛け合いながら走りました。チームの雰囲気も盛り上げながら周りのことも考えるということが出来た合宿になったと思います。また、今年度は気温がとても高く厳しい猛暑が続きましたが、走る距離を分割したり時間の調整をしたりなど様々な工夫をしたことで、熱中症や暑さで体調不良になる選手も出ることなく、安全に練習に取り組むことが出来ました。これは、監督やマネージャーが選手のことを細かく気にして下さったり、暑さに対して色々な準備をして下さったりしたおかげだと思えます。夏に練習を継続して行うことが出来た為、9月の上旬から福島県の檜原湖で行った合宿にもつなげることができ、9月の合宿からスピードを意識した練習に移りました。スポーツパーク檜原湖のグラウンドでレースに近いペースで走ることやグラウンドの周りのクロスカントリーコースを使ってスピードを取り入れながら、レースを意識したインターバルの練習を全員が行うことが出来ました。下旬には全日本大学女子駅伝東北予選会が行われ、A,Bチームが他大学に圧倒的な差をつけて走りることが出来ました。10月の宮城県東松島市で行われた調整合宿では、東松島市のロードを使って練習を行い、全日本大学女子駅伝のコースの特徴に合わせて区間配置を決める大切な練習が行われました。練習の際は、チーム全体が引き締まった雰囲気を作り、声を掛け合いながら行いましたが、練習以外の食事の際は、学年関係なく楽しく話しながら過ごし、チーム力も高いまま全日本大学女子駅伝に向かうことができました。

良いチームを作ることが出来たのは、4年生の2人のおかげだと全員が感じています。夏に選手を引退しながらもチームに残り、サポートに回ったキャプテンの梅村やキャプテンやチームのことを支えながら自分の最後の競技人生に全力を尽くしていた長山のために、全日本大学女子駅伝は必ず入賞するといった気持ちで頑張ってきました。

10月の全日本大学女子駅伝では、目標にしていた8位入賞、来年度無条件で出場することが出来るシード権を獲得することが出来ました。大会当日は東北福祉大学のOBやOG、職員、学生といった、多くの方々にサポートに協力していただきました。そういった方々が応援してくださったことで、チームスタッフやサポートメンバーを含め、チーム全員で入賞を掴み取ることができました。また、12月に行われた富士山女子駅伝でも8位入賞をすることができ、その2つの全国駅伝大会で東北地域の大学でも全国で戦えるということを広めることが出来たと感じます。

多くの人から支えられ、部活動が出来ているという感謝の気持ちを忘れず、来年度は更に成長した姿と結果を届けられるように頑張りたいと思います。

4年間の思い出

今年は、北日本・東北史上初の全日本大学女子駅伝・全日本大学女子選抜駅伝8位入賞という目標を達成し、多くの方々に支えられた1年でした。

大学入学時は、新型コロナウイルスの流行により外出禁止、部活動禁止などの制限がわかり、思い描いていた大学生活とは程遠いものでした。そのような状況下でも熱心に指導して下さる監督、チームをまとめ活気づけて下さった先輩方がいて、目標を見失うことなく部活動に励むことができました。

最後の1年は主将となり、自分自身のことだけでなくチームのことを今まで以上に考えるようになりました。「チームのために私がやる」をテーマに掲げ、全員が自ら進んで行動し、「入賞する」という想いを常にもって過ごしてきました。辛い時も、迷った時も常

に支えてくれるチームメイトがいました。誰一人として欠けてはならないチームを全員で作り、今年、「入賞」という目標を達成することができました。このような結果を残すことができたのは、常に私たちと向き合い指導して下さる監督、練習環境等を整えて下さる大学関係者の方々、多くのご支援とご声援を送って下さるOBOGの方々などたくさんの方々の支えがあったからです。本当に感謝の気持ちで一杯です。来年以降、さらに上を目指して頑張りたいと思います。

大学4年間でたくさんのことを経験し、多くのことを学ばせていただき、とても貴重で幸せな時間でした。本当にありがとうございました。今後も東北福祉大学女子陸上競技部の応援を宜しくお願い致します。

(記 梅村 光理)



全日本大学女子駅伝にて 初シード獲得

男子サッカー部

| | | |
|------|------|-----------|
| 部長 | 大野光吉 | |
| 監督 | 國井精一 | |
| 監督 | 吉田繁喜 | (学外) |
| 男子主将 | 鈴木悠生 | 社会福祉学科 3年 |
| 男子主務 | 武藤愛可 | 社会福祉学科 1年 |

大会結果報告

リーグ
東北地区大学サッカーリーグ2部南
優勝

東北地区大学サッカーリーグ1部
昇格

体育会男子サッカー部は、今年創部46年目を迎えました。國井監督をはじめ、大野部長、平野先生のご指導の下、在籍選手26名、マネージャー2名の計28名で日々練習に励んでいます。

2023年度、東北地区大学リーグ二部南優勝、一年間の目標としていた一部リーグへの昇格を果たしました。37年振りの快挙となりました。

今年1年を振り返り、シーズン開始前に、“チーム全員で頑張る”“今年こそ一部昇格を果たす”といった目標を掲げ、鈴木主将を中心にチームをまとめ上げ、個々の技術向上と共にチームの為に、部員全員練習に励んで参りました。國井監督には毎日熱心に指導して頂いています。今季の試合のメンバーは、11人中10人が3年生以下で構成されたチームであるので、選手層が厚いのが最大の特徴です。経験を積んだ多くの選手が居ることを強みにし、来季も主将を先頭に、さらにいいチーム目指して参ります。

最後になりますが、保護者の皆様、学校関係者様、スポンサー様、応援して下さいの皆様を始め、年間を通して沢山の方々に支えて頂き、チームが活動する事が出来ました。感謝申し上げます。

皆様のご支援、ご声援のお陰で今年1年間、非常に濃いシーズンとなりました。

チーム全員で頑張る姿を、来季も皆様にお見せ出来るようにチーム一丸となって精進して参ります。今後とも、ご支援、ご声援の程宜しくお願い致します。

4年間の思い出

今年度はサッカー部の目標である東北大学サッカー2部南リーグ優勝と1部リーグ昇格が出来ました。4年生が1人しかいない状況で鈴木主将が中心となり、チーム一丸となって練習に取り組み努力してきた結果が出たと思います。

2年次から國井監督を迎え、個々の技術向上や戦術の指導をいただきました。確実にチームとして成長しているのが実感できましたが、昨年度まではリーグ優勝までは一步届かず悔しい思いをしてきました。今年は先輩方の悔しい思いを糧に、モチベーション高く日々の練習しリーグ優勝と1部昇格の目標を必ず達成しようと取り組みました。しかし、リーグ戦開幕までの練習試合では思うように勝つことが出来ずチームとして厳しい期間がありました。そのなかでコミュニケーションを取り、自分たちで意見を出し合い切磋琢磨してきたことでよりチームが成長できたと思います。

リーグ戦では自分たちがやりたいサッカーをできない試合、チャンスを作っても得点に繋がらず負けてしまった試合があり、勝つことの厳しさや修正点の多さを実感しました。練習で修正点を少しずつ改善し、接戦を勝ちきれようになったことは力がついていると感じました。そして、1部リーグ昇格戦では練習してきた形

で得点でき、無失点で勝利したため、1年間やってきた結果が表れたと思いました。

後輩たちへ、1年次から國井監督の指導を受け、東北福祉大サッカー部のサッカースタイル基盤を築き上げるのに大きく貢献したと思っています。来年度の試合は常に格上のチームと対戦することになります。今まで以上に思い通りにいかないことが増え、厳しい試合ばかりだと思いますが、悔いの残らないように部活動に取り組んで欲しいと思います。そして、今まで一緒に部活動ができた時間は非常に楽しく、この先も忘れられない思い出です。リードもできず頼りない4年生でしたが、共にプレーしたことを覚えていてもらえれば幸いです。

最後になりますが、目標達成まで導いていただいた國井監督、素晴らしい環境で部活動できるようにご尽力していただいた大野部長、平野さんをはじめとする関係者の皆様に感謝申し上げます。また、県外まで応援に駆けつけていただいた保護者の皆様、誠にありがとうございます。

各々部活動で得た経験を社会で生かし、東北福祉大学体育会サッカー部に恥じない社会人になろうと思います。4年間ありがとうございました。

(記 佐々木 蒼)



歴史記録 2023年 第48回東北地区大学サッカーリーグ2部南 優勝

女子サッカー部

監督 國井 精一

女子主将 福原 亜美香 医療経営管理学科 3年

女子主務 須田 千尋 医療経営管理学科 2年

大会結果報告

東北地域大学女子サッカーリーグ
4位 (9月17日～10月21日)

私たち体育会サッカー部女子は、4年生6名、3年生7名、2年生1名、1年生6名の計20名で日々活動しています。平日は7時から、土曜祝日は9時から活動を行っています。全日本大学女子サッカー選手権大会出場を目標として日々練習を重ねています。人工芝のグラウンドという恵まれた環境で活動を行えることに感謝し、チーム内で切磋琢磨しあいながら頑張っています。今シーズンは東北地域大学女子サッカーリーグ4位という悔しい結果で終わりました。来シーズンはこの成績を上回り、全日本大学女子サッカー選手権大会に出場できるように日々努力していきたいと思えます。今年度中に多大なるご支援ご協力賜りました関係者各位の皆様には厚く御礼申し上げます。結果を残せるようチーム一丸となって頑張りますので、これからも応援やご指導の程、よろしくお願いいたします。

4年間の思い出

サッカー部女子は私たち4年生の代に創部され活動してきました。1年生の最初は部活動がコロナウイルスの影響で活動できずオンラインを通して仲間と活動していました。コロナが落ち着き監督が不在になってから困難なことが多く、一人一人思うことはあった中でも活動のためにチームのマネジメントや練習メニューを考えたり、試合を組んだりなど自分たちで行って来ました。仲間同士でサッ

カー部を構成させるという経験は他ではできないことだと思いますし貴重な経験にもなりました。インカレ出場という目標には届きませんでしたがそんな中でも一番良かったのはチームの仲間と一緒に4年間活動できた喜びや楽しさがあったことだと思います。本当に沢山の経験ができたことにとっても感謝をしています。

(記 蒲澤 愛奏)



躰道部

部長 武田圭矢
監督 青木寛敏
主将 岡崎克祐 教育学科 2年
主務 高見双葉 社会福祉学科 2年

大会結果報告

6/25
宮城県体育大会躰道競技会
初戦敗退

9/2~9/3
北日本学生大会
初戦敗退

10/7
全国学生躰道優勝大会
初戦敗退

10/29
東北地区躰道優勝大会
男子新人法形競技 第三位

私たち躰道部は、武田部長をはじめ、青木監督のご指導の下、男子3名、女子1名の計4名が部活動に取り組んでおります。少人数ではありますが、各種大会の出場や他大学との交流を図りながら活動を行っております。

今年度は、県大会、北日本地区大会、全国学生大会、東北大会などの大会に出場してきました。新型コロナウイルス感染症による規制も今年から緩和され始め、コロナ禍では行うことが出来なかった合同合宿や合同稽古も積極的に行うことができ、技術や経験だけでなく、様々な人との交流を深めるということもでき、様々な面で成長できたのではないかと実感しています。コロナ禍で途絶えてしまった伝統や交流なども復活し戸惑ったり、難渋したりしましたが部員皆の協力と青木監督のお力添えいただいたおかげで再開することができ、今年度は成長と再始動の1年間となりました。

今後も変わらず、ご指導ご鞭撻のほどよろしく願います。

4年間の思い出

私たち躰道部は現在、最高学年が2年生かつ今年から入部したこともあり、今年一年の思い出をつづろうと思います。上記でも記した通り、今年度は新型コロナウイルス感染症の規制緩和により、コロナ禍で途絶えてしまった交流や伝統を復活が印象的でした。途絶えてしまったものの中には礼儀作法に関するものも多く、「コロナ禍で人と接触できなかったからできなかったもの」「交流が減ってしまったためできなかったこと」なども数多くあり、教えてくださる先輩もいない中監督から直々にご指導いただき、「来年はこれを自分たちが新しく入ってくる後輩に指導する立場になるのだ」ということを感じ取りより一層力を入れて取り組まなければならない

と感じました。

また、新入部員の増加や東北大学の躰道部が新たに設立され、常日頃から共に稽古ができた部活内での新体制の設立や今まで出来なかった稽古方法の実践、頼れる先輩の存在というのもほかの部活動に比べ数少ない中、部員全員と青木監督のご協力のもと切磋琢磨し合い、様々なことにチャレンジをしてきた挑戦的な怒涛の一年間だったと考えます。

これらの経験は、今後の人生においても必ず役に立ち、必須のものであると考えるので卒業までに身につけ将来に生かしていきたいと考えています。

(記 岡崎 克祐)



弓道部

部長 松本祥子

監督 佐藤真幸

主将 大友駿輔 教育学科 4年

主務 中塩永貴 産業福祉マネジメント学科 4年

大会結果報告

令和5年度は諸大会出場なし

私たち東北福祉大学体育会弓道部は、部長の松本祥子先生をはじめ、佐藤真幸監督、岡田清一師範先生ご指導の下、現在4年生6名、3年生3名、2年生3名、の計12名が在籍しています。

本団体は令和4年度の活動の一切をもちまして現在活動休止中の状態にあります。今年度は部員一人一人がそれぞれの道を歩み、弓道という武道の修練に励んでいます。体育会の部活動としての活動はありませんが各々が東北福祉大学体育会の一員である自覚を持ちながら大学生活を過ごしていきたいです。

大変短くはありますが、今年度中も関係各位の方々から多大なご支援、ご協力を賜りましたこと厚く御礼申し上げます。今後とも東北福祉大学体育会弓道部へのお導きのほどよろしくお願い申し上げます。

4年間の思い出

私が東北福祉大学体育会弓道部に所属して、早いもので4年という月日が流れました。

入部当初、先生方から「教育学部で体育会の部活は大変だよ」と言われたのを今でも忘れません。私は絶対に4年間やりきるという絶対的な目標を持ったことを強く覚えています。振り返ってみると私の4年間の部活動はただでさえ学業との両立に日々奮闘している中で入部当初から常に新型コロナウイルスの感染防止の日々でした。右も左もわからない状態で例年通りの活動はできず、大会はすべてオンラインでの実施。いざコロナ渦が明けて各大会で結果を残して全国大会にも駒を進められたと思ったら自分の代である令和4年度のリーグ戦でⅡ部への降格、そして部員人数を鑑みた無期限の部活動休止決定。4年間を通して「良かった」と自信を持って言えることはそんなに多くないかもしれませんが。しかし私にとってこの体育会弓道部に在籍したという事実はかけがえのない大切な思い出です。リーグ戦についてもⅡ部からⅠ部への昇格と降格をどちらも経験させていただきましたし、高校時代には縁のなかった全国大会という場にも選手として何度も立たせていただきました。昨年度は歴史ある弓道部の主将という大切な役職を経験させていただき、部という団体を

引っ張ることが如何に大変でやりがいのあることなのかを身をもって経験することができました。45年の歴史を持つ団体の活動を自分の代で止めてしまったことに何度も「これでよかったのだろうか」「もっとできることがあったのではないか」などととても悩みましたが、私としてはこれ以上のない結果だったと思います。今後東北福祉大学体育会弓道部の名前が大会で見ることにはできないかもしれませんが、たった4年間でもこの部に関わった私の記憶に深く刻まれる事と思います。

私はこの部活動での経験を通して、人には様々な考えがあり、その一つ一つを認め合いながら会話をすることの重要性を学びました。部の中で何度も意見の衝突を経験し、その度に「あ、そのような考え方もあるのか」と気づかされました。相手の考えを認めて話し合うことは今後の社会人生活においてもとても大切なことだと思います。体育会弓道部で得た学びを今後も大切にしていきたいです。

最後になりますが、先生方からは多大なご支援、ご協力賜りました。全部員を代表致しまして厚く御礼申し上げます。本当にありがとうございます。

(記 大友 駿輔)



男子ハンドボール部

| | | |
|-----|------|-----------------|
| 部長 | 千葉伸彦 | |
| 監督 | 影山陽大 | |
| コーチ | 吉田洋志 | |
| 主将 | 櫻井一成 | 情報福祉マネジメント学科 3年 |
| 主務 | 岩渕大和 | 社会福祉学科 2年 |

大会結果報告

5月10日～14日
東北学生ハンドボール2023春季リーグ戦
ベスト4

8月11日～13日
令和5年度東日本学生ハンドボール選手権大会
Aブロック準優勝

9月16日～18日 9月30日～10月1日
令和5年度第68回東北学生ハンドボール
秋季リーグ戦
ベスト4

私たち、男子ハンドボール部は千葉部長をはじめとして影山監督、吉田コーチのもと、3年生6名、2年生5名、1年生3名、計14名で春季・秋季リーグ優勝・東日本インカレ優勝・インカレベスト8を目標に学生が主体として日々の練習に取り組んでいます。

今年度は、春季リーグ4位・秋季リーグ3位と納得のいかない結果になってしまいました。どちらも自分たちのミスから失点しそこから徐々に点差がつき負ける試合が多くなりました。ですが、悪い試合ばかりではなく自分たちの得意な攻めから得点し、良い試合展開にもっていくことができていた試合もありました。この結果を踏まえて今後の練習では、一人ひとりが課題を克服しチーム全体で成長していきたい、東北福祉大学の名前に轟かせたいです。

今年のチームは、昨年と同様に体力やフィジカル強化などを主にやり、ポルトトレーニングや試合で当たり負けしない、走り負けしない体をつくってきました。また、限られた時間でやっていることもあり、集合時間などを徹底して守り、凡事徹底を一人ひとりが心掛けていました。そのほかに、ポルトトレーニングではディフェンス練習を中心に守りからの速攻練習、チーム内で切磋琢磨しながら日々の練習で結果を残そうと奮闘しています。

私たちは、自分たちで掲げた目標を達成するために、何ができて何ができないかなどチーム全体で模索しながら練習に励んでいました。ですが、試合本番になって緊張や勝ち急いでしまい思った通りに自分たちの試合展開にもっていくことができない試合が多くありました。春季リーグでは、初戦や2回戦は勝ったものの3回戦は負けてしまいそこから4回戦、最終試合も負けてしまい結果が4位になってしまいました。このようなことがありますが、負けて得たこともありましたし、一人ひとりが試合に対してどのように考えるかを改めて再確認していました。また、練習に関しても1日2試合を想定してアップ前にシャトルランや、ゲーム形式で負けたチームに罰を与えるなどの負けたくないという気持ちをもって練習に取り組むことをやってきました。さらに、部の道具を大事に使用し整理整頓をすることにより、良い状態で活動できると思いました。

その結果として、秋季リーグではもちろん緊張はしたものの、勝ち急いだりせずに自分たちのペースで試合展開に持っていくことができた試合が多くなりました。また、自分たちは強者ではなく挑戦者として大会に臨んでいました。試合の内容は、負けた試合が多くありましたが次に繋がる負け方をしていました。負けた悔しさももちろんありましたが、次試合したら勝てるとういう気持ちも出てきましたし、今後どういう練習をすれば勝てるかなども考える思考も得られました。来年度から新チームで活動していきますが、今は人数が少ない中で限られた練習をやっていますが新1年生が入り、新たな東北福祉大学男子ハンドボール部を見てもらえたらと思います。また、選手一人ひとりが目標に向けて、達成するために何をすべきかを考えて行きたいと思っています。

最後になりましたが、今年度中にも多大なるご支援、ご協力を賜りました関係各位の皆様へ厚く御礼申し上げます。そして、今後ともご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

4年間の思い出

初めに、目標である全日本インカレ出場には届きませんでしたが、出ている選手も出ていない選手も心一つにして戦うことが出来ました。この4年を振り返ると新型コロナウイルスの影響で活動が制限され練習ができなくなり、令和2年度はすべての大会が中止になりました。しかし、令和3年度から徐々に規制緩和が進み、様々な大会に出場することが出来ました。その結果、令和3.4年度と2年連続で全日本インカレに出場することができ、数年ぶりに1回戦突破をすることが出来ました。最上級生になってからは、目標である全日本インカレ出場のために選手間でのコミュニケーションを増やし、そこで出た課

題や反省点をもとに、全員で練習メニューを考え活動してきました。最終的には目標達成することは出来ませんでしたが、4年間の部活動を通して様々な事を学び、得ることができました。今後はこれを活かし、一人前の大人に成長していきたいと思います。最後になりますが、千葉部長、影山監督をはじめ関係者各位の皆様、これまで厚くご指導、ご声援をいただきありがとうございました。今後とも男子ハンドボール部のご声援をよろしくお願い致します。

(記 岡部 駿)



令和5年度第68回東北学生ハンドボール秋季リーグ戦にて

女子ハンドボール部

部長 齋藤昌宏
監督 千葉伸彦
主将 庄司彩乃 医療経営管理学科 4年
主務 柳原ひとゑ 福祉行政学科 2年

大会結果報告

5月12日～14日
第58回東北学生春季リーグ
優勝

8月11日～13日
第45回東北東日本学生選手権大会
優勝

9月17日・18日・30日・10月1日
第68回東北学生秋季リーグ
準優勝

11月3日～8日 高松宮記念杯男子
第66回女子第59回全日本学生選手権大会
一回戦

私たち女子ハンドボール部は齋藤部長、千葉監督のご指導の下、4年生1名、3年生3名、2年生4名、1年生6名の計14名で活動しています。チーム目標では「インカレ1回戦突破」を目標に日々練習に励んでいます。今年度最初の大会となった春季リーグでは、今までコートに立っていたメンバーの怪我などがありフルメンバーで試合に望むことができませんでした。チーム全員で戦勝ち切ることができ、東日本学生選手権への出場を手にすることができました。8月に行われた東日本学生選手権では、リーグ戦を1位で突破できれば全国大会への出場が決まるという場面でチーム全員が諦めず、戦い続けたことで優勝という結果を残す事ができました。10月に行われた秋季リーグまでは攻守でミスが多く出てしまい、決勝の富士大学戦では前半からリードされ、最後まで追いつけず準優勝となりました。11月には全日本学生選手権が行われ1回戦はびわこ成蹊スポーツ大学と対戦しました。序盤は接戦でしたが徐々に離され敗戦となりました。目標としていた「インカレ1回戦突破」には届きませんでしたが、下級生が多くコートに立ち、この大会を経験できたことは4年生が引退後の新チームにとっても大きな力になると思います。次年度は全国大会で一つでも多く勝利できるように日々努力し、全員で一つになり練習に励んでいきます。

最後になりましたが、今年度中にも多大なるご声援、ご協力を賜りました関係各位の皆様には厚く御礼申し上げます。そして次年度も引き続き女子ハンドボール部へのご支援、ご声援のほど宜しくお願い致します。

4年間の思い出

私は四年間のハンドボール部での活動を通して、様々な経験をさせて頂きました。中高生時代では、先生や監督から言われたことをやるだけで精一杯でしたが、大学入学後は自分達で自分の強みや弱みそしてチームとしての課題を理解し、それを改善するために必要なメニューを考え短い練習時間でも効率よく、充実した練習をしてきました。四年生になってからの一年は主将としてチームの事を考える時間が増え、どうしたら後輩の良さを引き出せるのか、どうしたらみんなのモチベーションを保てるのかといった色々な事を考えながらの困難な一年でした。自分がチームの先頭に立って引っ張れているのか、チームをまとめられているのか、自分の判断は間違っていないのかと度々考える日もありましたが、最後の大会が終わった後に先生方や泣きながら後輩に「一人でよく頑張っ

た、ありがとう」と感謝された時は、ここまで諦めないで続けてきて良かったと深く感じました。秋季リーグ優勝、インカレ一回戦を勝ち抜く事はできませんでしたが最後まで私についてきて、支えてくれた後輩達には本当に感謝の気持ちでいっぱいです。また、たくさんの経験と技術を指導して下さった先生方にも感謝申し上げます。四年間の嬉しかった事も苦しかった事も全てが思い出です。そして、引退して今感じている事は、後輩達とハンドボールをする事ができて楽しかったです。部活動を通して学び、得たものを今後活かしていきたいと思えます。

今後も女子ハンドボール部のご声援を宜しくお願い致します。

(記 庄司 彩乃)



水泳部

部長 幕内 孝
コーチ 清水石 寛
主将 宮 輪太郎 行政学科 4年
主務 中村 柚 希 社会福祉学科 2年

大会結果報告

第19回宮城県FGST四大学春季公認記録

大村心優 (2年) 200m自由形 優勝
山際啓斗 (1年) 100m背泳ぎ 優勝
200m背泳ぎ 優勝
茂庭侑里 (1年) 400m自由形 優勝

第16回北部学生選手権水泳競技大会

男子総合 4位
女子総合 4位

| | | | |
|-----------------|------------|----|----|
| 水澤 圭篤 (4年) | 200m背泳ぎ | 3位 | |
| | 100m背泳ぎ | 4位 | |
| 工藤 柊斗 (4年) | 100m自由形 | 6位 | |
| 高橋 奈央 (4年) | 100m背泳ぎ | 4位 | |
| 小堺虎太郎 (3年) | 200m平泳ぎ | 6位 | |
| 庄司 桜花 (2年) | 100m自由形 | 5位 | |
| | 50m自由形 | 4位 | |
| 大村 心優 (2年) | 200m自由形 | 4位 | |
| | 400m自由形 | 3位 | |
| 山際 啓斗 (1年) | 200m背泳ぎ | 優勝 | |
| | 100m背泳ぎ | 2位 | |
| 藤代 陸翔 (1年) | 1,500m自由形 | 3位 | |
| | 400m自由形 | 5位 | |
| 青木 然 (1年) | 400m個人メドレー | 6位 | 6位 |
| | 200m個人メドレー | 6位 | 6位 |
| 加藤 陽 (1年) | 200mバタフライ | 4位 | 4位 |
| 茂庭 侑里 (1年) | 800m自由形 | 優勝 | |
| | 400m自由形 | 2位 | |
| 男子4×100mメドレーリレー | | 3位 | |

第99回日本学生選手権水泳競技大会

山際 啓斗 (1年) 200m背泳ぎ
100m背泳ぎ
茂庭 侑里 (1年) 400m自由形

第74回東北地区大学体育大会

女子総合 3位
男子総合 4位
山際 啓斗 (1年) 200m背泳ぎ 優勝
100m背泳ぎ 2位
藤代 陸翔 (1年) 400m自由形 3位
茂庭 侑里 (1年) 400m自由形 2位
女子4×100mフリーリレー 2位
(茂庭侑里・庄司桜花・大村心優・平賀 雛)
女子4×100mメドレーリレー 3位
(大村心優・茂庭侑里・庄司桜花・平賀 雛)
男子4×100mフリーリレー 3位
(藤代陸翔・山際啓斗・青木 然・小堺虎太郎)
男子4×100mメドレーリレー 3位
(山際啓斗・小堺虎太郎・青木 然・佐藤路汰)

私たち水泳部は、部長の幕内先生、監督の清水石さんご指導の下4年生8人、3年生3人、2年生6人、1年生7人で活動を行っています。月曜日から土曜日まで週6日間の朝7時から9時まで活動しており、場所は東北福祉大学近くの国見スイミングスクールをお借りして日々練習に取り組んでいます。ミーティングや、各学年での話し合いを重ね、練習メニューを選手たちで考え取り組んでいます。意見を出し合い、個々の目標はもちろんですが今年度は日本学生選手権に一人でも多くの人が出場できるように、全体で共通の目標を決め練習を行ってきました。今年度多く取り組んだ活動としては、他大学や高校生との合同練習を行ったことです。仙台大学水泳部さんとの合同練習では普段とは違う環境での練習を行うことにより、互いに刺激となり充実した練習会になったと思います。5月に行われた四大学春季記録会では主幹校として大会に参加しました。バスタイムを更新し成績を残す学生が多く良いスタートを切ることができました。また北部学生選手権大会では全国大会出場の切符を1年生から2名の選手が獲得しました。マネージャー1人、選手2名で臨んだ全国大会は得るものが多くあったと強く感じています。初出場の1年生は納得のいくレースができました。圧倒的なレベルの高さのレースを見ることやオリンピック選手の泳ぎを間近で見ることにより今後の取り組みに対する意識がより一層高まったのではないかと感じました。

今後の大会も、積み重ねてきた努力を十分に発揮できるよう期待しています。また、4月からは新入部員を迎え、新たな刺激をもらい、今年度よりもさらに水泳部に活気があふれることを心から期待しています。東北福祉大水泳部の1つのチームとして選手一人一人との絆を大切にしながら高め合いチームワークを大切にしていけるような部活動を行えたらと思います。練習をさせてもらっているこの環境に感謝し、今後もさらに精進して参ります。

最後になりますが、今年度も多大なるご支援、ご協力を下さりました関係各位の皆様には厚く御礼申し上げますと共に、今後ともご指導の程宜しくお願い申し上げます。

4年間の思い出

大学生の4年を振り返り改めてとても良い経験ができたと感じます。入部時から2年生まではコロナ禍によりまともに大会も行われず、3、4年生でも宮城県内のプールの故障によりあまり良い環境で大会ができないことが多かったです。それでも良い経験ができたと言い切れるのは仲間と楽しく部活ができたからです。入学当初からまともに練習できる状況ではなかったです。やっと練習ができるようになった時も真面目に練習しようとしすぎて仲間とすれ違いが起きることもありました。しかし、先輩方から1番は仲間と楽しんでやるのが大切だと教えてもらいました。それから常日頃、部活に限らず仲間と楽

しむことを最優先に行動しています。

後輩達に伝えたいのは、その仲間と楽しむことを忘れないということです。今後それぞれがいろんな壁に当たると思います。それでも、キツイ練習も仲間とやれば乗り越えられるように、仲間と支え合えば乗り越えられると思います。

正直部活は楽しいことばかりではありませんでしたが、私がかここで活動を続けられたのはこれまでに多くの人が協力してくれたからです。今まで支えてくれた後輩や先輩方、関係者の方々ありがとうございました。

(記 宮 輪太郎)



ゴルフ部

| | | | |
|------|------|--------|----|
| 総監督 | 阿部靖彦 | 社会福祉学科 | 4年 |
| コーチ | 梶井亮介 | | |
| コーチ | 樋口璃乃 | | |
| 男子主将 | 岡田晃平 | 社会福祉学科 | 4年 |
| 女子主将 | 佐藤美優 | 社会福祉学科 | 4年 |
| 主務 | 柿沼瑛亮 | 社会福祉学科 | 2年 |
| 主務 | 斎藤彩絵 | 社会福祉学科 | 3年 |

大会結果報告

5/20～21

関東学生春季Aブロック対抗戦
準優勝

5/6～7

関東女子学生春季Aブロック対抗戦
準優勝

6/21～22

全国大学ゴルフ対抗戦（男女）

男子 3位

女子 優勝

9/11～15

関東秋季Aブロック対抗戦
優勝

9/5～6

関東女子秋季Aブロック対抗戦
優勝

11/7～10

常陸宮杯全日本大学ゴルフ選手権（男女）

男子 準優勝

女子 3位

令和5年度は、男女四冠を目指して1年間戦いましたが、男子1勝・女子2勝と悔しいシーズンとなりました。個人では、日本女子学生で、4年の園田・2年の橋本が2位タイで、4年の岡田が日本オープンゴルフ選手権競技でローアマチュアで、文部科学大臣杯争奪日本学生ゴルフ王座決定戦で2年の古瀬・澤田が男女ともに準優勝でシーズンを終わりました。これまでに沢山の偉大な先輩方や東北福祉大学ゴルフ部の伝統や歴史を作っていただき、素晴らしい練習環境で練習することができ、沢山の方々からのサポートしていただき、関係者の方々には感謝の気持ちでいっぱいです。来年度も東北福祉大学ゴルフ部として、男女四冠達成をするために、チーム一丸となって切磋琢磨しあっています。

4年間の思い出

私達はこの4年間を通して、人として、そしてゴルファーとして大きく成長することができました。東北福祉大学の素晴らしい練習環境で、仲間と切磋琢磨できた日々は、私達の宝物となりました。そして私たちを厳しくも温かく指導して下さいました監督をはじめ

コーチ陣、関係者の皆様に心から感謝しています。

ご指導して頂いたことを胸に、これからはそれぞれの道で精進して参ります。

ありがとうございました。

(記 佐藤 美優)



軟式野球部

| | | |
|-----|--------|---------------|
| 部長 | 阿部靖彦 | |
| 監督 | 阿部靖彦 | |
| コーチ | 小野昌彦 | |
| 主将 | 粟飯原虎之介 | 産業マネジメント学科 3年 |
| 主務 | 山本彩乃 | 福祉心理学科 3年 |
| 主務 | 水本華蓮 | 教育学科 1年 |
| 主務 | 沓澤 綸 | 社会福祉学科 1年 |

大会結果報告

第46回全日本大学軟式野球選手権大会
東北地区予選
優勝

第46回全日本大学軟式野球選手権大会
出場

今年1年、春先のチーム作りが上手くいかずになかなかまとめることができない日々が続きチームとしても夏の全国大会に出場出来ずに終わってしまいました。秋を迎えると共に戻ってきた4年生を中心としてチームを立て直し、秋の大会では優勝することが出来ました。これからは予選では勝つのは絶対条件とし、全国で勝てるチームを作り、目標である日本一を今年には達成したいと思います。

4年間の思い出

昨年も東北福祉大学軟式野球部へのご声援ありがとうございました。

個人としましては、遠い神奈川県から宮城県に生活拠点を換え、慣れない環境や、また2020年の新型コロナウイルスの影響で4月から6月までは部活動の自粛もあり、前例のないスタートとなりました。

その中で、裏方の皆様・チームを支えてくださる沢山の方々のサポートもあり活動再開ができたのだと思います。

また、大きな怪我や調子が上がらず、常に不安を持って過ごしてきましたが、チームメイトからは沢山声をかけていただき、不安が日に日に無くなっていき集中して部活動に集中することができました。

同じポジションに何人もある為、毎日刺激を買い、日々の成長にも繋がることができ、チームメイトには、感謝しかないと考えております。

チームとしては、昨年全国大学軟式野球選手権大会において初戦敗退という悔しい結果に終わってしまいました。

来年度からは、新たな監督を迎えての新体制となります。

現在残っている選手そして新たらしく入ってくる新入生を迎え、2018年以來の全国制覇を成し遂げてくれることを願っております。今後とも東北福祉大学軟式野球の応援を何卒宜しくお願い致します。

(記 影山航志朗)



アイスホッケー部

| | | |
|-----|-------|-------------|
| 部長 | 門馬利光 | |
| 総監督 | 渡辺伸彦 | |
| 監督 | 今村雄太郎 | |
| コーチ | 早坂康汰 | |
| コーチ | 瀬野尾尚大 | |
| 主将 | 深田真冶 | 医療経営管理学科 4年 |
| 主務 | 宮腰真里江 | 福祉心理学科 3年 |

大会結果報告

6/30 (金)～7/2 (日)

第3回盛岡市アイスリンクカップ

アイスホッケー大会

6位

8/30 (水)～9/3 (日)

第24回大学アイスホッケー交流戦苫小牧大会

セカンドステージ

1回戦敗退

10/21 (土)

令和5年度東北地区学生アイスホッケー秋季大会

3位

10/1 (日)～10/9 (月)

第27回宮城県アイスホッケー連盟会長杯

5位

10/15 (日)～11/8 (水)

第55回宮城県アイスホッケーリーグ戦

5位

11/17 (金)～11/19 (日)

令和5年度東北地区学生アイスホッケー大会兼

第96回日本学生氷上競技選手権大会

東北地区予選

5位

12/15 (金)～12/17 (日)

第96回日本学生氷上競技選手権大会

セカンドディビジョン

準優勝

今年度は、新型コロナウイルスの感染状況が落ち着いてきたことにより、中止になっていた苫小牧交流戦の3年ぶりの開催や、2019年以来達成できていなかったインカレ本選への進出を目標にするなど、昨年度より一層充実した1年間になりました。

基本となる氷上練習や陸上トレーニングに加え、合宿や練習試合、それらに対するミーティングなど、今年度の我が部のスローガンである「雑草魂」のもと、自分たちができる努力を積み重ねてきました。

11月、目標としていたインカレ本戦ファーストディビジョンへの出場を懸けたインカレ予選が開催されました。しかし、結果は5位となり出場権を獲得することは出来ませんでした。この結果を受けて、部員全員が本来持てるチームの力を発揮しきれなかったことへの悔しさを感じ、また、なぜ一丸となったプレーができなかったのかを考えました。そして、ファーストディビジョンへの出場は叶わなくとも、最終的に自分たちに残されたセカンドディビジョンで優勝するために、最後の1か月間はチームのため、4年生のためという想いを胸に、ただがむしゃらに練習に励みました。

結果、セカンドディビジョンでは惜しくも準優勝となり、非常に悔しい思いをしましたが、試合結果はもちろん、ここに至るまでの過程は、スローガンの通り最後まで粘り強く泥臭い熱意に溢れており、一人一人が闘志を燃やし皆のためにと全力を尽くしたからこそ手に入ったものだと思います。こうして締め括った今年度の活動は、間違いなくお互いがお互いを誇らしく思い、チームとして大きな感動を味わった時間となりました。

様々な刺激を受け、部員それぞれが課題を見つけ成長を実感したこの経験をもとに、来年度も一回一回の練習を大切に、話し合いなどのコミュニケーションの場も設けながら、今年度以上にチームで一致団結して、次こそ目標とするインカレ本戦のファーストディビジョンに出場できるよう一層精進してまいります。

最後になりますが、日頃よりご支援いただいております保護者の皆様、卒業生の皆様、そして大学関係者の皆様に対しまして厚く御礼を申し上げますとともに、今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

4年間の思い出

4年間の部活動の振り返りとして学んだことは、チームスポーツとしてのあるべき姿です。チームスポーツのあるべき姿とは、チーム全員が同じ目標に向かって日々努力し支え合うことが本来のあるべき姿だと思います。しかし、自分たちが最高学年になり主将を務めるようになったにもかかわらず、本当に全員が同じ目標に向かっていのかなどが分からない状態でスタートし、良い結果がなかなか残せないまま大会を終えることが多々ありました。アイスホッケーに対しての取り組み方の差があったり、試合への考え方が違ったり、噛み合わないこともありました。出身校が違いアイスホッケーをやってきた環境や意識の違いがある中全員が揃って同じ方向を向くことは簡単ではないと思っていましたが、インカレ本選セカンドディビジョンの決勝戦で悔しくも敗退してしまった後、誰もが悔し涙を流しており、チームメイト全員が優勝に向けて必死にプレーをしていたのだと感じました。この瞬間は何よりチームが1つになっていたことの証明だと確信しました。しかし、監督や部長は、責任は俺らにあると言ってくれましたが、勝って恩返しが出来なかったこと、また、主将として同期や後輩たちに勝つ喜びを分かち合えられなかったことへの

申し訳なさも感じました。それでも、この東北福祉大学アイスホッケー部のチームにいてこのチームメイトでいなければこれほどの経験はできなかったと思っており、チームスポーツの素晴らしさを学ぶことは無かったと思っています。

後輩たちには、アイスホッケーが出来ることは当たり前ではなく、アイスアリーナの関係者の方々、部長・監督・コーチやマネージャー、そして何より保護者の皆様のおかげでアイスホッケーができていくことへの感謝を忘れないでいただきたいです。また、誰からも応援されるチームになってもらいたいと思っています。

1年目からコロナウイルスの影響でなかなか活動が出来なかった中、様々な経験をさせていただき多くの思い出を作らせていただきました。今でもまだ1試合でも多くこのチームで試合をしたいという思いもあります。スタッフの方々や先輩、後輩、そして同期たちにも恵まれ最高の4年間になりました。自分の中では間違いなく日本一のチームです。4年間支えてくださったスタッフの方々、大学教職員の皆様、本当にお世話になりました。

(記 深田 真治)



女子ソフトボール部

部長 千葉 幸喜
監督 舟山 健一
主将 上原 千風 社会福祉学科 4年
主務 横江 美咲 医療経営管理学科 4年

大会結果報告

4月29・30日
北海道・東北地区大学ソフトボール春季大会
優勝

5月20・21日
北海道・東北地区女子ソフトボール選手権大会
優勝

7月8～10日
東日本大学女子ソフトボール選手権大会
ベスト8

8月25日～28日
全日本大学女子ソフトボール選手権大会
ベスト8

9月16～19日
全日本総合選手権大会
初戦敗退

10月21・22日
北海道・東北地区大学ソフトボール秋季大会
準優勝

私たち女子ソフトボール部は、今年で22年目を迎えました。創部からこれまで「自立と自律」という理念が掲げられ、「競技力」と「人間性」高めることを意識して活動してまいりました。

私たちのチームの目標は「日本一」です。これを実現するために、今年は競技力向上以上に「チームづくり」に力を入れてきました。具体的には「ユニット制」を導入して、全員に役割が与えられました。全員がチーム作りに参加できる仕組みを導入したことで、個々がやりがいと責任感をもてるチームになったと実感しています。

私たちは、今年「さあいこう」というスローガンを掲げて活動しました。「さあいこう」には、日本一になるために冷静さと爆発力を持ち、辛い状況でも前を向こうという意味が込められています。練習が始まる前や最中、練習試合、日常生活の中でも「さあいこう」という積極的発声、インカレへの士気を高めてきました。「さあいこう」のスローガンのおかげでインカレでは自分たちの力を出し切ることができました。結果は「ベスト8」でしたが、「さあいこう」の言葉のもと全員で戦い抜き素晴らしい感動的な大会となりました。

これからも、先輩方から託された「日本一への想い」と、大学の関係者はもちろん、応援して下さる全ての方々への感謝の気持ちを忘れずに、「日本一」に向かって活動していきたいと思えます。

4年間の思い出

4年間で、一つ上の代で「インカレで準優勝」したこと、個人としては「大学選抜に選出」されたことなど、ソフトボールを通じて多くの経験をさせていただきましたが、「大学生活4年間の思い出は」と聞かれるとまず初めに思い浮かぶのが、仲間たちと過ごした当たり前の日々です。

夜遅くまで練習をしてから、同期とチームのことについて日付が変わるまで話をしたり、後輩からの相談で遅くまで部屋で話し込んだり、時にはくだらない話をして盛り上がり夜遅くなることもありました。活動中は、同期と一緒にいることが当たり前でしたが、卒業を控え今こうして振り返ると、それら全ての時間が私にとってかけがえのない時間だったと心から感じています。

「仲間の大切さ」を一番実感したのが、4年生でキャプテンを任されたことです。私は元々自分に自信を持ってない性格で、キャプテンを任された時は不安な気持ちしかありませんでした。ですが、そんな時に私を支えてくれたのは同期の存在でした。自信がなさそうにしていると「しっかりしろよ」と厳しい言葉で喝を入れてくれて、本当に悩んだときは

遅くまで私の話を聞いてくれました。この同期がいたからこそ、どんな練習でも乗り越えられ、絶対にこのチームで日本一になりたい、みんなに「日本一の景色」を見せてあげたいという感情が込み上げて、本当の意味でキャプテンとしての覚悟が決まっていきました。

最後の大会（インカレ）ではメンバーもメンバー外も一人一人に役割が与えられて、全員総力で日本一を目指し戦い抜きました。目標を達成することはできませんでしたが、最後までチームの為に力を出し切る仲間の姿を見て、心から感動して私にとって大切な財産となりました。本当に幸せなキャプテン生活でした。

最期に、4年間こんなにも素敵な経験をさせていただけたのは、同期や仲間はもちろんですが、大学関係者の方々やスタッフの方々、保護者の方々、部に関わっていただいた全ての方々のご支援とご協力があったからです。このような素晴らしい環境で、素晴らしい経験させていただき、心から感謝申し上げます。「日本一」は、後輩たちに託します。

（記 上原 千風）



空手道部

部長 石澤 優紀
監督 阿部 晋二 (学外)
コーチ 瀬谷 龍介
コーチ 笠原 理子
主将 阿久津 龍司 社会福祉学科 4年
主務 佐藤 澄奈 社会福祉学科 3年

大会結果報告

2023年4月22日
第2回全日本空手道体重別選手権大会
東北地区予選会
男子組手 【-85kg級】 阿久津龍司 第3位
【+85kg級】 本間海斗 準優勝
女子組手 【-50kg級】 高橋 瑠風 優勝
【-55kg級】 福村 愛梨 第3位、五十嵐那奈 第3位
【-61kg級】 高瀬 結衣 準優勝、女澤 美晴 第3位
浅野ひまり 第3位
【-68kg級】 児玉 真衣 優勝

2023年4月23日
第56回宮城県空手道選手権大会
一般・大学男子 組手 阿久津龍司 準優勝
一般・大学女子 組手 児玉 真衣 優勝、高瀬 瑠風 第3位

2023年5月5日
第59回東日本大学空手道選手権大会
男子団体組手 2回戦敗退
女子団体組手 1回戦敗退

2023年5月21日
第21回東北学生空手道選手権大会
男子個人形 安藤 颯太 準優勝
女子個人形 浅野ひまり 優勝、佐藤 澄奈 準優勝
男子個人組手 武山 怜雅 優勝、阿久津龍司 準優勝
鎌本圭史郎 第3位
女子個人組手 児玉 真依 優勝、酒井 ひな 準優勝
女澤 美晴 第3位

2023年6月19日
第74回東北地区大学体育大会
男子個人形 安藤 颯太 準優勝
女子個人形 浅野ひまり 優勝、佐藤 澄奈 準優勝
今野こはる 第3位
男子個人組手 武山 怜雅 優勝、鎌本圭史郎 準優勝
佐々 愛和 第3位、藤原 爽太 第3位
女子個人組手 児玉 真依 優勝、酒井 ひな 準優勝
女澤 美晴 第3位
男子団体組手 東北福祉大 優勝
女子団体組手 東北福祉大 優勝

2023年7月2日
第67回全日本大学空手道選手権大会
男子個人形 安藤 颯太 1回戦敗退
女子個人形 浅野ひまり 1回戦敗退、佐藤 澄奈 1回戦敗退
男子個人組手 藤原 爽太 2回戦敗退、武山 怜雅 2回戦敗退
鎌本圭史郎 2回戦敗退、相澤 烈夏 2回戦敗退
千葉 優大 3回戦敗退、阿久津龍司 ベスト16
女子個人組手 高瀬 結衣 1回戦敗退、浅野ひまり 1回戦敗退
女澤 美晴 1回戦敗退、酒井 ひな 1回戦敗退
児玉 真依 2回戦敗退

2023年8月5日～6日
第2回全日本空手道体重別選手権大会
男子個人組手 阿久津龍司 予選ラウンド敗退
本間 海斗 予選ラウンド敗退
女子個人組手 高瀬 結衣 予選ラウンド敗退
児玉 真依 予選ラウンド敗退

2023年10月15日
第22回東北大学空手道選手権大会並びに新人戦
男子個人形 安藤 颯太 優勝
女子個人形 今野こはる 優勝
男子個人組手 鎌本圭史郎 優勝、安藤 颯太 第3位
山下 廉 三第3位
女子個人組手 児玉 真依 優勝、女澤 美晴 準優勝
高瀬 結衣 第3位、五十嵐那奈 第3位
男子団体組手 東北福祉大学 優勝
女子団体組手 東北福祉大学 優勝

2023年11月19日
第67回全日本大学空手道選手権大会
男子団体組手 1回戦敗退
女子団体組手 2回戦敗退

私たち空手道部は、石澤部長をはじめ、阿部監督、瀬谷コーチ、笠原コーチのご指導の下、4年生6名、3年生6名、2年生6名、1年生6名、計24名で日々の練習に打ち込んできました。

今年は新型コロナウイルスによる制限が大きく緩和され、4年ぶりの東北地区大学体育大会の開催や、大会の有観客に伴い、保護者やOB・OGの方々が応援に駆けつけていただき、たくさんの声援とお力添えをいただきました。

練習では部員全員が同じメニューをこなしていても、1人1人の課題は異なる為、分からない事やつまずき、伸び悩むことはたくさんありましたが、先輩後輩関係なく話し合い、教え合い、成長していくことができるのが私たち空手道部の強みだと思います。また、どんなに辛くて心が折れそうになる練習やトレーニングでも声を掛け合い、笑顔で試合に勝つために1年間、やりきりました。これからも成長を続ける中で、全国の舞台上で1つでも勝つために何をすれば良いのか・何が必要なのか、また練習中や相手と向き合っている際に、何を意識するのか・何を考えるのか・相手の心理状態を考えることに着目し、今後とも成長を続け、大きな舞台上、笑顔で試合を楽しむことができるよう日々精進して参ります。

最後になりますが、今年度も多大なるご支援、ご協力をくださりました関係各位の皆様へ厚く御礼申し上げますと共に、今後ともご支援、ご指導の程よろしく願い申し上げます。

4年間の思い出

新型コロナウイルスの影響もあり、様々な大会や合宿などが中止、又は延期となることが多く、思うような活動ができなかった3年間を過ごし、4年生になって本来の大学生活を取り戻すことができた1年間だったと思います。入学した1年間は、公式戦は新型コロナウイルスの影響で1つもありませんでしたが、石澤部長を始めとする監督・コーチが主催していただき「阿部晋二杯」が開催されました。部内戦ではありますが、各大会に劣らない盛り上がりを見せ、充実した大会になりました。2年生の時は各大会が開かれ、感染予防としてマスクをしながらの試合をしました。なかなか体験できない1年間だったと思います。3年生では、そのマスクも無くなり、無観客ではありましたが大会に参加し、多くの経験を積むことができたと思います。学生最後の1年間は有観客で応援の力を改めて実感することができる年でした。私はこの4年間、非常に充実した部活動生活を送ることができ、部長や監督・コーチに日頃の恩返しを、結果で示したいという悔いが残る4年間では

ありましたが、それでも日々の練習を怠ることなく、精進することができました。

また、今年度は主将を経験し、競技を行いながら部活動をまとめる難しさや人の上に立つということがどういうことで、どうしなければいけないのかを理解できる1年間でもありました。不甲斐ない私をいつも支えてくれた同期や、ついてきてくれた後輩たち、また間違った道に進みそうになった時に指導して下さった指導陣の方々が居てくださって、約1年間主将としてチームを自分なりに引っ張る事が出来ました。

最後になりますが、石澤部長を始めとする指導者の方々、ここまで空手道部を繋いでくださった先輩方、練習環境を整えていただいた本大学、そしてなにより両親や部員、この空手道部に携わったすべての人に感謝申し上げます。各々部活動で得た経験を社会で活かし、東北福祉大学空手道部の名に恥じない社会人になりたいと思います。4年間お世話になりました。改めて、ありがとうございました。

(記 阿久津龍司)



テコンドー部

部長 阿部 靖彦
監督 相原 儀雅 (学外)
主将 岡崎 陽向 社会福祉学科 1年

大会結果報告

令和5年9月10日 山梨県甲府市
第17回全日本学生テコンドー選手権大会
キョルギー 46kg 優勝

令和5年12月3日 愛知県名古屋市
17回全日本テコンドー選手権大会
キョルギー 49kg 優勝

昨年から新型コロナウイルスの考え方も変わり、少しずつ元の生活に戻れてきた1年となりました。コロナの影響で思うように合宿や大会に出場することが出来ず悔しい思いをした方も多いのではないかと思います。

しかし、この1年で私は得るものも多くありました。

今まで当たり前だと思っていた日常が当たり前ではなくなった時に、改めて1日1日の時間の大切さに気付かされました。

昨年12月におこなわれた全日本テコンドー選手権大会では、多くの方々が現地まで足を運んで応援に駆けつけてくださいました。

会場の人数制限、声出しの応援などコロナで制限されていたことが解禁になったことで、以前のように観客席が一体となる応援で会場がさらに熱く盛り上がり、私はいつも以上に気持ちが乗って試合をすることが出来ました。

私たち選手にとって応援とは多大なる力と励みになることを改めて実感できました。

大学からの多大なるご支援とご協力のおかげで、今年1年で全日本選手権大会や学生選手権大会で優勝することができ、海外の大会でも数多くのメダルを獲得することができました。このような結果を残すことができたのは、たくさんの方々に支えてもらい、応援して頂いているおかげです。来年度も、日本の大会では2連覇を、国際大会では初の金メダルを目指して、日々練習に励んで参りますので、今後とも応援よろしく願いいたします。



26部の歴史

体育会（現常任幹事会）

| 西暦 | 元号 | 年数 | 歴代会長 | 歴代副会長 | 歴代幹事長 | 歴代副幹事長 | 卒業人数 |
|-------|-------|------|-------|-------------|-------|--------|------|
| 1972年 | 昭和47年 | 1年目 | 細井 計 | | 牛山 俊夫 | | 0 |
| 73年 | 48年 | 2年目 | 細井 計 | | 牛山 俊夫 | | 0 |
| 74年 | 49年 | 3年目 | 岡本 正平 | | 平石 和一 | | 2 |
| 75年 | 50年 | 4年目 | 岡本 正平 | 大和田直樹 | 伊藤 弘晴 | | 0 |
| 76年 | 51年 | 5年目 | 中西 武雄 | 大和田直樹 | 佐藤 聖也 | | 1 |
| 77年 | 52年 | 6年目 | 中西 武雄 | 大和田直樹 | 近藤 亨 | 小野 哲夫 | 2 |
| 78年 | 53年 | 7年目 | 中西 武雄 | 大和田直樹 | 阿部 一哉 | | 1 |
| 79年 | 54年 | 8年目 | 中西 武雄 | 大和田直樹 | 鈴木 誠 | 上野 幸志 | 4 |
| 80年 | 55年 | 9年目 | 山木 勝夫 | | 赤川 義雄 | 三浦 進治 | 5 |
| 81年 | 56年 | 10年目 | 山木 勝夫 | | 前田 尚彦 | 小川 英 | 3 |
| 82年 | 57年 | 11年目 | 山木 勝夫 | | 小川 英 | 佐藤 仁志 | 1 |
| 83年 | 58年 | 12年目 | 山木 勝夫 | 柴田 幸男 | 木幡 藤夫 | 五味田 寿 | 1 |
| 84年 | 59年 | 13年目 | 山木 勝夫 | 柴田 幸男 | 松浦 正男 | 川村 直基 | 3 |
| 85年 | 60年 | 14年目 | 石澤 志郎 | 柴田 幸男 | 村上 英男 | 村松 徹 | 4 |
| 86年 | 61年 | 15年目 | 石澤 志郎 | 柴田 幸男 | 加藤 裕 | 岡本信太郎 | 2 |
| 87年 | 62年 | 16年目 | 石澤 志郎 | 柴田 幸男 | 小笠原 卓 | 秋山 清文 | 3 |
| 88年 | 63年 | 17年目 | 石澤 志郎 | 柴田 幸男 | 秋山 清文 | 村田 幸彦 | 4 |
| 89年 | 平成元年 | 18年目 | 石澤 志郎 | 柴田 幸男 | 村田 幸彦 | 森本 晃司 | 4 |
| 90年 | 2年 | 19年目 | 小松 紘 | 柴田 幸男 | 森本 晃司 | 志水 明恵 | 4 |
| 91年 | 3年 | 20年目 | 小松 紘 | 柴田 幸男 | 志水 明恵 | 斗々澤秀弥 | 4 |
| 92年 | 4年 | 21年目 | 小松 紘 | 柴田 幸男 | 斗々澤秀弥 | 白川 恵 | 4 |
| 93年 | 5年 | 22年目 | 小松 紘 | 柴田 幸男 | 白川 恵 | 近藤美和子 | 1 |
| 94年 | 6年 | 23年目 | 高橋 俊郎 | 柴田 幸男 | 甲山 睦美 | 千葉 幸子 | 3 |
| 95年 | 7年 | 24年目 | 高橋 俊郎 | 柴田 幸男 | 千葉 幸子 | 伊部菜穂子 | 5 |
| 96年 | 8年 | 25年目 | 高橋 俊郎 | 柴田 幸男 | 伊部菜穂子 | 吉田 卓 | 2 |
| 97年 | 9年 | 26年目 | 高橋 俊郎 | 柴田 幸男 | 吉田 卓 | 厚海 仁志 | 7 |
| 98年 | 10年 | 27年目 | 高橋 俊郎 | 柴田 幸男 | 厚海 仁志 | 菊池幸太郎 | 4 |
| 99年 | 11年 | 28年目 | 高橋 俊郎 | 柴田 幸男 | 菊池幸太郎 | 村上 章子 | 3 |
| 2000年 | 12年 | 29年目 | 高橋 俊郎 | 佐藤伊知子・鈴木 智彦 | 熊谷 圭介 | 村上 章子 | 1 |
| 01年 | 13年 | 30年目 | 高橋 俊郎 | 佐藤伊知子・鈴木 智彦 | 熊田 大輔 | 清水 泰之 | 3 |
| 02年 | 14年 | 31年目 | 高橋 俊郎 | 佐藤伊知子・鈴木 智彦 | 清水 泰之 | 小南 久俊 | 2 |
| 03年 | 15年 | 32年目 | 高橋 俊郎 | 佐藤伊知子・鈴木 智彦 | 渥美 京子 | 猪狩 宏恵 | 2 |

体育会（現常任幹事会）

| 西暦 | 元号 | 年数 | 歴代会長 | 歴代副会長 | 歴代幹事長 | 歴代副幹事長 | 卒業人数 |
|-----|------|------|---------|-------------|--------|-------------|-------|
| 04年 | 16年 | 33年目 | 高橋 俊郎 | 佐藤伊知子・鈴木 智彦 | 加藤 真浪 | 高野 智子 | 2 |
| 05年 | 17年 | 34年目 | 高橋 俊郎 | 佐藤伊知子・鈴木 智彦 | 樋口謙太郎 | 松本 千鶴 | 1 |
| 06年 | 18年 | 35年目 | 高橋 俊郎 | 佐藤伊知子・鈴木 智彦 | 松本 千鶴 | 佐藤 佑美 | 2 |
| 07年 | 19年 | 36年目 | 高橋 俊郎 | 佐藤伊知子・阿部 靖彦 | 新明 優子 | 大金 亨 | 2 |
| 08年 | 20年 | 37年目 | 高橋 俊郎 | 佐藤伊知子・阿部 靖彦 | 田崎麻由美 | 伊東 峻 | 5 |
| 09年 | 21年 | 38年目 | 高橋 俊郎 | 佐藤伊知子・阿部 靖彦 | 寒河江里奈 | 藤原 梓 | 2 |
| 10年 | 22年 | 39年目 | 高橋 俊郎 | 佐藤伊知子・阿部 靖彦 | 伊藤 早紀 | 板垣 恵美 | 3 |
| 11年 | 23年 | 40年目 | 大和田直樹 | 佐藤伊知子・阿部 靖彦 | 千田 和 | 三浦 千緩 | 5 |
| 12年 | 24年 | 41年目 | 大和田直樹 | 佐藤伊知子・阿部 靖彦 | 千田 和 | 三浦 千緩 | 7 |
| 13年 | 25年 | 42年目 | 代行 福富哲也 | 佐藤伊知子・阿部 靖彦 | 村上 千尋 | 石田 健人 | 9 |
| 14年 | 26年 | 43年目 | 松江 克彦 | 佐藤伊知子・阿部 靖彦 | 石田 健人 | 里見 昌則・青沼枝里香 | 5 |
| 15年 | 27年 | 44年目 | 松江 克彦 | 佐藤伊知子・阿部 靖彦 | 八重樫真優子 | 安島 宏尚 | 2 |
| 16年 | 28年 | 45年目 | 松江 克彦 | 佐藤伊知子・阿部 靖彦 | 伊藤 駿 | 水田 沙知 | 0 |
| 17年 | 29年 | 46年目 | 松江 克彦 | 佐藤伊知子・阿部 靖彦 | 堀 武尊 | 堀井美沙子 | 2 |
| 18年 | 30年 | 47年目 | 梶原 洋 | 佐藤伊知子・阿部 靖彦 | 尾形 昇平 | 佐藤 由菜 | 3 |
| 19年 | 令和元年 | 48年目 | 梶原 洋 | 佐藤伊知子・阿部 靖彦 | 尾形 昇平 | 橋本 泰洋 | 4 |
| 20年 | 2年 | 49年目 | 梶原 洋 | 佐藤伊知子・阿部 靖彦 | 橋本 泰洋 | 細越 康太 | 1 |
| 21年 | 3年 | 50年目 | 梶原 洋 | 佐藤伊知子・阿部 靖彦 | 早川 凜 | 園部慎一郎 | 1 |
| 22年 | 4年 | 51年目 | 梶原 洋 | 佐藤伊知子・阿部 靖彦 | 富樫 翼 | 神田 幸聖・菊池 留梨 | 0 |
| 23年 | 5年 | 52年目 | 梶原 洋 | 佐藤伊知子・阿部 靖彦 | 富樫 翼 | 神田 幸聖 | 2 |
| | | | | | | | 計 143 |

硬式野球部 (設立と同時に加盟)

| 西暦 | 元号 | 年数 | 歴代部長 | 歴代監督 | 歴代主将 | 歴代主務 | 卒業人数 | リーグ戦春 | 同 秋 | 全日本学生 | 明治神宮 |
|-------|-------|------|-------|-------|--------|--------|------|--------------|------|-------|-------|
| 1962年 | 昭和37年 | 1年目 | 上村 学 | 井上 隆雄 | 井上 隆雄 | 井上 隆雄 | 4 | | | | |
| 63年 | 38年 | 2年目 | 上村 学 | 照井 昭 | 照井 昭 | 後藤 弘子 | 1 | | | | |
| 64年 | 39年 | 3年目 | 大森 純夫 | 永井 義人 | 永井 義人 | 後藤 弘子 | 7 | | | | |
| 65年 | 40年 | 4年目 | 大森 純夫 | 菅本 昭夫 | 菅本 昭夫 | 後藤 弘子 | 6 | | | | |
| 66年 | 41年 | 5年目 | 上村 学 | 菅本 昭夫 | 白石 忠信 | 後藤 弘子 | 10 | | | | |
| 67年 | 42年 | 6年目 | 上村 学 | 菅本 昭夫 | 市ノ渡康勝 | 伊藤 充子 | 2 | | | | |
| 68年 | 43年 | 7年目 | 渡辺 信英 | 菅本 昭夫 | 石母田英武 | 伊藤 充子 | 4 | | | | |
| 69年 | 44年 | 8年目 | 渡辺 信英 | 菅本 昭夫 | 切金 一夫 | 加藤 和彦 | 6 | リーグ戦は昭和45年開始 | | | |
| 70年 | 45年 | 9年目 | 渡辺 信英 | 菅本 昭夫 | 加藤 和彦 | 加藤 和彦 | 3 | 6位 | 6位 | | |
| 71年 | 46年 | 10年目 | 渡辺 信英 | 菅本 昭夫 | 大村田紀代輝 | 大村田紀代輝 | 5 | 6位 | 6位 | | |
| 72年 | 47年 | 11年目 | 大竹 榮 | 菅本 昭夫 | 菅家 正 | 高階 秀知 | 4 | 6位 | 6位 | | |
| 73年 | 48年 | 12年目 | 大竹 榮 | 菅本 昭夫 | 川村 静雄 | 高階 秀知 | 4 | 5位 | 2位タイ | | |
| 74年 | 49年 | 13年目 | 大竹 榮 | 菅本 昭夫 | 藤田富士夫 | 高階 秀知 | 2 | 6位 | 3位 | | |
| 75年 | 50年 | 14年目 | 大竹 榮 | 菅本 昭夫 | 阿部 光徳 | 渡辺 秀彦 | 5 | 5位 | 2位タイ | | |
| 76年 | 51年 | 15年目 | 大竹 榮 | 菅本 昭夫 | 山崎 安則 | 渡辺 秀彦 | 5 | 3位 | 3位 | | |
| 77年 | 52年 | 16年目 | 大竹 榮 | 菅本 昭夫 | 佐々木尚文 | 藤田 直巳 | 13 | 4位 | 4位 | | |
| 78年 | 53年 | 17年目 | 大竹 榮 | 菅本 昭夫 | 千葉 満男 | 八木 久寿 | 9 | 5位 | 2位 | | |
| 79年 | 54年 | 18年目 | 大竹 榮 | 菅本 昭夫 | 千葉 幸喜 | 品川 清美 | 12 | 優勝 | 優勝 | | 1回戦敗退 |
| 80年 | 55年 | 19年目 | 大竹 榮 | 菅本 昭夫 | 古俣 義幸 | 五十嵐 功 | 6 | 3位 | 2位 | | |
| 81年 | 56年 | 20年目 | 大竹 榮 | 菅本 昭夫 | 岩渕 一昌 | 高橋十四三 | 19 | 優勝 | 優勝 | | 1回戦敗退 |
| 82年 | 57年 | 21年目 | 大竹 榮 | 菅本 昭夫 | 大竹 松男 | 倉田 義孝 | 11 | 2位 | 優勝 | | |
| 83年 | 58年 | 22年目 | 大竹 榮 | 菅本 昭夫 | 野田 譲 | 倉田 義孝 | 16 | 優勝 | 優勝 | 1回戦敗退 | 2回戦敗退 |
| 84年 | 59年 | 23年目 | 大竹 榮 | 菅本 昭夫 | 中条 誠治 | 川上 純孝 | 24 | 優勝 | 優勝 | 1回戦敗退 | |
| 85年 | 60年 | 24年目 | 大竹 榮 | 伊藤 義博 | 田川 力徒 | 川上 純孝 | 16 | 優勝 | 優勝 | ベスト8 | 1回戦敗退 |
| 86年 | 61年 | 25年目 | 大竹 榮 | 伊藤 義博 | 津屋 晃 | 長崎 郁雄 | 18 | 優勝 | 優勝 | ベスト8 | |
| 87年 | 62年 | 26年目 | 大竹 榮 | 伊藤 義博 | 藤木 豊 | 小川 隆 | 19 | 優勝 | 優勝 | 準優勝 | ベスト8 |
| 88年 | 63年 | 27年目 | 大竹 榮 | 伊藤 義博 | 福田 英彦 | 長島 光春 | 23 | 優勝 | 2位 | 準優勝 | |
| 89年 | 平成元年 | 28年目 | 大竹 榮 | 伊藤 義博 | 大塚 孝二 | 山本 将道 | 41 | 優勝 | 優勝 | ベスト8 | ベスト4 |
| 90年 | 2年 | 29年目 | 大竹 榮 | 伊藤 義博 | 矢野 輝弘 | 丸山 泰弘 | 26 | 優勝 | 優勝 | 準優勝 | ベスト4 |
| 91年 | 3年 | 30年目 | 大竹 榮 | 伊藤 義博 | 伊藤 博康 | 林 香弘 | 38 | 優勝 | 優勝 | 優勝 | ベスト4 |
| 92年 | 4年 | 31年目 | 大竹 榮 | 伊藤 義博 | 河内 浩二 | 大坪 拓也 | 23 | 優勝 | 優勝 | ベスト8 | ベスト8 |

硬式野球部 (設立と同時に加盟)

| 西暦 | 元号 | 年数 | 歴代部長 | 歴代監督 | 歴代主将 | 歴代主務 | 卒業人数 | リーグ戦春 | 同 秋 | 全日本学生 | 明治神宮 |
|-------|------|------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-----|-------|-------|
| 93年 | 5年 | 32年目 | 大竹 榮 | 伊藤 義博 | 野島 正弘 | 佐野 秀聡 | 30 | 優勝 | 優勝 | ベスト4 | ベスト8 |
| 94年 | 6年 | 33年目 | 大竹 榮 | 伊藤 義博 | 和田 一浩 | 堀 真人 | 22 | 優勝 | 優勝 | ベスト8 | 1回戦敗退 |
| 95年 | 7年 | 34年目 | 大竹 榮 | 伊藤 義博 | 仲村 史彦 | 堀 真人 | 30 | 優勝 | 優勝 | 準優勝 | |
| 96年 | 8年 | 35年目 | 大竹 榮 | 伊藤 義博 | 美甘 将弘 | 大竹 浩二 | 39 | 優勝 | 優勝 | ベスト4 | 準優勝 |
| 97年 | 9年 | 36年目 | 大竹 榮 | 伊藤 義博 | 鈴木 郁洋 | 萩巣 高英 | 23 | 優勝 | 優勝 | ベスト8 | ベスト8 |
| 98年 | 10年 | 37年目 | 大竹 榮 | 伊藤 義博 | 魚住 俊文 | 和田 正史 | 37 | 優勝 | 優勝 | ベスト8 | 準優勝 |
| 99年 | 11年 | 38年目 | 大竹 榮 | 伊藤 義博 | 星川 学 | 永井 秀司 | 25 | 優勝 | 優勝 | 2回戦敗退 | ベスト8 |
| 2000年 | 12年 | 39年目 | 大竹 榮 | 伊藤 義博 | 結城 充弘 | 雨宮 理之 | 40 | 優勝 | 優勝 | 準優勝 | 1回戦敗退 |
| 01年 | 13年 | 40年目 | 大竹 榮 | 伊藤 義博 | 石原 慶幸 | 柳沼 純宏 | 34 | 優勝 | 優勝 | ベスト8 | ベスト4 |
| 02年 | 14年 | 41年目 | 大竹 榮 | 伊藤 義博 | 堂前 篤史 | 後藤 一成 | 29 | 優勝 | 優勝 | 2回戦敗退 | 準優勝 |
| 03年 | 15年 | 42年目 | 大竹 榮 | 山路 哲生 | 中村 公治 | 佐藤 雅大 | 35 | 優勝 | 優勝 | ベスト4 | 2回戦負け |
| 04年 | 16年 | 43年目 | 大竹 榮 | 山路 哲生 | 塩川 達也 | 有田 健一 | 35 | 優勝 | 優勝 | 優勝 | 出場なし |
| 05年 | 17年 | 44年目 | 大竹 榮 | 山路 哲生 | 薄井 康博 | 榑田 茂薫 | 40 | 優勝 | 優勝 | ベスト8 | 準優勝 |
| 06年 | 18年 | 45年目 | 大竹 榮 | 山路 哲生 | 中矢 浩次 | 桑原 勇人 | 26 | 2位 | 優勝 | 出場なし | 1回戦敗退 |
| 07年 | 19年 | 46年目 | 大竹 榮 | 山路 哲生 | 井戸 順平 | 鈴木 悠介 | 36 | 優勝 | 優勝 | ベスト8 | なし |
| 08年 | 20年 | 47年目 | 大竹 榮 | 山路 哲生 | 神戸 宏基 | 岡野 義昭 | 25 | 優勝 | 優勝 | ベスト8 | 準優勝 |
| 09年 | 21年 | 48年目 | 大竹 榮 | 山路 哲生 | 伊佐山和輝 | 天野 新 | 31 | 優勝 | 優勝 | 1回戦敗退 | ベスト8 |
| 10年 | 22年 | 49年目 | 大竹 榮 | 山路 哲生 | 阿部 俊人 | 吉見 崇 | 34 | 優勝 | 優勝 | 1回戦敗退 | 出場なし |
| 11年 | 23年 | 50年目 | 大竹 榮 | 山路 哲生 | 生多 良介 | 箱田 祥希 | 32 | 優勝 | 優勝 | 1回戦敗退 | ベスト4 |
| 12年 | 24年 | 51年目 | 大竹 榮 | 山路 哲生 | 岸田 健人 | 上原子祐樹 | 31 | 優勝 | 準優勝 | 2回戦敗退 | 出場なし |
| 13年 | 25年 | 52年目 | 大竹 榮 | 山路 哲生 | 伊藤 直輝 | 阿部功太郎 | 30 | 優勝 | 優勝 | ベスト8 | 出場なし |
| 14年 | 26年 | 53年目 | 大竹 榮 | 山路 哲生 | 佐藤 卓也 | 井上 陽平 | 26 | 3位 | 優勝 | 出場なし | 出場なし |
| 15年 | 27年 | 54年目 | 大竹 榮 | 大塚 光二 | 泉 裕斗 | 辻 拓実 | 21 | 2位 | 優勝 | 出場なし | 1回戦敗退 |
| 16年 | 28年 | 55年目 | 大竹 榮 | 大塚 光二 | 長坂 拳弥 | 辻 拓実 | 27 | 優勝 | 準優勝 | ベスト8 | 出場なし |
| 17年 | 29年 | 56年目 | 大竹 榮 | 大塚 光二 | 菊名 裕貴 | 堀 武尊 | 23 | 優勝 | 3位 | 1回戦敗退 | 出場なし |
| 18年 | 30年 | 57年目 | 大竹 榮 | 大塚 光二 | 古川 澄也 | 重富 良佑 | 31 | 優勝 | 優勝 | 優勝 | 出場なし |
| 19年 | 令和元年 | 58年目 | 大竹 榮 | 大塚 光二 | 岩崎 魁人 | 田尻 亮平 | 29 | 優勝 | 優勝 | ベスト8 | 1回戦敗退 |
| 20年 | 2年 | 59年目 | 寺下 明 | 大塚 光二 | 元山 飛優 | 田尻 亮平 | 32 | 中止 | 優勝 | 中止 | 中止 |
| 21年 | 3年 | 60年目 | 寺下 明 | 大塚 光二 | 上林 昌義 | 永井 涼太 | 31 | 優勝 | 準優勝 | 1回戦敗退 | 出場なし |
| 22年 | 4年 | 61年目 | 渡部 純夫 | 大塚 光二 | 阿部 大夢 | 井上 直 | 39 | 優勝 | 準優勝 | 1回戦敗退 | 出場なし |
| 23年 | 5年 | 62年目 | 渡部 純夫 | 山路 哲生 | 中川 壱生 | 神田 幸聖 | 31 | 準優勝 | 優勝 | 出場なし | 出場なし |

計 1,336

男子バレーボール部（設立と同時に加盟。名称はバレーボール部。昭和35年短大時の卒業生もいたが、4年制になった同37年から掲載）

| 西暦 | 元号 | 年数 | 歴代部長 | 歴代監督 | 歴代主将 | 歴代主務 | 卒業人数 | リーグ戦春 | 同 秋 | 東日本インカレ | 東北総体 | 全日本インカレ |
|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-----|---------|-------|---------|
| 1962年 | 昭和37年 | 1年目 | | | 金子 拓男 | | 1 | | | | | |
| 63年 | 38年 | 2年目 | | | 佐藤 和彦 | | 2 | | | | | |
| 64年 | 39年 | 3年目 | | | 高橋 輝夫 | | 2 | | | | | |
| 65年 | 40年 | 4年目 | | | 原田 道芳 | | 4 | | | | | |
| 66年 | 41年 | 5年目 | | | 高橋 紘一 | | 3 | | | | | |
| 67年 | 42年 | 6年目 | 青木 博 | | 梶原 宗通 | | 1 | | | | | |
| 68年 | 43年 | 7年目 | 細井 計 | | 柏倉 啓二 | 佐藤 吉邦 | 3 | | | | | |
| 69年 | 44年 | 8年目 | 細井 計 | | 鈴木 哲 | 沢口 允 | 4 | | | | | |
| 70年 | 45年 | 9年目 | 細井 計 | | 森口 正道 | | 1 | | | | | |
| 71年 | 46年 | 10年目 | 細井 計 | | 金谷 博孝 | | 3 | | | | | |
| 72年 | 47年 | 11年目 | 細井 計 | | 熊谷 啓己 | | 0 | | | | | |
| 73年 | 48年 | 12年目 | 細井 計 | | 熊谷 啓己 | 熊谷 啓己 | 5 | | | | | |
| 74年 | 49年 | 13年目 | 大和田直樹 | | 伊藤 範行 | | 0 | | | | | |
| 75年 | 50年 | 14年目 | 大和田直樹 | | 佐藤 吉夫 | | 5 | | | | | |
| 76年 | 51年 | 15年目 | 大和田直樹 | | 坂田 健次 | 後藤 義典 | 4 | | | | | |
| 77年 | 52年 | 16年目 | 大和田直樹 | | 麻場 広高 | 後藤 義典 | 1 | | | | | |
| 78年 | 53年 | 17年目 | 大和田直樹 | | 麻場 広高 | 後藤 義典 | 1 | | | | | |
| 79年 | 54年 | 18年目 | 大和田直樹 | | 古川 正博 | 前田 邦昭 | 4 | 2位 | 2位 | 2回戦敗退 | 優勝 | |
| 80年 | 55年 | 19年目 | 大和田直樹 | | 村越 克敏 | 伊藤 寿見 | 1 | | | | | |
| 81年 | 56年 | 20年目 | 大和田直樹 | | 坪 昭博 | 小形 進 | 1 | | 4位 | | | 2回戦敗退 |
| 82年 | 57年 | 21年目 | 大和田直樹 | | 高橋 寛之 | 笠原 昭紀 | 1 | 5位 | 4位 | | | |
| 83年 | 58年 | 22年目 | 大和田直樹 | | 清野 邦則 | 笠原 昭紀 | 2 | | 6位 | | | |
| 84年 | 59年 | 23年目 | 大和田直樹 | | 加藤 智 | 笠原 昭紀 | 3 | 5位 | 6位 | | 2位 | |
| 85年 | 60年 | 24年目 | 大和田直樹 | | 吉田 修 | 今泉 善夫 | 2 | 5位 | 6位 | | 3位 | |
| 86年 | 61年 | 25年目 | 大和田直樹 | | 板橋 宏司 | 笠原 丈彦 | 2 | 6位 | 5位 | | | |
| 87年 | 62年 | 26年目 | 大和田直樹 | | 五十嵐一雄 | 笠原 丈彦 | 2 | 6位 | 5位 | | 3位 | |
| 88年 | 63年 | 27年目 | 大和田直樹 | | 佐藤 洋幸 | 笠原 丈彦 | 7 | 5位 | 4位 | | | |
| 89年 | 平成元年 | 28年目 | 大和田直樹 | | 今野 明寛 | 山崎 紀明 | 6 | 3位 | 5位 | | 3回戦敗退 | |
| 90年 | 2年 | 29年目 | 大和田直樹 | | 浜上 真一 | 山崎 紀明 | 8 | 4位 | 3位 | | 3位 | |
| 91年 | 3年 | 30年目 | 富田 光一 | | 西沢 進 | 武井 真 | 8 | 3位 | 3位 | 2回戦敗退 | 優勝 | |
| 92年 | 4年 | 31年目 | 富田 光一 | | 古沢 晃一 | 内海 真昌 | 5 | 3位 | 4位 | ベスト16 | 優勝 | |
| 93年 | 5年 | 32年目 | 富田 光一 | | 浜山 桂次 | 佐々木一仁 | 5 | 4位 | 4位 | | 3位 | |
| 94年 | 6年 | 33年目 | 富田 光一 | 今野 英雄 | 木村 健司 | 小野寺康隆 | 5 | 4位 | 3位 | | 優勝 | |

男子バレーボール部 (設立と同時に加盟。名称はバレーボール部。昭和35年短大時の卒業生もいたが、4年制になった同37年から掲載)

| 西暦 | 元号 | 年数 | 歴代部長 | 歴代監督 | 歴代主将 | 歴代主務 | 卒業人数 | リーグ戦春 | 同 秋 | 東日本インカレ | 東北総体 | 全日本インカレ |
|-------|------|------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-----|---------|-------|---------|
| 95年 | 7年 | 34年目 | 富田 光一 | 今野 英雄 | 福田 大祐 | 小野寺康隆 | 4 | 3位 | 4位 | | | |
| 96年 | 8年 | 35年目 | 富田 光一 | 今野 英雄 | 堀内 琢也 | 小野寺康隆 | 7 | 4位 | 3位 | 3回戦敗退 | 優勝 | |
| 97年 | 9年 | 36年目 | 富田 光一 | 鳥野 拓実 | 安倍 勉 | 加藤 誠 | 2 | 6位 | 4位 | 1回戦敗退 | 優勝 | |
| 98年 | 10年 | 37年目 | 富田 光一 | 鳥野 拓実 | 伊藤 嘉一 | 加藤 誠 | 3 | 準優勝 | 準優勝 | ベスト16 | 優勝 | |
| 99年 | 11年 | 38年目 | 富田 光一 | 鳥野 拓実 | 下野 崇 | 熱海 大輔 | 3 | 準優勝 | 優勝 | ベスト16 | 優勝 | |
| 2000年 | 12年 | 39年目 | 富田 光一 | 鳥野 拓実 | 金田 崇生 | 熱海 大輔 | 5 | 優勝 | 準優勝 | ベスト16 | 優勝 | |
| 01年 | 13年 | 40年目 | 富田 光一 | 鳥野 拓実 | 高橋 健一 | 熱海 大輔 | 6 | 優勝 | 優勝 | ベスト16 | 優勝 | |
| 02年 | 14年 | 41年目 | 富田 光一 | 鳥野 拓実 | 高橋 直人 | 小坂 健児 | 6 | 優勝 | 準優勝 | ベスト16 | 優勝 | |
| 03年 | 15年 | 42年目 | 富田 光一 | 鳥野 拓実 | 安重 司 | 小坂 健児 | 4 | 優勝 | 優勝 | ベスト16 | | |
| 04年 | 16年 | 43年目 | 富田 光一 | 鳥野 拓実 | 福島慎太郎 | 小坂 健児 | 6 | 優勝 | 優勝 | ベスト16 | 3位 | |
| 05年 | 17年 | 44年目 | 富田 光一 | 鳥野 拓実 | 山口 春樹 | 高橋 幹央 | 5 | 準優勝 | 準優勝 | 2回戦敗退 | 3位 | |
| 06年 | 18年 | 45年目 | 富田 光一 | 鳥野 拓実 | 穴戸 伸行 | 及川 潤也 | 9 | 準優勝 | 準優勝 | ベスト16 | 準優勝 | |
| 07年 | 19年 | 46年目 | 富田 光一 | 鳥野 拓実 | 杉本 裕介 | 及川 潤也 | 9 | 優勝 | 優勝 | ベスト16 | 優勝 | |
| 08年 | 20年 | 47年目 | 富田 光一 | 鳥野 拓実 | 河合 裕也 | 越田 大 | 5 | 3位 | 3位 | ベスト16 | 優勝 | |
| 09年 | 21年 | 48年目 | 富田 光一 | 鳥野 拓実 | 伊達 雄太 | 越田 大 | 9 | 3位 | 4位 | ベスト16 | 3位 | |
| 10年 | 22年 | 49年目 | 富田 光一 | 鳥野 拓実 | 大日向祐樹 | 村山 光 | 7 | 4位 | 4位 | 2回戦敗退 | 準優勝 | |
| 11年 | 23年 | 50年目 | 富田 光一 | 鳥野 拓実 | 横山 貴史 | 村山 光 | 8 | 中止 | 6位 | 2回戦敗退 | 中止 | |
| 12年 | 24年 | 51年目 | 富田 光一 | 金子 剛 | 荒川 洋介 | 三浦 洋誉 | 5 | 4位 | 4位 | 初戦敗退 | 3位 | |
| 13年 | 25年 | 52年目 | 富田 光一 | 金子 剛 | 村岡 恵太 | 洞口 雅人 | 3 | 5位 | 3位 | 初戦敗退 | 3位 | |
| 14年 | 26年 | 53年目 | 富田 光一 | 金子 剛 | 高橋 正樹 | 堀米 俊樹 | 7 | 4位 | 3位 | 2回戦敗退 | 3位 | 1回戦敗退 |
| 15年 | 27年 | 54年目 | 富田 光一 | 金子 剛 | 太野 祐介 | 佐藤 朋哉 | 0 | 5位 | 6位 | 1回戦敗退 | 3位 | 予選敗退 |
| 16年 | 28年 | 55年目 | 富田 光一 | 山口 春樹 | 太野 祐介 | 佐藤 朋哉 | 1 | 5位 | 6位 | 2回戦敗退 | 3位 | 不出場 |
| 17年 | 29年 | 56年目 | 富田 光一 | 山口 春樹 | 辻 駿介 | 佐藤 朋哉 | 2 | 3位 | 6位 | 1回戦敗退 | 3位 | 不出場 |
| 18年 | 30年 | 57年目 | 富田 光一 | 山口 春樹 | 岩崎 翔太 | 富田 功貴 | 4 | 5位 | 4位 | 1回戦敗退 | 2回戦敗退 | 1回戦敗退 |
| 19年 | 令和元年 | 58年目 | 富田 光一 | 山口 春樹 | 荒井 武志 | 富田 功貴 | 5 | 4位 | 5位 | 1回戦敗退 | 3位 | 1回戦敗退 |
| 20年 | 2年 | 59年目 | 富田 光一 | 山口 春樹 | 友部 光貴 | 富田 功貴 | 0 | 中止 | 5位 | 中止 | 中止 | 不出場 |
| 21年 | 3年 | 60年目 | 富田 光一 | 安重 司 | 友部 光貴 | 富田 功貴 | 4 | 5位 | 6位 | 中止 | 中止 | 不出場 |
| 22年 | 4年 | 61年目 | 富田 光一 | 山口 春樹 | 山口 春樹 | 藤井 熙 | 2 | 5位 | 7位 | 中止 | 中止 | 不出場 |
| 23年 | 5年 | 62年目 | 佐藤伊知子 | 安重 司 | 嶋津 陽斗 | 藤井 熙 | 5 | 準優勝 | 4位 | 2回戦敗退 | 2回戦敗退 | 1回戦敗退 |

計 238

女子バレーボール部（設立と同時に加盟。男女分離は昭和44年、同43年に卒業生1人あり）

| 西暦 | 元号 | 年数 | 歴代部長 | 歴代監督 | 歴代主将 | 歴代主務 | 卒業人数 | リーグ戦春 | 同 秋 | 全日本 | 東北選手権 | 東日本 | 東北総体 |
|-------|-------|------|-------|-------|--------|-------|------|-------|------|-------|-------|-------|------|
| 1969年 | 昭和44年 | 1年目 | 大和田直樹 | 大和田直樹 | 荒井 明子 | | 1 | 2部 | 2部 | | | | |
| 70年 | 45年 | 2年目 | 大和田直樹 | 大和田直樹 | 赤間 淑子 | | 1 | 2部 | 2部 | | | | |
| 71年 | 46年 | 3年目 | 大和田直樹 | 大和田直樹 | 佐久間みち | | 0 | 2部 | 2部 | | | | |
| 72年 | 47年 | 4年目 | 大和田直樹 | 大和田直樹 | 佐久間みち | | 3 | 1部5位 | 1部4位 | | | | |
| 73年 | 48年 | 5年目 | 大和田直樹 | 大和田直樹 | 佐藤 和子 | | 1 | 2部 | 2部 | | | | |
| 74年 | 49年 | 6年目 | 大和田直樹 | 大和田直樹 | 高橋真知子 | 高橋 昌子 | 3 | 2部 | 2部 | | | | |
| 75年 | 50年 | 7年目 | 大和田直樹 | 大和田直樹 | 高藤 裕子 | 皆川 嘉子 | 2 | 1部5位 | 1部3位 | | 3位 | | 2位 |
| 76年 | 51年 | 8年目 | 大和田直樹 | 大和田直樹 | 渡辺 孝子 | 渡辺 久子 | 2 | 1部2位 | 優勝 | | 2位 | | 2位 |
| 77年 | 52年 | 9年目 | 大和田直樹 | 大和田直樹 | 佐々木佐恵子 | 瀬戸 礼子 | 3 | 1部2位 | 優勝 | | 2位 | | 優勝 |
| 78年 | 53年 | 10年目 | 大和田直樹 | 大和田直樹 | 柴崎 京子 | 高橋 淳子 | 2 | 優勝 | 優勝 | ベスト16 | 優勝 | ベスト8 | 優勝 |
| 79年 | 54年 | 11年目 | 大和田直樹 | 大和田直樹 | 松屋 妙子 | 鈴木 節子 | 3 | 優勝 | 優勝 | ベスト8 | 優勝 | ベスト8 | 優勝 |
| 80年 | 55年 | 12年目 | 大和田直樹 | 大和田直樹 | 河村 久子 | 星野 文子 | 4 | 優勝 | 優勝 | ベスト16 | 優勝 | ベスト8 | 優勝 |
| 81年 | 56年 | 13年目 | 大和田直樹 | 大和田直樹 | 河村 久子 | 柴田 昌子 | 6 | 優勝 | 優勝 | ベスト16 | 優勝 | ベスト8 | 優勝 |
| 82年 | 57年 | 14年目 | 大和田直樹 | 大和田直樹 | 首藤まゆみ | 木村 史子 | 3 | 優勝 | 優勝 | ベスト8 | 優勝 | ベスト8 | 優勝 |
| 83年 | 58年 | 15年目 | 大和田直樹 | 大和田直樹 | 鈴木みち枝 | 藤田 玲子 | 2 | 優勝 | 優勝 | ベスト8 | 優勝 | ベスト16 | 優勝 |
| 84年 | 59年 | 16年目 | 大和田直樹 | 大和田直樹 | 桜井 美紀 | 後藤千鶴子 | 2 | 優勝 | 優勝 | ベスト8 | 優勝 | ベスト16 | 優勝 |
| 85年 | 60年 | 17年目 | 大和田直樹 | 大和田直樹 | 桜井 美紀 | 堀口 素子 | 4 | 優勝 | 優勝 | ベスト8 | 優勝 | 準優勝 | 優勝 |
| 86年 | 61年 | 18年目 | 大和田直樹 | 大和田直樹 | 佐藤伊知子 | 堀口 素子 | 3 | 優勝 | 優勝 | 準優勝 | 優勝 | ベスト4 | 優勝 |
| 87年 | 62年 | 19年目 | 大和田直樹 | 大和田直樹 | 江刺 静恵 | 松本 国江 | 4 | 優勝 | 優勝 | ベスト4 | 優勝 | ベスト8 | 優勝 |
| 88年 | 63年 | 20年目 | 大和田直樹 | 大和田直樹 | 佐藤 潤子 | 門間 明子 | 6 | 優勝 | 優勝 | 3回戦敗退 | 優勝 | ベスト4 | 優勝 |
| 89年 | 平成元年 | 21年目 | 大和田直樹 | 大和田直樹 | 菊地原晶子 | 荒井 美香 | 2 | 優勝 | 優勝 | ベスト8 | 優勝 | ベスト4 | 優勝 |
| 90年 | 2年 | 22年目 | 大和田直樹 | 大和田直樹 | 菊地原晶子 | 石川 春美 | 7 | 優勝 | 優勝 | ベスト8 | 優勝 | ベスト4 | 優勝 |
| 91年 | 3年 | 23年目 | 大和田直樹 | 大和田直樹 | 遠藤たかね | 菅原さち子 | 6 | 優勝 | 優勝 | ベスト4 | 優勝 | ベスト4 | 優勝 |
| 92年 | 4年 | 24年目 | 大和田直樹 | 大和田直樹 | 高橋由紀子 | 西郷由紀江 | 11 | 優勝 | 優勝 | 準優勝 | 優勝 | ベスト4 | 優勝 |
| 93年 | 5年 | 25年目 | 大和田直樹 | 大和田直樹 | 高橋由紀子 | 西郷由紀江 | 1 | 優勝 | 優勝 | 3位 | 優勝 | ベスト4 | 優勝 |
| 94年 | 6年 | 26年目 | 大和田直樹 | 大和田直樹 | 沼里かおる | 角田由美子 | 8 | 優勝 | 優勝 | ベスト8 | 優勝 | ベスト4 | 優勝 |
| 95年 | 7年 | 27年目 | 大和田直樹 | 大和田直樹 | 板橋 恵 | 斎藤 倫恵 | 6 | 優勝 | 優勝 | ベスト8 | 優勝 | 3位 | 優勝 |
| 96年 | 8年 | 28年目 | 大和田直樹 | 大和田直樹 | 尾形かつえ | 川口さゆり | 7 | 優勝 | 優勝 | 優勝 | 優勝 | 優勝 | 優勝 |
| 97年 | 9年 | 29年目 | 大和田直樹 | 大和田直樹 | 椎尾 紫乃 | 山島 祝子 | 7 | 優勝 | 優勝 | ベスト4 | 優勝 | 準優勝 | 優勝 |
| 98年 | 10年 | 30年目 | 大和田直樹 | 大和田直樹 | 福田まどか | 大友美香子 | 3 | 優勝 | 優勝 | 予選敗退 | 優勝 | ベスト8 | 優勝 |
| 99年 | 11年 | 31年目 | 大和田直樹 | 大和田直樹 | 旭 範子 | 大友美香子 | 8 | 優勝 | 優勝 | ベスト16 | 優勝 | 準優勝 | 優勝 |
| 2000年 | 12年 | 32年目 | 大和田直樹 | 大和田直樹 | 白土 智子 | 石井 勝子 | 4 | 優勝 | 優勝 | ベスト8 | 優勝 | 優勝 | 優勝 |
| 01年 | 13年 | 33年目 | 大和田直樹 | 大和田直樹 | 佐々木由香 | 佐々木礼弥 | 5 | 優勝 | 優勝 | ベスト4 | | ベスト4 | 優勝 |

女子バレーボール部（設立と同時に加盟。男女分離は昭和44年、同43年に卒業生1人あり）

| 西暦 | 元号 | 年数 | 歴代部長 | 歴代監督 | 歴代主将 | 歴代主務 | 卒業人数 | リ－グ戦春 | 同 秋 | 全日本 | 東北選手権 | 東日本 | 東北総体 |
|-----|------|------|-------|-------|-------|-------|------|-------|------|--------|-------|--------|------|
| 02年 | 14年 | 34年目 | 大和田直樹 | 佐藤伊知子 | 吉田 あい | 佐々木礼弥 | 6 | 優勝 | 優勝 | 準優勝 | | ベスト 8 | 優勝 |
| 03年 | 15年 | 35年目 | 大和田直樹 | 佐藤伊知子 | 上松 沙織 | 船橋 茜 | 10 | 優勝 | 優勝 | ベスト 8 | | 準優勝 | |
| 04年 | 16年 | 36年目 | 大和田直樹 | 佐藤伊知子 | 黒羽 桂子 | 成井 里穂 | 6 | 優勝 | 優勝 | ベスト 8 | | 準優勝 | 優勝 |
| 05年 | 17年 | 37年目 | 大和田直樹 | 佐藤伊知子 | 中谷 琴恵 | 成井 里穂 | 5 | 優勝 | 優勝 | ベスト 8 | 優勝 | ベスト 8 | 優勝 |
| 06年 | 18年 | 38年目 | 大和田直樹 | 佐藤伊知子 | 小田切桂子 | 須藤 香織 | 2 | 優勝 | 優勝 | ベスト 8 | 優勝 | ベスト 8 | 優勝 |
| 07年 | 19年 | 39年目 | 大和田直樹 | 佐藤伊知子 | 末永 理恵 | 須藤 香織 | 8 | 優勝 | 優勝 | ベスト 16 | なし | ベスト 8 | 優勝 |
| 08年 | 20年 | 40年目 | 大和田直樹 | 大和田直樹 | 酒井 亜准 | 佐藤 春奈 | 2 | 優勝 | 優勝 | ベスト 8 | なし | ベスト 8 | 優勝 |
| 09年 | 21年 | 41年目 | 大和田直樹 | 佐藤伊知子 | 川本 歩実 | 佐藤 春奈 | 9 | 優勝 | 優勝 | ベスト 16 | なし | ベスト 8 | 優勝 |
| 10年 | 22年 | 42年目 | 大和田直樹 | 佐藤伊知子 | 佐藤絵理香 | 黒澤友紀子 | 6 | 1部2位 | 1部2位 | 初戦敗退 | なし | ベスト 16 | 優勝 |
| 11年 | 23年 | 43年目 | 大和田直樹 | 佐藤伊知子 | 入口 菜緒 | 皆川 郁 | 8 | 中止 | 優勝 | ベスト 8 | なし | ベスト 16 | 中止 |
| 12年 | 24年 | 44年目 | 大和田直樹 | 佐藤伊知子 | 今井 千裕 | 山田 千鶴 | 5 | 優勝 | 1部2位 | 2回戦敗退 | なし | ベスト 8 | 2位 |
| 13年 | 25年 | 45年目 | 鈴木 久子 | 佐藤伊知子 | 吉田 有里 | 濱地 翔子 | 7 | 優勝 | 1部2位 | ベスト 32 | なし | ベスト 8 | 2位 |
| 14年 | 26年 | 46年目 | 鈴木 久子 | 佐藤伊知子 | 渡邊 久恵 | 佐藤 加菜 | 3 | 優勝 | 1部2位 | ベスト 16 | なし | ベスト 8 | 2位 |
| 15年 | 27年 | 47年目 | 鈴木 久子 | 佐藤伊知子 | 齋藤加奈子 | 市川 愛理 | 2 | 優勝 | 優勝 | ベスト 8 | なし | 準優勝 | 優勝 |
| 16年 | 28年 | 48年目 | 鈴木 久子 | 佐藤伊知子 | 齋藤加奈子 | 市川 愛理 | 5 | 優勝 | 優勝 | ベスト 8 | なし | 優勝 | 優勝 |
| 17年 | 29年 | 49年目 | 鈴木 久子 | 佐藤伊知子 | 柳下 夏苗 | 猪股 琴音 | 6 | 優勝 | 優勝 | ベスト 16 | なし | ベスト 4 | 優勝 |
| 18年 | 30年 | 50年目 | 鈴木 久子 | 佐藤伊知子 | 澤田 由佳 | 福井 美紗 | 3 | 優勝 | 1部2位 | ベスト 16 | なし | ベスト 8 | 優勝 |
| 19年 | 令和元年 | 51年目 | 佐藤伊知子 | 松田健太郎 | 境 紗里奈 | 福井 美紗 | 10 | 優勝 | 優勝 | ベスト 16 | なし | ベスト 8 | 優勝 |
| 20年 | 2年 | 52年目 | 佐藤伊知子 | 松田健太郎 | 高石 明美 | 前田 萌木 | 5 | 中止 | 優勝 | ベスト 8 | 中止 | 中止 | 中止 |
| 21年 | 3年 | 53年目 | 佐藤伊知子 | 松田健太郎 | 中村 桃子 | 野原 彩衣 | 9 | 優勝 | 1部2位 | 初戦敗退 | 中止 | 中止 | 中止 |
| 22年 | 4年 | 54年目 | 佐藤伊知子 | 松田健太郎 | 間野安里彩 | 磯前明日香 | 7 | 1部2位 | 優勝 | 初戦敗退 | | 2回戦敗退 | |
| 23年 | 5年 | 55年目 | 佐藤伊知子 | 松田健太郎 | 長谷川彩七 | 大室 友華 | 3 | 準優勝 | 優勝 | 2回戦敗退 | | 2回戦敗退 | 優勝 |

計 257

男子卓球部 (設立と同時に加盟。女子加入は昭和39年、男女分権は同62年)

| 西暦 | 元号 | 年数 | 歴代部長 | 歴代監督 | 歴代主将 | 歴代主務 | 卒業人数 | リーグ戦春 | 同 秋 | 全日本大学対抗 | 全日本学生 | 東北総体 |
|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|---------|--------|-------|
| 1961年 | 昭和36年 | 1年目 | 細谷 昂 | 細谷 昂 | 佐藤 進一 | 佐藤 進一 | 0 | | | | | |
| 62年 | 37年 | 2年目 | 細谷 昂 | 細谷 昂 | 佐藤 進一 | 小原 茂明 | 0 | | | | | |
| 63年 | 38年 | 3年目 | 細谷 昂 | 細谷 昂 | 佐藤 進一 | 小原 茂明 | 0 | | | | | |
| 64年 | 39年 | 4年目 | 栗原 万修 | 栗原 万修 | 佐藤 進一 | 小原 茂明 | 1 | | | | | |
| 65年 | 40年 | 5年目 | 栗原 万修 | 栗原 万修 | 小原 茂明 | 石川 信光 | 1 | | | | | |
| 66年 | 41年 | 6年目 | | | 佐藤 明彦 | 若山 忍 | 2 | | | | | |
| 67年 | 42年 | 7年目 | | | 若山 忍 | 若山 静子 | 1 | | | | | |
| 68年 | 43年 | 8年目 | 渡辺 勝人 | 渡辺 勝人 | 佐藤 淑郎 | 佐々木憲子 | 2 | | | | | |
| 69年 | 44年 | 9年目 | 渡辺 勝人 | 渡辺 勝人 | 吉野 一之 | 皆川 透 | 4 | | | | | |
| 70年 | 45年 | 10年目 | 渡辺 勝人 | 渡辺 勝人 | 横田 慎夫 | 千葉 幸喜 | 3 | | | | | |
| 71年 | 46年 | 11年目 | 渡辺 勝人 | 渡辺 勝人 | 宮田 英夫 | 猪狩 寿夫 | 1 | | | | | |
| 72年 | 47年 | 12年目 | 坂本 孝温 | 坂本 孝温 | 猪狩 寿夫 | 福田 洋志 | 2 | | | | | |
| 73年 | 48年 | 13年目 | 坂本 孝温 | 坂本 孝温 | 村田 博之 | 板垣 平次 | 2 | | | | | |
| 74年 | 49年 | 14年目 | 坂本 孝温 | 坂本 孝温 | 吉田 勝彦 | 牛山 俊夫 | 1 | | | | | |
| 75年 | 50年 | 15年目 | 坂本 孝温 | 坂本 孝温 | 丸山 昭 | 島津 愛郎 | 1 | | II部4位 | | | |
| 76年 | 51年 | 16年目 | 坂本 孝温 | 坂本 孝温 | 丸山 昭 | 島津 愛郎 | 5 | | II部3位 | | | |
| 77年 | 52年 | 17年目 | 坂本 孝温 | 坂本 孝温 | 小関 正男 | 松田 長悦 | 3 | II部4位 | II部2位 | | | ベスト16 |
| 78年 | 53年 | 18年目 | 坂本 孝温 | 坂本 孝温 | 佐藤 明彦 | 村山 秀雄 | 3 | II部1位 | I部5位 | | | |
| 79年 | 54年 | 19年目 | 坂本 孝温 | 坂本 孝温 | 竹中 弘光 | 小泉 富男 | 4 | I部3位 | I部3位 | 初出場 | | 準優勝 |
| 80年 | 55年 | 20年目 | 坂本 孝温 | 坂本 孝温 | 中野 敏 | 相沢 正 | 5 | I部3位 | I部3位 | ベスト32 | | 優勝 |
| 81年 | 56年 | 21年目 | 坂本 孝温 | 坂本 孝温 | 秋葉 正昭 | 芳賀 浩平 | 5 | I部1位 | I部1位 | | | 優勝 |
| 82年 | 57年 | 22年目 | 坂本 孝温 | 坂本 孝温 | 本間 雅人 | 大滝 勤 | 3 | I部1位 | I部2位 | ベスト32 | | 優勝 |
| 83年 | 58年 | 23年目 | 坂本 孝温 | 坂本 孝温 | 三浦 高広 | 大滝 勤 | 7 | I部2位 | I部2位 | ベスト32 | | 準優勝 |
| 84年 | 59年 | 24年目 | 坂本 孝温 | 坂本 孝温 | 杉木 祥八 | 佐藤 英之 | 4 | I部3位 | I部1位 | ベスト32 | | 優勝 |
| 85年 | 60年 | 25年目 | 坂本 孝温 | 坂本 孝温 | 橘田 勝 | 佐藤 英之 | 8 | I部1位 | I部2位 | ベスト32 | | 優勝 |
| 86年 | 61年 | 26年目 | 坂本 孝温 | 坂本 孝温 | 岡山 光昭 | 横山 直哉 | 7 | I部1位 | I部1位 | ベスト32 | 楊玉華 優勝 | 優勝 |
| 87年 | 62年 | 27年目 | 坂本 孝温 | 坂本 孝温 | 渡辺 家伸 | 横山 直哉 | 6 | I部1位 | I部1位 | ベスト32 | 楊玉華 優勝 | 優勝 |
| 88年 | 63年 | 28年目 | 坂本 孝温 | 坂本 孝温 | 一毛 正典 | 岩瀬 潔 | 4 | I部1位 | I部1位 | ベスト32 | 楊玉華 優勝 | |
| 89年 | 平成元年 | 29年目 | 坂本 孝温 | 坂本 孝温 | 渡部 俊介 | 鈴木 博 | 12 | I部1位 | I部1位 | ベスト8 | 楊玉華 優勝 | 優勝 |
| 90年 | 2年 | 30年目 | 坂本 孝温 | 坂本 孝温 | 山崎 卓己 | 柴原 優 | 9 | I部1位 | I部1位 | ベスト32 | | 優勝 |
| 91年 | 3年 | 31年目 | 坂本 孝温 | 坂本 孝温 | 沢島 春徳 | 後藤信太郎 | 7 | I部1位 | I部1位 | ベスト32 | | 準優勝 |
| 92年 | 4年 | 32年目 | 坂本 孝温 | 坂本 孝温 | 蛭田 伸達 | 大澤 敏行 | 5 | I部1位 | I部1位 | ベスト32 | | 準優勝 |

男子卓球部 (設立と同時に加盟。女子加入は昭和39年、男女分離は同62年)

| 西暦 | 元号 | 年数 | 歴代部長 | 歴代監督 | 歴代主将 | 歴代主務 | 卒業人数 | リーグ戦春 | 同 秋 | 全日本大学対抗 | 全日本学生 | 東北総体 |
|-------|------|------|-------|-------|-------|-------|------|---------|------|---------|---------|------|
| 93年 | 5年 | 33年目 | 坂本 孝温 | 楊 玉華 | 城丸 哲宏 | 高橋 俊行 | 3 | I部1位 | I部1位 | ベスト16 | | 優勝 |
| 94年 | 6年 | 34年目 | 坂本 孝温 | 本間 雅人 | 佐藤 智明 | 高橋 俊行 | 6 | I部1位 | I部1位 | ベスト16 | | 準優勝 |
| 95年 | 7年 | 35年目 | 坂本 孝温 | 本間 雅人 | 竹内 伸一 | 栗崎 正勝 | 7 | I部2位 | I部1位 | ベスト16 | | 優勝 |
| 96年 | 8年 | 36年目 | 坂本 孝温 | 本間 雅人 | 中村 賢治 | 三浦 浩治 | 2 | I部2位 | I部2位 | ベスト16 | | 優勝 |
| 97年 | 9年 | 37年目 | 坂本 孝温 | 楊 玉華 | 横山 公治 | 三浦 浩治 | 4 | I部2位 | I部1位 | ベスト32 | | 準優勝 |
| 98年 | 10年 | 38年目 | 坂本 孝温 | 楊 玉華 | 佐藤 修一 | 小林 道生 | 5 | I部1位 | I部2位 | ベスト32 | | 優勝 |
| 99年 | 11年 | 39年目 | 坂本 孝温 | 楊 玉華 | 木下 雅晴 | 大柳 徳寿 | 5 | I部1位 | I部1位 | ベスト16 | 木下雅晴15位 | 優勝 |
| 2000年 | 12年 | 40年目 | 坂本 孝温 | 楊 玉華 | 菊地 琢也 | 岩橋 聖高 | 3 | I部2位 | I部3位 | ベスト16 | | 3位 |
| 01年 | 13年 | 41年目 | 坂本 孝温 | 楊 玉華 | 木下 順晴 | 岩橋 聖高 | 4 | I部3位 | I部2位 | ベスト16 | | 3位 |
| 02年 | 14年 | 42年目 | 坂本 孝温 | 大倉 峰雄 | 中村 稔 | 高橋 康晃 | 5 | I部3位 | I部3位 | ベスト32 | | 準優勝 |
| 03年 | 15年 | 43年目 | 坂本 孝温 | 大倉 峰雄 | 小塚 利典 | 野村 智宏 | 6 | I部2位 | I部2位 | ベスト32 | | ベスト8 |
| 04年 | 16年 | 44年目 | 坂本 孝温 | 大倉 峰雄 | 藤平 泰宏 | 平岩 徹 | 6 | I部2位 | I部2位 | ベスト32 | | 3位 |
| 05年 | 17年 | 45年目 | 坂本 孝温 | 大倉 峰雄 | 出村 祐二 | 西澤 尚輝 | 4 | I部2位 | I部2位 | ベスト32 | | 3位 |
| 06年 | 18年 | 46年目 | 坂本 孝温 | 大倉 峰雄 | 上原 幸貴 | 西澤 尚輝 | 6 | I部2位 | I部2位 | ベスト32 | | 優勝 |
| 07年 | 19年 | 47年目 | 坂本 孝温 | 大倉 峰雄 | 茂木 啓介 | 仲田 貴保 | 7 | I部2位 | I部2位 | ベスト32 | | 3位 |
| 08年 | 20年 | 48年目 | 坂本 孝温 | 大倉 峰雄 | 掛水 康平 | 矢野 達也 | 7 | I部3位 | I部3位 | ベスト32 | | 優勝 |
| 09年 | 21年 | 49年目 | 坂本 孝温 | 大倉 峰雄 | 土井 孝洋 | 刑部 貴明 | 5 | I部1位 | I部1位 | ベスト32 | | 3位 |
| 10年 | 22年 | 50年目 | 坂本 孝温 | 大倉 峰雄 | 得能 将平 | 刑部 貴明 | 8 | I部3位 | I部1位 | ベスト32 | | 2位 |
| 11年 | 23年 | 51年目 | 坂本 孝温 | 大倉 峰雄 | 田中 慎也 | 永澤 潤 | 7 | I部2位 | I部1位 | ベスト32 | | 2位 |
| 12年 | 24年 | 52年目 | 坂本 孝温 | 大倉 峰雄 | 才田 康久 | 菅野 智史 | 4 | I部3位 | I部3位 | ベスト32 | | |
| 13年 | 25年 | 53年目 | 大倉 峰雄 | 大倉 峰雄 | 齋藤 直道 | 寺田 健太 | 8 | I部3位 | I部2位 | ベスト32 | | |
| 14年 | 26年 | 54年目 | 大倉 峰雄 | 大倉 峰雄 | 佐々 翼 | 森田 浩之 | 7 | I部2位 | I部2位 | ベスト32 | | |
| 15年 | 27年 | 55年目 | 大倉 峰雄 | 大倉 峰雄 | 今野 文陽 | 小山 郷 | 3 | I部1位 | I部1位 | ベスト32 | | |
| 16年 | 28年 | 56年目 | 大倉 峰雄 | 大倉 峰雄 | 安藤 博貴 | 小山 郷 | 7 | I部1位 | I部1位 | ベスト32 | | |
| 17年 | 29年 | 57年目 | 大倉 峰雄 | 大倉 峰雄 | 須藤 豊 | 小山 郷 | 7 | I部1位 | I部1位 | ベスト32 | | |
| 18年 | 30年 | 58年目 | 大倉 峰雄 | 大倉 峰雄 | 相原 和幸 | 岩剝 晟 | 3 | I部1位 | I部1位 | ベスト32 | | |
| 19年 | 令和元年 | 59年目 | 大倉 峰雄 | 大倉 峰雄 | 加藤 大明 | 岩剝 晟 | 7 | I部1位 | I部1位 | 予選敗退 | | |
| 20年 | 2年 | 60年目 | 大倉 峰雄 | 大倉 峰雄 | 今井 洸気 | 吉澤 寅泰 | 4 | (すべて辞退) | | | | |
| 21年 | 3年 | 61年目 | 大倉 峰雄 | 大倉 峰雄 | 佐藤 汰一 | 吉澤 寅泰 | 9 | I部2位 | 中止 | 予選敗退 | | |
| 22年 | 4年 | 62年目 | 大倉 峰雄 | 須藤 豊 | 熊谷 悠誠 | 飯澤 大河 | 11 | 2位 | 1位 | ベスト32 | | |
| 23年 | 5年 | 63年目 | 大倉 峰雄 | 須藤 豊 | 入江 崇武 | 飯田 康平 | 5 | I部1位 | I部1位 | ベスト32 | | |

計 293

女子卓球部（設立と同時に加盟。女子加入は昭和39年、男女分離は同62年）

| 西暦 | 元号 | 年数 | 歴代部長 | 歴代監督 | 歴代主将 | 歴代主務 | 卒業人数 | リーグ戦春 | 同 秋 | 全日本大学対抗 | 全日本学生 | 東北総体 |
|-------|-------|------|-------|-------|--------|-------|------|-------|-----|---------|-----------|------|
| 1964年 | 昭和39年 | 1年目 | 栗原 万修 | 栗原 万修 | 若山 静子 | 若山 静子 | 0 | | | | | |
| 65年 | 40年 | 2年目 | 栗原 万修 | 栗原 万修 | 若山 静子 | 若々木憲子 | 0 | | | | | |
| 66年 | 41年 | 3年目 | | | 若山 静子 | 若々木憲子 | 0 | | | | | |
| 67年 | 42年 | 4年目 | | | 若山 静子 | 若々木憲子 | 1 | | | | | |
| 68年 | 43年 | 5年目 | 渡辺 勝人 | 渡辺 勝人 | 佐々木憲子 | 今 芳子 | 2 | | | | | |
| 69年 | 44年 | 6年目 | 渡辺 勝人 | 渡辺 勝人 | 今 芳子 | 小椋三栄子 | 3 | | | | | |
| 70年 | 45年 | 7年目 | 渡辺 勝人 | 渡辺 勝人 | 小椋三栄子 | 佐々木恭子 | 0 | | | | | |
| 71年 | 46年 | 8年目 | 渡辺 勝人 | 渡辺 勝人 | 斎藤ソノ子 | 富樫富貴子 | 0 | | | | | |
| 72年 | 47年 | 9年目 | 坂本 孝温 | 坂本 孝温 | 横山 泰子 | 宍戸久美子 | 4 | | | | | |
| 73年 | 48年 | 10年目 | 坂本 孝温 | 坂本 孝温 | 菊地 裕子 | 川口三枝子 | 5 | | | | | |
| 74年 | 49年 | 11年目 | 坂本 孝温 | 坂本 孝温 | 氏田青津子 | 工藤 明子 | 2 | | | | | |
| 75年 | 50年 | 12年目 | 坂本 孝温 | 坂本 孝温 | 木内千恵子 | 北村 智子 | 5 | I部3位 | | | | 3位 |
| 76年 | 51年 | 13年目 | 坂本 孝温 | 坂本 孝温 | 佐瀬 裕子 | 狩野 孝江 | 1 | I部3位 | | | | |
| 77年 | 52年 | 14年目 | 坂本 孝温 | 坂本 孝温 | 狩野 孝江 | 佐久間若子 | 2 | I部2位 | | | | |
| 78年 | 53年 | 15年目 | 坂本 孝温 | 坂本 孝温 | 石橋久美子 | 千葉 優子 | 5 | I部4位 | | | | |
| 79年 | 54年 | 16年目 | 坂本 孝温 | 坂本 孝温 | 大町 直子 | 佐藤 由美 | 4 | I部3位 | | ベスト32 | | ベスト8 |
| 80年 | 55年 | 17年目 | 坂本 孝温 | 柴田 幸男 | 松尾 敏恵 | 太田 文子 | 2 | I部1位 | | | | 優勝 |
| 81年 | 56年 | 18年目 | 坂本 孝温 | 柴田 幸男 | 鶴田 美穂 | 大谷 富江 | 1 | I部1位 | | | | 優勝 |
| 82年 | 57年 | 19年目 | 坂本 孝温 | 柴田 幸男 | 小瀬川真帆 | 大谷 富江 | 4 | I部1位 | | ベスト32 | | 優勝 |
| 83年 | 58年 | 20年目 | 坂本 孝温 | 柴田 幸男 | 押野 恵美 | 大滝 勤 | 2 | I部1位 | | ベスト16 | | 準優勝 |
| 84年 | 59年 | 21年目 | 坂本 孝温 | 柴田 幸男 | 大森由起子 | 小菅けい子 | 5 | I部1位 | | | | 優勝 |
| 85年 | 60年 | 22年目 | 坂本 孝温 | 柴田 幸男 | 多田真江子 | 小野 正文 | 3 | I部1位 | | ベスト32 | | 優勝 |
| 86年 | 61年 | 23年目 | 坂本 孝温 | 柴田 幸男 | 信楽ゆたか | 横山 直哉 | 1 | I部1位 | | ベスト32 | | 優勝 |
| 87年 | 62年 | 24年目 | 柴田 幸男 | 柴田 幸男 | 蜂谷 瑞枝 | 岩瀬 潔 | 1 | I部2位 | | ベスト16 | | 3位 |
| 88年 | 63年 | 25年目 | 柴田 幸男 | 柴田 幸男 | 高橋 寿子 | 岩瀬 潔 | 3 | I部1位 | | 7位 | | |
| 89年 | 平成元年 | 26年目 | 柴田 幸男 | 柴田 幸男 | 中村はるみ | 鈴木 博 | 4 | I部1位 | | ベスト16 | 伊藤利恵子 15位 | 優勝 |
| 90年 | 2年 | 27年目 | 柴田 幸男 | 柴田 幸男 | 佐々木美加子 | 柴原 優 | 4 | I部1位 | | ベスト16 | | 優勝 |
| 91年 | 3年 | 28年目 | 柴田 幸男 | 柴田 幸男 | 田宮千代美 | 後藤信太郎 | 4 | I部1位 | | ベスト32 | | 優勝 |
| 92年 | 4年 | 29年目 | 柴田 幸男 | 柴田 幸男 | 山本みゆき | 大澤 敏行 | 1 | I部1位 | | ベスト32 | | 優勝 |
| 93年 | 5年 | 30年目 | 柴田 幸男 | 柴田 幸男 | 斉藤 靖子 | 高橋 俊行 | 5 | I部1位 | | 6位 | 胡敏 11位 | 優勝 |
| 94年 | 6年 | 31年目 | 柴田 幸男 | 柴田 幸男 | 長谷川恵理子 | 栗崎 正勝 | 3 | I部1位 | | ベスト16 | | 優勝 |
| 95年 | 7年 | 32年目 | 柴田 幸男 | 柴田 幸男 | 山本 真弓 | 三浦 浩治 | 4 | I部1位 | | ベスト16 | | 優勝 |
| 96年 | 8年 | 33年目 | 柴田 幸男 | 柴田 幸男 | 白滝 裕子 | 三浦 浩治 | 5 | I部1位 | | 3位 | | 優勝 |

女子卓球部（設立と同時に加盟。女子加入は昭和39年、男女分離は同62年）

| 西曆 | 元号 | 年数 | 歴代部長 | 歴代監督 | 歴代主将 | 歴代主務 | 卒業人数 | リーグ戦春 | 同 秋 | 全日本大学対抗 | 全日本学生 | 東北総体 |
|-------|------|------|-------|-------|--------|-------|------|---------|------|---------|----------|------|
| 97年 | 9年 | 34年目 | 柴田 幸男 | 柴田 幸男 | 寒河江美輝 | 小林 道生 | 5 | I部1位 | I部2位 | 3位 | 金京 優勝 | 優勝 |
| 98年 | 10年 | 35年目 | 柴田 幸男 | 柴田 幸男 | 木下 晴子 | 大柳 徳寿 | 4 | I部1位 | I部1位 | ベスト16 | 劉2位 金京3位 | 優勝 |
| 99年 | 11年 | 36年目 | 柴田 幸男 | 柴田 幸男 | 小田亜朱香 | 岩橋 聖高 | 3 | I部1位 | I部1位 | ベスト32 | | 優勝 |
| 2000年 | 12年 | 37年目 | 柴田 幸男 | 柴田 幸男 | 佐々木亜由美 | 高橋 康晃 | 5 | I部1位 | I部1位 | ベスト16 | | 優勝 |
| 01年 | 13年 | 38年目 | 柴田 幸男 | 柴田 幸男 | 蜂谷 祥子 | 高橋 康晃 | 5 | I部1位 | I部1位 | 3位 | 劉 優勝 | 優勝 |
| 02年 | 14年 | 39年目 | 柴田 幸男 | 柴田 幸男 | 春木 美鈴 | 今井 智子 | 5 | I部1位 | I部1位 | ベスト16 | | 優勝 |
| 03年 | 15年 | 40年目 | 柴田 幸男 | 柴田 幸男 | 武井亜沙子 | 野村 智宏 | 5 | I部1位 | I部1位 | ベスト16 | | 優勝 |
| 04年 | 16年 | 41年目 | 柴田 幸男 | 柴田 幸男 | 赤川 佳 | 平岩 徹 | 5 | I部1位 | I部1位 | ベスト16 | | 優勝 |
| 05年 | 17年 | 42年目 | 柴田 幸男 | 柴田 幸男 | 三原 沙織 | 西澤 尚輝 | 5 | I部1位 | I部1位 | ベスト16 | | |
| 06年 | 18年 | 43年目 | 柴田 幸男 | 柴田 幸男 | 玉木 杏子 | 西澤 尚輝 | 4 | I部1位 | I部1位 | ベスト16 | 玉木杏子ベスト8 | |
| 07年 | 19年 | 44年目 | 柴田 幸男 | 柴田 幸男 | 小泉 裕子 | 仲田 貴保 | 2 | I部1位 | I部1位 | ベスト32 | | |
| 08年 | 20年 | 45年目 | 柴田 幸男 | 柴田 幸男 | 島津 美紀 | 矢野 達也 | 2 | I部1位 | I部1位 | ベスト32 | | |
| 09年 | 21年 | 46年目 | 柴田 幸男 | 柴田 幸男 | 曹 嘉 | 刑部 貴明 | 7 | I部1位 | I部1位 | ベスト32 | | |
| 10年 | 22年 | 47年目 | 柴田 幸男 | 柴田 幸男 | 橋本 斐 | 刑部 貴明 | 3 | I部2位 | I部1位 | ベスト32 | | |
| 11年 | 23年 | 48年目 | 柴田 幸男 | 柴田 幸男 | 須藤真紀子 | 永澤 潤 | 6 | I部1位 | I部1位 | ベスト32 | | |
| 12年 | 24年 | 49年目 | 柴田 幸男 | 柴田 幸男 | 五十嵐真美 | 菅野 智史 | 4 | I部2位 | I部1位 | ベスト32 | | |
| 13年 | 25年 | 50年目 | 柴田 幸男 | 柴田 幸男 | 松田亜由美 | 寺田 健太 | 5 | I部1位 | I部1位 | ベスト32 | | |
| 14年 | 26年 | 51年目 | 柴田 幸男 | 柴田 幸男 | 山岸央里恵 | 森田 浩之 | 6 | I部1位 | I部1位 | ベスト32 | | |
| 15年 | 27年 | 52年目 | 柴田 幸男 | 柴田 幸男 | 大滝 幹実 | 小山 郷 | 4 | I部1位 | I部1位 | ベスト32 | | |
| 16年 | 28年 | 53年目 | 柴田 幸男 | 柴田 幸男 | 米倉 希 | 小山 郷 | 3 | I部1位 | I部1位 | ベスト32 | | |
| 17年 | 29年 | 54年目 | 柴田 幸男 | 柴田 幸男 | 貝塚 杏香 | 小山 郷 | 3 | I部1位 | I部1位 | ベスト32 | | |
| 18年 | 30年 | 55年目 | 柴田 幸男 | 本間 雅人 | 山崎 麗奈 | 遠藤 大丘 | 5 | I部1位 | I部1位 | ベスト32 | | |
| 19年 | 令和元年 | 56年目 | 本間 雅人 | 岩周 宏展 | 山崎 麗奈 | 遠藤 大丘 | 4 | I部1位 | I部1位 | ベスト32 | | |
| 20年 | 2年 | 57年目 | 本間 雅人 | 岩周 宏展 | 柳田 桜子 | 阿部美紗希 | 4 | (すべて中止) | | | | |
| 21年 | 3年 | 58年目 | 本間 雅人 | 岩周 宏展 | 松田 涼花 | 阿部美紗希 | 4 | I部1位 | 中止 | ベスト32 | | |
| 22年 | 4年 | 59年目 | 本間 雅人 | 岩周 宏展 | 本間 袖衣 | 長岩 楓子 | 5 | I部1位 | I部2位 | 予選敗退 | | |
| 23年 | 5年 | 60年目 | 本間 雅人 | 岩周 宏展 | 伊藤穂南美 | 佐藤理佳子 | 2 | I部1位 | I部1位 | ベスト32 | | |

計115

テニス部 (設立と同時に加盟、平成16年にソフトテニス部から名称変更)

| 西暦 | 元号 | 年数 | 歴代部長 | 歴代監督 | 男 | 歴代主将 | 女 | 歴代主務 | 卒業人数 | 男 | 東北総体 | 女 | 男 | 全日本王座 | 女 |
|-------|-------|------|-------|-------|----|------|---|------|------|---|------|---|---|-------|---|
| 1960年 | 昭和35年 | 1年目 | | | | | | | 0 | | | | | | |
| 61年 | 36年 | 2年目 | | | | | | | 4 | | | | | | |
| 62年 | 37年 | 3年目 | | | | | | | 1 | | | | | | |
| 63年 | 38年 | 4年目 | | | | | | | 0 | | | | | | |
| 64年 | 39年 | 5年目 | | | 百瀬 | 俊風 | | | 1 | | | | | | |
| 65年 | 40年 | 6年目 | | | 西 | 孝彰 | | | 3 | | | | | | |
| 66年 | 41年 | 7年目 | | | 樋沢 | 晃 | | | 1 | | | | | | |
| 67年 | 42年 | 8年目 | | | 尾上 | 公敏 | | | 3 | | | | | | |
| 68年 | 43年 | 9年目 | | | 吉田 | 明洋 | | | 0 | | | | | | |
| 69年 | 44年 | 10年目 | | | 吉田 | 明洋 | | | 6 | | | | | | |
| 70年 | 45年 | 11年目 | 渡辺 勝人 | | 松本 | 賢二 | | | 4 | | | | | | |
| 71年 | 46年 | 12年目 | 渡辺 勝人 | | 松本 | 賢二 | | | 3 | | | | | | |
| 72年 | 47年 | 13年目 | 高橋 俊郎 | | 太田 | 有時 | | | 6 | | | | | | |
| 73年 | 48年 | 14年目 | 高橋 俊郎 | | 若林 | 清 | | | 3 | | | | | | |
| 74年 | 49年 | 15年目 | 今泉 芳邦 | | 菅野 | 悦雄 | | | 6 | | | | | | |
| 75年 | 50年 | 16年目 | 今泉 芳邦 | | 高橋 | 保行 | | | 3 | | | | | | |
| 76年 | 51年 | 17年目 | 今泉 芳邦 | | 大野 | 定利 | | | 2 | | | | | | |
| 77年 | 52年 | 18年目 | 小松 紘 | | 野田 | 伊津岐 | | | 7 | | | | | | |
| 78年 | 53年 | 19年目 | 小松 紘 | | 春橋 | 暢仁 | | | 5 | | | | | | |
| 79年 | 54年 | 20年目 | 小松 紘 | | 兼子 | 直美 | | | 3 | | | | | | |
| 80年 | 55年 | 21年目 | 小松 紘 | | 永山 | 晋 | | | 6 | | | | | | |
| 81年 | 56年 | 22年目 | 小松 紘 | | 森田 | 仁司 | | | 7 | | | | | 大会開始 | |
| 82年 | 57年 | 23年目 | 小松 紘 | 菊池 正孝 | 志賀 | 裕 | | | 7 | | | | | | |
| 83年 | 58年 | 24年目 | 小松 紘 | 菊池 正孝 | 北野 | 誠 | | | 7 | | | | | | |
| 84年 | 59年 | 25年目 | 小松 紘 | 菊池 正孝 | 門間 | 巧 | | | 4 | | | | | | |
| 85年 | 60年 | 26年目 | 谷藤 悦史 | 菊池 正孝 | 小野 | 哲 | | | 6 | | | | | | |
| 86年 | 61年 | 27年目 | 谷藤 悦史 | 菊池 正孝 | 荒井 | 謙二 | | | 6 | | | | | | |
| 87年 | 62年 | 28年目 | 谷藤 悦史 | 菊池 正孝 | 岸 | 貴晴 | | | 4 | | | | | | |
| 88年 | 63年 | 29年目 | 谷藤 悦史 | 菊池 正孝 | 千葉 | 高 | | | 8 | | | | | | |
| 89年 | 平成元年 | 30年目 | 寺下 明 | 菊池 正孝 | 加藤 | 慎一 | | | 9 | | | | | | |
| 90年 | 2年 | 31年目 | 寺下 明 | 菊池 正孝 | 高橋 | 孝信 | | | 8 | | | | | | |
| 91年 | 3年 | 32年目 | 藤井 浩司 | 菊池 正孝 | 伊藤 | 隆一 | | | 6 | | | | | | |

テニス部 (設立と同時に加盟、平成16年にソフトテニス部から名称変更)

| 西暦 | 元号 | 年数 | 歴代部長 | 歴代監督 | 男 歴代主将 | 女 歴代主将 | 歴代主務 | 卒業人数 | 男 東北総体 | 女 東北総体 | 男 全日本王座 | 女 |
|-------|------|-----|-------|----------------|--------|--------|----------------------|------|--------|---------|---------|-------|
| 92年 | 4年 | 33年 | 藤井 浩司 | 菊池 正孝 | 佐久間正和 | 佐藤 淳子 | 北林 真 | 15 | | 優勝 | | |
| 93年 | 5年 | 34年 | 藤井 浩司 | 菊池 優子 | 米川 健 | 須藤 陽子 | 小山 浩美 | 9 | 2位 | 優勝 | 予選敗退 | |
| 94年 | 6年 | 35年 | 梶原 洋 | 菊池 優子 | 藤沢 健吾 | 千葉 清美 | 小山 浩美 | 9 | | 優勝 | 予選敗退 | 予選敗退 |
| 95年 | 7年 | 36年 | 梶原 洋 | 菊池 優子 | 伊藤 秀之 | 藤原 由佳 | 小松 泉 | 6 | | 優勝 | | |
| 96年 | 8年 | 37年 | 梶原 洋 | 菊池 優子 | 加藤 雅哉 | 吉田 昌世 | 小松 泉 | 2 | | 優勝 | | |
| 97年 | 9年 | 38年 | 小野寺五典 | 菊池 優子 | 佐藤 慎一 | 鍾水 幸恵 | 田部 桂 | 6 | | 優勝 | | 予選敗退 |
| 98年 | 10年 | 39年 | 江尻 行男 | 菊池 優子 | 富樫 仁 | 北林芽久美 | 田部 桂 | 3 | 2位 | 優勝 | | 予選敗退 |
| 99年 | 11年 | 40年 | 江尻 行男 | 菊池 優子 | 熊谷 祐介 | 平野 恭子 | 奥山 豪 | 10 | ベスト8 | 優勝 | 予選敗退 | |
| 2000年 | 12年 | 41年 | 江尻 行男 | 菊池 優子 | 佐藤 圭一 | 山崎 良子 | 佐渡 悠記 | 9 | ベスト8 | 優勝 | 予選敗退 | 予選敗退 |
| 01年 | 13年 | 42年 | 江尻 行男 | 今野 優子 | 吉田 和正 | 工藤 史恵 | 木村 文恵 | 7 | 優勝 | 優勝 | 予選敗退 | |
| 02年 | 14年 | 43年 | 江尻 行男 | 今野 優子 | 川原 大樹 | 山本さと美 | 白石 賢三 | 1 | 優勝 | 準優勝 | 予選敗退 | |
| 03年 | 15年 | 44年 | 江尻 行男 | 今野 優子 | 佐藤 俊一 | 山本さと美 | 白石 賢三 | 10 | 優勝 | 準優勝 | 予選敗退 | |
| 04年 | 16年 | 45年 | 江尻 行男 | 今野 優子 | 安藤 寛 | 猪瀬 直美 | 藤林 卓也 | 10 | 優勝 | 準優勝 | 準優勝 | |
| 05年 | 17年 | 46年 | 江尻 行男 | 今野 優子 | 佐々木洋介 | 藤瀬 美帆 | 中野目貴士 | 10 | 優勝 | 優勝 | 3位 | |
| 06年 | 18年 | 47年 | 江尻 行男 | 今野 優子 | 高見 史朗 | 丸井総美子 | 中野目貴士 | 16 | 優勝 | 優勝 | 予選敗退 | 4位 |
| 07年 | 19年 | 48年 | 江尻 行男 | 今野 優子 | 柳沼 拓弥 | 北田 美穂 | 佐藤 大和 | 10 | 優勝 | 優勝 | 4位 | 予選敗退 |
| 08年 | 20年 | 49年 | 江尻 行男 | 今野 優子 | 高橋 洗希 | 大宮 美咲 | 佐藤 大和 | 18 | 優勝 | 優勝 | 準優勝 | 予選敗退 |
| 09年 | 21年 | 50年 | 江尻 行男 | 今野 優子 | 森田 祐哉 | 大山 祐奈 | 斎藤 達也 | 17 | 優勝 | 優勝 | 予選敗退 | 予選敗退 |
| 10年 | 22年 | 51年 | 江尻 行男 | 今野 優子 | 若梅 弘敏 | 河瀬 有貴 | 高山 昌樹 | 9 | 準優勝 | 準優勝 | 予選敗退 | 予選敗退 |
| 11年 | 23年 | 52年 | 江尻 行男 | 今野 優子 | 林 瑞樹 | 堤 竜理 | 横山 栄人 | 9 | 中止 | 中止 | 予選敗退 | 予選敗退 |
| 12年 | 24年 | 53年 | 江尻 行男 | 今野 優子 | 野崎 諒 | 小瀬村淳美 | 岡田 健斗 | 6 | 優勝 | 優勝 | 予選敗退 | 予選敗退 |
| 13年 | 25年 | 54年 | 江尻 行男 | 石森 慶哉 今野 優子 | 岩城 剛 | 小瀬村淳美 | 男子 白石 愛美 女子 小山 愛美 | 6 | 優勝 | 優勝 | 予選敗退 | 予選敗退 |
| 14年 | 26年 | 55年 | 菅原 好秀 | 菅原 隆志 今野 優子 | 田中 健 | 沼尻 裕美 | 男子 江刺 考基 女子 金内みさき | 11 | 優勝 | 準優勝 | 予選敗退 | 予選敗退 |
| 15年 | 27年 | 56年 | 菅原 好秀 | 菅原 隆志 今野 優子 | 佐藤 孝一 | 成田 絢子 | 男子 富塚 経平 女子 高橋 未来 | 5 | 準優勝 | 準優勝 | 予選敗退 | |
| 16年 | 28年 | 57年 | 菅原 好秀 | 菅原 隆志 今野 優子 | 前田 恭輔 | 木谷 優美 | 男子 富塚 経平 女子 高橋 里歩 | 6 | 優勝 | 優勝 | リーグ敗退 | 準優勝 |
| 17年 | 29年 | 58年 | 菅原 好秀 | 菅原 隆志 今野 優子 | 阿部 智貴 | 小野寺 萌 | 男子 藤原 優平 女子 高崎 里歩 | 6 | 優勝 | ベスト8 | 4位 | リーグ敗退 |
| 18年 | 30年 | 59年 | 菅原 好秀 | 菅原 隆志 今野 優子 | 吉川 智朗 | 久保 智子 | 男子 菅原 優江 女子 上村 琴江 | 5 | 優勝 | 優勝 | リーグ敗退 | リーグ敗退 |
| 19年 | 令和元年 | 60年 | | 菅原 隆志 今野 優子 | 玉澤 直人 | 小松田茉優 | 男子 工藤 可雅 女子 上村 琴江 | 10 | 優勝 | 優勝 | リーグ敗退 | |
| 20年 | 2年 | 61年 | | 菅原 隆志 今野 優子 | 早坂隆之介 | 小林 萌 | 男子 工藤 可雅 女子 戸来 文音 | 5 | | (すべて中止) | | |
| 21年 | 3年 | 62年 | | 菅原 隆志 今野 優子 | 松田 直大 | 戸来 文音 | 男子 山口 順寛 女子 戸来 文音 | 6 | 準優勝 | | | 中止 |
| 22年 | 4年 | 63年 | | 菅原 隆志 今野 優子 | 高橋 俊貴 | | 男子 村田 和馬 女子 | 3 | 準優勝 | | | 中止 |
| 23年 | 5年 | 64年 | | 菅原 隆志 | 飯淵 新大 | | 男子 村田 和馬 | 7 | 準優勝 | | | |

計401

バドミントン部 (前身は昭和41年にさかのぼる。卒業生も同44年までに7人がいた。設立と同時に加盟)

| 西暦 | 元号 | 年数 | 歴代部長 | 歴代監督 | 歴代主将 | 歴代主務 | 卒業人数 | リーグ戦 | | | | 東北総体 | | 東日本 | | 全日本 | |
|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|------|---------|---------|---------|---------|------|-----|-----|----|-----|-------|
| | | | | | | | | 男子 春 | 男子 秋 | 女子 春 | 女子 秋 | 男子 | 女子 | 男子 | 女子 | 男子 | 女子 |
| 1970年 | 昭和45年 | 1年目 | 須田 勝弥 | | | | 1 | | | | | | | | | | |
| 71年 | 46年 | 2年目 | 武田 忠 | | | | 0 | | | | | | | | | | |
| 72年 | 47年 | 3年目 | 武田 忠 | | | | 1 | | | | | | | | | | |
| 73年 | 48年 | 4年目 | 内海 正 | | | | 2 | | | | | | | | | | |
| 74年 | 49年 | 5年目 | 内海 正 | | | | 1 | | | | | | | | | | |
| 75年 | 50年 | 6年目 | 内海 正 | | | | 7 | | | | | | | | | | |
| 76年 | 51年 | 7年目 | 横田 信義 | | | | 5 | | | | | | | | | | |
| 77年 | 52年 | 8年目 | 横田 信義 | | | | 5 | | | | | | | | | | |
| 78年 | 53年 | 9年目 | 横田 信義 | | | | 1 | | | | | | | | | | |
| 79年 | 54年 | 10年目 | 横田 信義 | | 阿部 義明 | 越野 之博 | 2 | | | | | | | | | | |
| 80年 | 55年 | 11年目 | 横田 信義 | | 木立 三男 | 佐藤 誠一 | 6 | | 4位 | | | | | | | | |
| 81年 | 56年 | 12年目 | 横田 信義 | | 矢口 但 | 鈴木美恵子 | 1 | | | 優勝 | | | | | 優勝 | | |
| 82年 | 57年 | 13年目 | 横田 信義 | | 佐藤 光一 | 浅石 優子 | 3 | | | 優勝 | | | | | 優勝 | | |
| 83年 | 58年 | 14年目 | 横田 信義 | | 駒井 雅康 | 大條 淳子 | 2 | | | 優勝 | | | | | 優勝 | | |
| 84年 | 59年 | 15年目 | 横田 信義 | | 駒井 雅康 | 久保上 滋 | 5 | | | | | | | | 4位 | | |
| 85年 | 60年 | 16年目 | 横田 信義 | | 佐藤 勝彦 | 久保上 滋 | 5 | | 3位 | | | | | | 優勝 | | |
| 86年 | 61年 | 17年目 | 横田 信義 | | 阿部 久 | 横田なおみ | 7 | | 優勝 | 準優勝 | | | | | 優勝 | | |
| 87年 | 62年 | 18年目 | 横田 信義 | | 早坂 信幸 | 横田なおみ | 5 | | | 準優勝 | 優勝 | | | | 優勝 | | |
| 88年 | 63年 | 19年目 | 横田 信義 | | 小針 功 | 寛野 裕恵 | 2 | | 優勝 | 準優勝 | 優勝 | | | | 優勝 | | |
| 89年 | 平成元年 | 20年目 | 横田 信義 | | 菅原 資浩 | 寛野 裕恵 | 7 | | 準優勝 | 優勝 | 優勝 | | | | 優勝 | | |
| 90年 | 2年 | 21年目 | 横田 信義 | | 鈴木 理之 | 佐藤 秋二 | 7 | | 準優勝 | 優勝 | 準優勝 | 優勝 | | | 優勝 | | |
| 91年 | 3年 | 22年目 | 横田 信義 | | 片桐 英二 | 黒須 由佳 | 8 | | 優勝 | 優勝 | 準優勝 | 優勝 | | | 優勝 | | |
| 92年 | 4年 | 23年目 | 横田 信義 | | 佐藤 純一 | 保志 和裕 | 12 | | 準優勝 | 優勝 | 優勝 | | | | 優勝 | | |
| 93年 | 5年 | 24年目 | 横田 信義 | | 飯泉 哲也 | 相澤 美佐 | 7 | | 優勝 | 準優勝 | 準優勝 | 優勝 | | | 優勝 | | |
| 94年 | 6年 | 25年目 | 小玉 一彦 | 信悦 大場 | 馬場 貴人 | 遠藤 庸子 | 7 | | 準優勝 | 準優勝 | 準優勝 | 3位 | | | | | |
| 95年 | 7年 | 26年目 | 横田 信義 | 田所 光男 | 福田 学 | 中島 誠 | 7 | | 準優勝 | 準優勝 | 準優勝 | 優勝 | | | | | |
| 96年 | 8年 | 27年目 | 横田 信義 | 保志 和裕 | 石橋 孝之 | 竹本 妙子 | 5 | | 準優勝 | 準優勝 | 優勝 | 優勝 | 準優勝 | | 優勝 | | |
| 97年 | 9年 | 28年目 | 横田 信義 | 保志 和裕 | 小柳 一広 | 竹本 妙子 | 7 | | 4位 | 3位 | 優勝 | 優勝 | | | 優勝 | | |
| 98年 | 10年 | 29年目 | 横田 信義 | 保志 和裕 | 深井 祐介 | 板橋 雅子 | 7 | | 準優勝 | 4位 | 優勝 | 優勝 | 準優勝 | | 優勝 | | |
| 99年 | 11年 | 30年目 | 横田 信義 | 保志 和裕 | 石田 博光 | 板橋 雅子 | 7 | | II部優勝 | 優勝 | 優勝 | 優勝 | 優勝 | | 優勝 | | ベスト16 |

バドミントン部 (前身は昭和41年にさかのぼる。卒業生も同44年までに7人がいた。設立と同時に加盟)

| 西暦 | 元号 | 年数 | 歴代部長 | 歴代監督 | 歴代主将 | 歴代主務 | 卒業人数 | リーグ戦 | | | | 東北総体 | | 東日本 | | 全日本 | |
|-------|------|------|-------|-------|-------|-------|-------|------|------|------|------|-------|-----|-------|-------|-------------------------|-------|
| | | | | | | | | 男子 | 男子 | 女子 | 女子 | 男子 | 女子 | 男子 | 女子 | 男子 | 女子 |
| 2000年 | 12年 | 31年目 | 横田 信義 | 保志 和裕 | 加藤 隆弘 | 佐藤 寛美 | 5 | 準優勝 | 準優勝 | 優勝 | 優勝 | 準優勝 | 優勝 | 優勝 | ベスト16 | ベスト16 | |
| 01年 | 13年 | 32年目 | 横田 信義 | 保志 和裕 | 高橋伸太郎 | 木村佳奈子 | 9 | 3位 | 優勝 | 優勝 | 優勝 | 優勝 | 優勝 | ベスト16 | ベスト16 | | |
| 02年 | 14年 | 33年目 | 横田 信義 | 保志 和裕 | 関根 正浩 | 須永祐未子 | 4 | 優勝 | 優勝 | 優勝 | 優勝 | 優勝 | 優勝 | | | | |
| 03年 | 15年 | 34年目 | 横田 信義 | 保志 和裕 | 千葉健太郎 | 石川 ゆか | 8 | 準優勝 | 準優勝 | 準優勝 | 準優勝 | 3位 | 準優勝 | | | | |
| 04年 | 16年 | 35年目 | 横田 信義 | | 別井 一彦 | 石川 ゆか | 8 | 優勝 | 優勝 | 3位 | 3位 | 3位 | 準優勝 | | | | |
| 05年 | 17年 | 36年目 | 横田 信義 | | 関谷 聖 | 前佛 理恵 | 9 | 準優勝 | 優勝 | 準優勝 | 準優勝 | 優勝 | 準優勝 | ベスト16 | ベスト16 | | |
| 06年 | 18年 | 37年目 | 横田 信義 | | 宮川 真 | 千葉 麻綾 | 9 | 準優勝 | 優勝 | 優勝 | 準優勝 | 優勝 | 優勝 | ベスト16 | ベスト16 | | |
| 07年 | 19年 | 38年目 | 横田 信義 | | 阿部 亮介 | 村上和加奈 | 10 | 3位 | 3位 | 3位 | 3位 | 優勝 | 準優勝 | ベスト16 | ベスト16 | | |
| 08年 | 20年 | 39年目 | 横田 信義 | 早坂 信幸 | 根本 克俊 | 武内 美菜 | 4 | 優勝 | 4位 | 優勝 | 2位 | 優勝 | 3位 | | | | |
| 09年 | 21年 | 40年目 | 横田 信義 | 早坂 信幸 | 斎藤 司 | 武内 美菜 | 8 | 優勝 | 2位 | 3位 | 優勝 | 3位 | 3位 | | | | |
| 10年 | 22年 | 41年目 | 横田 信義 | 五十嵐 守 | 山口 大貴 | 佐藤 有梨 | 6 | 3位 | 3位 | 3位 | 優勝 | 3位 | 3位 | | | | |
| 11年 | 23年 | 42年目 | 横田 信義 | 五十嵐 守 | 今野 裕基 | 伊深 顕絵 | 7 | 準優勝 | 準優勝 | 5位 | 準優勝 | 中止 | 中止 | | | | |
| 12年 | 24年 | 43年目 | 横田 信義 | 五十嵐 守 | 小池 毅 | 伊深 顕絵 | 9 | 3位 | 準優勝 | 準優勝 | 準優勝 | 優勝 | 優勝 | | | | |
| 13年 | 25年 | 44年目 | 五十嵐 守 | 田原 洋幸 | 伊深 顕絵 | 齋藤 千愛 | 6 | 2部昇格 | 1部昇格 | 2部昇格 | 1部昇格 | 4位 | 2位 | 一回戦 | 一回戦 | 出場 | 出場 |
| 14年 | 26年 | 45年目 | 五十嵐 守 | 田原 洋幸 | 小椋 優美 | 齋藤 千愛 | 2 | 2位 | 2位 | 2位 | 2位 | 優勝 | 優勝 | 1回戦敗退 | 1回戦敗退 | 1回戦敗退 | 1回戦敗退 |
| 15年 | 27年 | 46年目 | 五十嵐 守 | 田原 洋幸 | 齋藤 千愛 | 小俣 水月 | 5 | 4位 | 2位 | 2位 | 2位 | 優勝 | 優勝 | 1回戦敗退 | 1回戦敗退 | 不出場 | 1回戦敗退 |
| 16年 | 28年 | 47年目 | 五十嵐 守 | 田原 洋幸 | 吉田 知世 | 伊藤 祐実 | 10 | 4位 | 優勝 | 3位 | 準優勝 | 準優勝 | 優勝 | 2回戦敗退 | 1回戦敗退 | 不出場 | 不出場 |
| 17年 | 29年 | 48年目 | 田原 洋幸 | 谷内 貴昭 | 伊藤 祐実 | 小沼 琴 | 7 | 3位 | 3位 | 3位 | 4位 | 4位 | 2位 | 1回戦敗退 | 1回戦敗退 | 不出場 | 不出場 |
| 18年 | 30年 | 49年目 | 田原 洋幸 | 谷内 貴昭 | 青木 望 | 高橋 芽衣 | 8 | 3位 | 1部4位 | 3位 | 優勝 | 1回戦敗退 | 優勝 | 2回戦敗退 | 1回戦敗退 | 個人ダブルス ルス出場 | |
| 19年 | 令和元年 | 50年目 | 田原 洋幸 | 谷内 貴昭 | 高橋 芽衣 | 原田 淑麗 | 6 | 2部1位 | 2部1位 | 1位 | 優勝 | 2位 | | 1回戦敗退 | 2回戦敗退 | 不出場 | 中止 |
| 20年 | 2年 | 51年目 | 田原 洋幸 | 谷内 貴昭 | 村山 可純 | 山崎 風 | 5 | 中止 | 2部1位 | 中止 | 1位 | 1位 | | (中止) | | | |
| 21年 | 3年 | 52年目 | 五十嵐 守 | 谷内 貴昭 | 山崎 風 | 開発 莉子 | 7 | 中止 | 1部3位 | 優勝 | 優勝 | 優勝 | 中止 | 中止 | 不出場 | 1回戦敗退 | 1回戦敗退 |
| 22年 | 4年 | 53年目 | 五十嵐 守 | 谷内 貴昭 | 早川 凜 | 奥村 友梨 | 6 | 1部4位 | 1部3位 | 優勝 | 優勝 | 2位 | 中止 | 1回戦敗退 | ベスト16 | 不出場 | 1回戦敗退 |
| 23年 | 5年 | 54年目 | 五十嵐 守 | 谷内 貴昭 | 高谷 洗輔 | 志田 遙 | 5 | 1部4位 | 1部3位 | 1部3位 | 1部3位 | 3位 | 中止 | 2回戦敗退 | 1回戦敗退 | 個人ダブルス シングルス ルス出場 | |
| | | | | | | | 計 305 | | | | | | | | | | |

剣道部（前身は昭和46年の同好会。設立と同時に部になり加盟）

| 西暦 | 元号 | 年数 | 歴代部長 | 歴代監督 | 歴代主将 | 歴代主務 | 卒業人数 | 男 | 東北総体 | 女 | 男 | 東北学生 | 女 |
|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|------|------|------|---|------|------|----|
| 1972年 | 昭和47年 | 1年目 | 前田 正徳 | | | | 1 | | | | | | |
| 73年 | 48年 | 2年目 | 越智 猛夫 | 千葉 春治 | 神本 和明 | | 1 | | | | | | |
| 74年 | 49年 | 3年目 | 越智 猛夫 | 千葉 春治 | 木村 講二 | 永崎 靖彦 | 1 | | | | | | |
| 75年 | 50年 | 4年目 | 越智 猛夫 | 千葉 春治 | 関 浩爾 | 平石 和一 | 5 | | | | | | |
| 76年 | 51年 | 5年目 | 越智 猛夫 | 千葉 春治 | 谷口 豊治 | 石橋 昭夫 | 3 | | | | | | |
| 77年 | 52年 | 6年目 | 越智 猛夫 | 千葉 春治 | 桜井 工 | 渡辺 敏彦 | 3 | | | | | | |
| 78年 | 53年 | 7年目 | 越智 猛夫 | 千葉 春治 | 結城 輝夫 | 田村 正行 | 8 | | | | | | |
| 79年 | 54年 | 8年目 | 越智 猛夫 | 千葉 春治 | 柿崎 慎一 | 伊藤 さき | 5 | | | | | | |
| 80年 | 55年 | 9年目 | 越智 猛夫 | 千葉 春治 | 立田 鉄雄 | 阿部 正彦 | 3 | | | | | | |
| 81年 | 56年 | 10年目 | 越智 猛夫 | 佐藤 正敏 | 古村 靖尚 | 遅沢 宏人 | 5 | 2位 | | | | 3位 | |
| 82年 | 57年 | 11年目 | 越智 猛夫 | 佐藤 正敏 | 長田 弘幸 | 丹野 國広 | 10 | | | | | | |
| 83年 | 58年 | 12年目 | 越智 猛夫 | 佐藤 正敏 | 本村 誠 | 矢野 誠 | 11 | | | | | | |
| 84年 | 59年 | 13年目 | 越智 猛夫 | 佐藤 正敏 | 川上 浩嗣 | 岡本 憲次 | 6 | | | | | | |
| 85年 | 60年 | 14年目 | 越智 猛夫 | 佐藤 正敏 | 会津 和夫 | 榊 聡 | 4 | 3位 | | | | | |
| 86年 | 61年 | 15年目 | 越智 猛夫 | 佐藤 正敏 | 三浦 一純 | 榊 聡 | 6 | 1位 | | | | | |
| 87年 | 62年 | 16年目 | 越智 猛夫 | 佐藤 正敏 | 渡辺 智久 | 犬養浩一郎 | 9 | | | | 3位 | | 1位 |
| 88年 | 63年 | 17年目 | 越智 猛夫 | 佐藤 正敏 | 前田 博敏 | 高山 芳文 | 7 | | | | | | |
| 89年 | 平成元年 | 18年目 | 辻 義人 | 佐藤 正敏 | 太田 善久 | 石川 友康 | 6 | | | | | | 3位 |
| 90年 | 2年 | 19年目 | 辻 義人 | 佐藤 正敏 | 加藤 真人 | 鈴木 政徳 | 12 | | | | | | 2位 |
| 91年 | 3年 | 20年目 | 辻 義人 | 佐藤 正敏 | 斉藤 幸信 | 伊藤 浩二 | 6 | | | | | | |
| 92年 | 4年 | 21年目 | 寺下 明 | 佐藤 正敏 | 窪内 隆善 | 安斎 郁子 | 6 | | | | | | |
| 93年 | 5年 | 22年目 | 寺下 明 | 佐藤 正敏 | 小野 能久 | 蜂谷 佳尚 | 7 | | | | | | |
| 94年 | 6年 | 23年目 | 寺下 明 | 加藤 明彦 | 坪井 亨 | 富岡 玲治 | 12 | | | | | | |
| 95年 | 7年 | 24年目 | 寺下 明 | 加藤 明彦 | 伊藤 雄介 | 関内 秀博 | 14 | | | | 2位 | | |
| 96年 | 8年 | 25年目 | 寺下 明 | 加藤 明彦 | 鈴木 和人 | 小林美也子 | 7 | | | | | | |
| 97年 | 9年 | 26年目 | 寺下 明 | 加藤 明彦 | 加藤 淳 | 齋藤 憲樹 | 8 | | | | | | |
| 98年 | 10年 | 27年目 | 寺下 明 | 加藤 明彦 | 川島 寿美 | 周藤美由紀 | 5 | 3位 | | | 2位 | | 2位 |
| 99年 | 11年 | 28年目 | 寺下 明 | 加藤 明彦 | 結城 卓 | 我妻 一茂 | 7 | ベスト8 | | | ベスト4 | | 3位 |
| 2000年 | 12年 | 29年目 | 寺下 明 | 加藤 明彦 | 結城 卓 | 我妻 一茂 | 5 | 2位 | | | 3位 | | 3位 |

剣道部（前身は昭和46年の同好会。設立と同時に部にになり加盟）

| 西暦 | 元号 | 年数 | 歴代部長 | 歴代監督 | 歴代主将 | 歴代主務 | 卒業人数 | 男 東北総体 | 女 | 男 東北学生 | 女 |
|-----|------|------|------|-------|-------|-------|-------|---------|-------|--------|------|
| 01年 | 13年 | 30年目 | 明 寺下 | 加藤 明彦 | 伊藤 貴之 | 土田 育代 | 11 | 予選敗退 | ベスト8 | | 1位 |
| 02年 | 14年 | 31年目 | 明 寺下 | 加藤 明彦 | 今野 実 | 高橋 真澄 | 4 | 予選敗退 | ベスト8 | 3位 | 3位 |
| 03年 | 15年 | 32年目 | 明 寺下 | 加藤 明彦 | 藤嶋 高史 | 菅野 元清 | 5 | 予選敗退 | ベスト8 | 3位 | 2位 |
| 04年 | 16年 | 33年目 | 明 寺下 | 加藤 明彦 | 沼田 長浩 | 滝沢 憲弘 | 5 | 2位 | ベスト8 | ベスト8 | 3位 |
| 05年 | 17年 | 34年目 | 明 寺下 | 千葉 春秀 | 水澤 起弥 | 滝沢 憲弘 | 6 | 2位 | 優勝 | 予選敗退 | 3位 |
| 06年 | 18年 | 35年目 | 金 義信 | 千葉 春秀 | 石川 祐 | 小林 初美 | 9 | 2回戦敗退 | 3位 | 予選敗退 | 3位 |
| 07年 | 19年 | 36年目 | 金 義信 | 千葉 春秀 | 長谷川隆雄 | 高橋 和 | 6 | 2位 | 優勝 | 予選敗退 | ベスト8 |
| 08年 | 20年 | 37年目 | 金 義信 | 千葉 春秀 | 庄司 康浩 | 宇賀神 歩 | 9 | 3位 | ベスト8 | 予選敗退 | 優勝 |
| 09年 | 21年 | 38年目 | 金 義信 | 千葉 春秀 | 黒木 理広 | 池田健太郎 | 8 | 1回戦敗退 | 優勝 | 3位 | ベスト8 |
| 10年 | 22年 | 39年目 | 金 義信 | 千葉 春秀 | 石原 尚生 | 小澤 直輝 | 8 | 1回戦敗退 | 1回戦敗退 | 2位予選敗退 | 準優勝 |
| 11年 | 23年 | 40年目 | 金 義信 | 千葉 春秀 | 伊東 海 | 廣田 貴紀 | 7 | 中止 | 中止 | 予選敗退 | 3位 |
| 12年 | 24年 | 41年目 | 金 義信 | 千葉 春秀 | 小林 史明 | 藤枝 誠 | 14 | 1回戦敗退 | 準優勝 | ベスト8 | ベスト8 |
| 13年 | 25年 | 42年目 | 金 義信 | 金 義信 | 今野 祐希 | 武藤 照宣 | 7 | 3位 | 準優勝 | 予選敗退 | 3位 |
| 14年 | 26年 | 43年目 | 金 義信 | 金 義信 | 宍戸 雅弥 | 青沼枝里香 | 13 | 2回戦敗退 | 2回戦敗退 | 予選敗退 | ベスト8 |
| 15年 | 27年 | 44年目 | 金 義信 | 金 義信 | 長谷部 亨 | 青沼枝里香 | 5 | 2回戦敗退 | 2回戦敗退 | ベスト8 | 3位 |
| 16年 | 28年 | 45年目 | 金 義信 | 金 義信 | 小林 信眼 | 齋藤 邑海 | 10 | 1回戦敗退 | 準優勝 | 予選敗退 | ベスト8 |
| 17年 | 29年 | 46年目 | 金 義信 | 金 義信 | 井上 敦生 | 齋藤 邑海 | 8 | 1回戦敗退 | 第3位 | 予選敗退 | ベスト8 |
| 18年 | 30年 | 47年目 | 金 義信 | 金 義信 | 金 信太郎 | 鈴木 貴臣 | 5 | ベスト8 | 3位 | ベスト8 | 予選敗退 |
| 19年 | 令和元年 | 48年目 | 金 義信 | 金 義信 | 鈴木 貴臣 | 永井 一成 | 6 | 1回戦敗退 | 1回戦敗退 | 予選敗退 | ベスト8 |
| 20年 | 2年 | 49年目 | 金 義信 | 金 義信 | 鈴木 貴臣 | 永井 一成 | 7 | (すべて中止) | | | |
| 21年 | 3年 | 50年目 | 金 義信 | | 山尾 宗平 | 大平 智也 | 7 | | | | 3位 |
| 22年 | 4年 | 51年目 | 金 義信 | 太田 善久 | 岡本 敬杜 | 伊藤 安理 | 6 | 予選敗退 | 予選敗退 | 3位 | 3位 |
| 23年 | 5年 | 52年目 | 金 義信 | 太田 善久 | 山崎 雄規 | 小野寺 蓮 | 7 | 1回戦敗退 | 3位 | 13位 | 予選敗退 |
| | | | | | | | 計 356 | | | | |

柔道部（前身は愛好会を経て同好会。昭和49年に加盟。卒業生の記載は同52年から）

| 西暦 | 元号 | 年数 | 歴代部長 | 歴代監督 | 歴代主将 | 歴代主務 | 卒業人数 | 男 | 東北総体 | 女 | 男 | 東北学生 | 女 | 全日本学生体 | 重別 |
|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|------|------|------|---|----|------|---|----------------------|-------|
| 1970年 | 昭和45年 | 1年目 | 高橋 俊郎 | | | | 0 | | | | | | | | |
| 71年 | 46年 | 2年目 | 高橋 俊郎 | | | | 0 | | | | | | | | |
| 72年 | 47年 | 3年目 | 小野寺浩三 | 小野寺浩三 | | | 0 | | | | | | | | |
| 73年 | 48年 | 4年目 | 小野寺浩三 | 小野寺浩三 | | | 0 | | | | | | | | |
| 74年 | 49年 | 5年目 | 小野寺浩三 | 小野寺浩三 | | | 0 | | | | | | | | |
| 75年 | 50年 | 6年目 | 小野寺浩三 | 小野寺浩三 | | | 0 | | | | | | | | |
| 76年 | 51年 | 7年目 | 小野寺浩三 | 小野寺浩三 | | | 0 | | | | | | | | |
| 77年 | 52年 | 8年目 | 小野寺浩三 | 小野寺浩三 | 柿木 尚登 | 川島 和雄 | 4 | | | | | | | | |
| 78年 | 53年 | 9年目 | 小野寺浩三 | 小野寺浩三 | 細谷 晋 | 庄田 太一 | 2 | | | | | | | | |
| 79年 | 54年 | 10年目 | 小野寺浩三 | 小野寺浩三 | 野崎 治幸 | 加藤 善光 | 5 | | | | 2位 | | | | |
| 80年 | 55年 | 11年目 | 小野寺浩三 | 小野寺浩三 | 小野寺一史 | 桂島 良一 | 2 | | | | | | | | |
| 81年 | 56年 | 12年目 | 小野寺浩三 | 小野寺浩三 | 坂野 寿 | 恵比根 実 | 5 | | | | | | | | |
| 82年 | 57年 | 13年目 | 小野寺浩三 | 小野寺浩三 | 高橋 保浩 | 柏木 智弘 | 8 | | | | | | | | |
| 83年 | 58年 | 14年目 | 小野寺浩三 | 小野寺浩三 | 渡部 康光 | 葛岡 浩二 | 1 | | | | | | | | |
| 84年 | 59年 | 15年目 | 小野寺浩三 | 小野寺浩三 | 葛岡 浩二 | 久田 友昭 | 4 | | | | | | | | |
| 85年 | 60年 | 16年目 | 小野寺浩三 | 小野寺浩三 | 館野 宗男 | 久田 友昭 | 6 | | | | | | | 95 [※] ベスト8 | 樋山勝美 |
| 86年 | 61年 | 17年目 | 小野寺浩三 | 小野寺浩三 | 浄土 洋 | 伊藤 広也 | 4 | | | | | | | | |
| 87年 | 62年 | 18年目 | 小野寺浩三 | 小野寺浩三 | 内村 秀樹 | 勝田 好宣 | 8 | | | | | | | 95 [※] ベスト8 | 朝比奈敏夫 |
| 88年 | 63年 | 19年目 | 小野寺浩三 | 小野寺浩三 | 朝比奈敏夫 | 久保田一正 | 4 | | | | | | | | |
| 89年 | 平成元年 | 20年目 | 小野寺浩三 | 小野寺浩三 | 佐藤 公則 | 松本 忠明 | 7 | 3位 | | | | | | | |
| 90年 | 2年 | 21年目 | 小野寺浩三 | 小野寺浩三 | 石田 雄光 | 鈴木 和仁 | 8 | 3位 | | | | | | | |
| 91年 | 3年 | 22年目 | 小野寺浩三 | 小野寺浩三 | 吉田 秀幸 | 大木 宏樹 | 2 | 3位 | | | 3位 | | | | |
| 92年 | 4年 | 23年目 | 小野寺浩三 | 小野寺浩三 | 鈴木 宏明 | 下条 弘文 | 6 | 3位 | | | | | | | |
| 93年 | 5年 | 24年目 | 小野寺浩三 | 小野寺浩三 | 佐藤 篤史 | 飯塚 雄之 | 4 | 3位 | | | | | | | |
| 94年 | 6年 | 25年目 | 小野寺浩三 | 小野寺浩三 | 伊勢 ごう | 三浦 康宏 | 4 | 3位 | | | | | | | |
| 95年 | 7年 | 26年目 | 高橋 俊郎 | 吉川 修 | 矢吹 健大 | 原 一宣 | 9 | 3位 | | | | | | | |
| 96年 | 8年 | 27年目 | 高橋 俊郎 | 吉川 修 | 遠藤 武将 | 石川 忍 | 8 | 3位 | | | | | | | |
| 97年 | 9年 | 28年目 | 小松 洋吉 | 吉川 修 | 畑中 正文 | 高梨 智美 | 9 | 3位 | | | | | | | |
| 98年 | 10年 | 29年目 | 小松 洋吉 | 吉川 修 | 荒井 大輔 | 三浦 繁晴 | 0 | ベスト8 | | | | | | | |
| 99年 | 11年 | 30年目 | 小松 洋吉 | 吉川 修 | 荒井 大輔 | 三浦 繁晴 | 3 | 3位 | ベスト8 | | | 5位 | | | |
| 2000年 | 12年 | 31年目 | 小松 洋吉 | 吉川 修 | 松山 剛 | 福高富士子 | 1 | 3位 | 2位 | | | 2部1位 | | | |
| 01年 | 13年 | 32年目 | 小松 洋吉 | 吉川 修 | 岩松 晋 | 福高富士子 | 4 | 3位 | 2位 | | | 2部1位 | | | |
| 02年 | 14年 | 33年目 | 小松 洋吉 | 吉川 修 | 日渡 大輔 | 鈴木 祐二 | 4 | 3位 | 優勝 | | | 優勝 | | | |

柔道部（前身は愛好会を経て同好会。昭和49年に加盟。卒業生の記載は同52年から）

| 西暦 | 元号 | 年数 | 歴代部長 | 歴代監督 | 歴代主将 | 歴代主務 | 卒業人数 | 男 東北総体 | 女 | 男 東北学生 | 女 | 全日本学生体 | 重別 |
|-----|------|------|-------|---------|-------|----------------|------|--------|---|---------|-----|--------|------------------------|
| 03年 | 15年 | 34年目 | 小松 洋吉 | 吉川 修 | 渡部 裕仁 | 宮木 政範 | 4 | 2位 | | 4位 | 優勝 | | |
| 04年 | 16年 | 35年目 | 小松 洋吉 | 吉川 修 | 長谷川智宏 | 結城 未来 | 6 | ベスト8 | | | 2位 | | |
| 05年 | 17年 | 36年目 | 小松 洋吉 | 渡部 康光 | 菅 貴志 | 結城 未来 | 6 | ベスト8 | | | 2位 | | |
| 06年 | 18年 | 37年目 | 小松 洋吉 | 村上 綾 | 菅原 泰樹 | 結城 未来 | 8 | ベスト8 | | | 優勝 | | |
| 07年 | 19年 | 38年目 | 小松 洋吉 | 村上 綾 | 鳥 一貴 | 結城 未来 | 15 | | | | 優勝 | | |
| 08年 | 20年 | 39年目 | 小松 洋吉 | 小松 洋吉 | 笹沼 孝壮 | 吉野 将太 | 4 | | | | 優勝 | | |
| 09年 | 21年 | 40年目 | 小松 洋吉 | 小松 洋吉 | 高嶋 晃 | 飯塚 綾希 | 9 | ベスト8 | | | 4位 | | |
| 10年 | 22年 | 41年目 | 小松 洋吉 | 小松 洋吉 | 金田 知大 | 桑島 優悟 | 15 | ベスト8 | | | 優勝 | | -60kg級 佐藤恵太出場 |
| 11年 | 23年 | 42年目 | 小松 洋吉 | 小松 洋吉 | 横山 智樹 | 武田 雅行 | 9 | 中止 | | | | | |
| 12年 | 24年 | 43年目 | 小松 洋吉 | 小松 洋吉 | 廣野 新也 | 武田 雅行 | 8 | | | 5位 | 優勝 | | 100kg級 浅井大祐出場 |
| 13年 | 25年 | 44年目 | 小松 洋吉 | 小松 洋吉 | 遠藤 敬太 | 塚田 尚基 | 5 | 3位 | | 5位 | 準優勝 | | |
| 14年 | 26年 | 45年目 | 小野寺浩三 | 渡部 康光 | 佐藤 快 | 福土 実紀 | 4 | 中止 | | 5位 | 優勝 | | |
| 15年 | 27年 | 46年目 | 小野寺浩三 | 渡部 康光 | 小針 翔太 | 田村 泰裕 高橋美祐紀 | 5 | | | 7位 | 準優勝 | | |
| 16年 | 28年 | 47年目 | 小野寺浩三 | 渡部 康光 | 新田 和希 | 阿部 敏也 | 1 | | | | | | |
| 17年 | 29年 | 48年目 | 三浦 友和 | 三浦 友和 | 田中 悠将 | 鈴木 若菜 | 1 | | | 2位 | | | 66kg級 山田日南人出場 |
| 18年 | 30年 | 49年目 | 三浦 友和 | 三浦 友和 | 宮澤 陸 | 鈴木 若菜 香純 | 1 | | | 1位 | | | 66kg級 山田日南人出場 |
| 19年 | 令和元年 | 50年目 | 三浦 友和 | 三浦 友和 | 宮澤 陸 | 鈴木 若菜 佐藤 香純 | 1 | | | | | | |
| 20年 | 2年 | 51年目 | 三浦 友和 | 三浦 友和 | 小林 真士 | 佐藤 香純 | 7 | | | (すべて中止) | | | |
| 21年 | 3年 | 52年目 | 三浦 友和 | 三浦 友和 | 小林 真士 | 佐藤 蝦名 琴音 | 14 | | | 1位 | | | 60kg級 高橋昇平出場 |
| 22年 | 4年 | 53年目 | 三浦 友和 | 三浦 友和 芳 | 高橋 昇平 | 蝦名 西出 寛吾 | 6 | | | 2位 | | | 60kg級 高橋昇平出場 |
| 23年 | 5年 | 54年目 | 三浦 友和 | 三浦 友和 芳 | 秋保 丞志 | 蝦名 琴音 | 3 | | | 3位 | | | 60kg級 大坂颯希出場 女子団体出場 |

計254

スキ一部 (前身は同好会。昭和52年に部になり加盟)

| 西暦 | 元号 | 年数 | 歴代部長 | 歴代監督 | 歴代主将 | 歴代主務 | 卒業人数 | 男 | 東北地区大学 | 女 | 男 | 全日本学生選手権 | 女 |
|-------|-------|------|-------|-------------|-------|-------|------|----|--------|---|-------|----------|---|
| 1975年 | 昭和50年 | 1年目 | 平野 恵弘 | | 中島 真二 | | 0 | | | | | | |
| 76年 | 51年 | 2年目 | 平野 恵弘 | | 中島 真二 | | 0 | | | | | | |
| 77年 | 52年 | 3年目 | 平野 恵弘 | | 石崎 道憲 | 石上 雅幸 | 2 | | | | | | |
| 78年 | 53年 | 4年目 | 平野 恵弘 | | 谷 秀史 | 石上 雅幸 | 6 | | | | | | |
| 79年 | 54年 | 5年目 | 平野 恵弘 | | 豊村 聡 | 高梨 順子 | 3 | | | | | | |
| 80年 | 55年 | 6年目 | 平野 恵弘 | | 塚本 英典 | 佐々木美保 | 6 | | | | | | |
| 81年 | 56年 | 7年目 | 平野 恵弘 | | 塚本 英典 | 佐々木美保 | 0 | | | | | | |
| 82年 | 57年 | 8年目 | 平野 恵弘 | | 武田 圭史 | 工藤 薫 | 3 | | | | 4部33位 | | |
| 83年 | 58年 | 9年目 | 平野 恵弘 | | 笠原 正浩 | 工藤 薫 | 1 | | | | 4部39位 | | |
| 84年 | 59年 | 10年目 | 平野 恵弘 | | 川端 直道 | 大西 秀徳 | 4 | | | | 4部39位 | | |
| 85年 | 60年 | 11年目 | 平野 恵弘 | | 高橋 泰徳 | 大西 秀徳 | 4 | | | | 4部52位 | | |
| 86年 | 61年 | 12年目 | 平野 恵弘 | | 小笠原恒典 | 木戸 久美 | 5 | | | | 4部7位 | | |
| 87年 | 62年 | 13年目 | 平野 恵弘 | | 田鎖 利明 | 木戸 久美 | 2 | | | | 3部26位 | | |
| 88年 | 63年 | 14年目 | 平野 恵弘 | | 川俣 安行 | 木戸 久美 | 4 | 優勝 | | | 3部7位 | | |
| 89年 | 平成元年 | 15年目 | 平野 恵弘 | | 小野寺彦吾 | 中村 友香 | 6 | | | | 3部11位 | | |
| 90年 | 2年 | 16年目 | 平野 恵弘 | | 安孫子幸弘 | 三浦 香織 | 3 | | | | 3部6位 | | |
| 91年 | 3年 | 17年目 | 平野 恵弘 | | 遠藤 和久 | 高木真理子 | 6 | | | | 3部3位 | 2部30位 | |
| 92年 | 4年 | 18年目 | 平野 恵弘 | | 斉藤 知道 | 高田 和美 | 6 | 優勝 | | | 2部4位 | 2部11位 | |
| 93年 | 5年 | 19年目 | 平野 恵弘 | | 高橋 理 | 伊藤真希子 | 6 | 優勝 | | | 2部12位 | 2部12位 | |
| 94年 | 6年 | 20年目 | 平野 恵弘 | 塚本 英典・三浦 澄男 | 下山 穰 | 伊藤真希子 | 7 | 優勝 | | | 2部24位 | 2部9位 | |
| 95年 | 7年 | 21年目 | 平野 恵弘 | 塚本 英典・三浦 澄男 | 中村 巖 | 小山田園子 | 8 | 優勝 | | | 2部14位 | 2部13位 | |
| 96年 | 8年 | 22年目 | 平野 恵弘 | 塚本 英典・三浦 澄男 | 及川 盛貴 | 小山田園子 | 6 | 優勝 | | | 2部8位 | 2部8位 | |
| 97年 | 9年 | 23年目 | 平野 恵弘 | 塚本 英典・三浦 澄男 | 金田 範 | 小山田詩子 | 5 | 3位 | | | 2部16位 | 2部1位 | |
| 98年 | 10年 | 24年目 | 平野 恵弘 | 塚本 英典・三浦 澄男 | 清野 一基 | 小山田詩子 | 5 | 優勝 | | | 2部11位 | 1部9位 | |
| 99年 | 11年 | 25年目 | 平野 恵弘 | 塚本 英典・三浦 澄男 | 鳥山 真也 | 下山 沙知 | 8 | 優勝 | | | 2部11位 | 1部9位 | |
| 2000年 | 12年 | 26年目 | 平野 恵弘 | 塚本 英典・三浦 澄男 | 益子 曉式 | 下山 沙知 | 6 | 優勝 | | | 2部4位 | 1部5位 | |
| 01年 | 13年 | 27年目 | 平野 恵弘 | 塚本 英典・三浦 澄男 | 伊藤 崇 | 宮川 善弘 | 9 | 優勝 | | | 2部3位 | 1部8位 | |
| 02年 | 14年 | 28年目 | 平野 恵弘 | 塚本 英典・三浦 澄男 | 三上 雄太 | 宮川 善弘 | 7 | 優勝 | | | 2部5位 | 1部9位 | |
| 03年 | 15年 | 29年目 | 平野 恵弘 | 塚本 英典・三浦 澄男 | 竹林 洋 | 宮川 善弘 | 7 | 優勝 | | | 2部12位 | 1部10位 | |
| 04年 | 16年 | 30年目 | 平野 恵弘 | 塚本 英典・三浦 澄男 | 梶内 徳仁 | 小池 康彰 | 7 | 優勝 | | | 2部16位 | 1部13位 | |
| 05年 | 17年 | 31年目 | 平間 正志 | 塚本 英典・三浦 澄男 | 八島 徹也 | 小池 康彰 | 4 | 優勝 | | | 2部14位 | 1部13位 | |
| 06年 | 18年 | 32年目 | 平間 正志 | 塚本 英典・三浦 澄男 | 宮田 広大 | 佐藤 友理 | 9 | | | | | | |

スキ一部 (前身は同好会。昭和52年に部により加盟)

| 西暦 | 元号 | 年数 | 歴代部長 | 歴代監督 | 歴代主将 | 歴代主務 | 卒業人数 | 男 | 東北地区大学 | 女 | 男 | 全日本学生選手権 | 女 |
|-----|------|------|-------|-------------|--------|-------|-------|----|--------|---|--------|----------|---|
| 07年 | 19年 | 33年目 | 平間 正志 | 塚本 英典・三浦 澄男 | 及川 郭 | 佐藤 友理 | 8 | | | | | | |
| 08年 | 20年 | 34年目 | 平間 正志 | 塚本 英典・三浦 澄男 | 大宮隆太郎 | 柳本 えみ | 1 | 優勝 | 優勝 | | 2部 11位 | 1部 15位 | |
| 09年 | 21年 | 35年目 | 平間 正志 | 三浦 澄男 | 佐藤 勇太 | 柳本 えみ | 9 | 優勝 | 3位 | | 2部 15位 | 2部 18位 | |
| 10年 | 22年 | 36年目 | 平間 正志 | 三浦 澄男 | 帷子 千仁 | 柳本 えみ | 0 | — | — | | 2部 9位 | 2部 13位 | |
| 11年 | 23年 | 37年目 | 平間 正志 | 三浦 澄男 | 佐々木栄太郎 | 松澤 聖雪 | 5 | — | — | | 2部 16位 | 2部 1位 | |
| 12年 | 24年 | 38年目 | 平間 正志 | 三浦 澄男 | 大宮大次郎 | 松澤 聖雪 | 5 | — | — | | 2部 23位 | 1部 13位 | |
| 13年 | 25年 | 39年目 | 平間 正志 | 三浦 澄男 | 大津 将達 | 矢島 花恵 | 3 | — | — | | 3部 1位 | 1部 11位 | |
| 14年 | 26年 | 40年目 | 平間 正志 | 平間 正志 | 奥山 達哉 | 加藤 美希 | 1 | | | | 2部 12位 | 1部 13位 | |
| 15年 | 27年 | 41年目 | 平間 正志 | 平間 正志 | 高橋 岳 | 鳥居 駆 | 1 | — | — | | 2部 11位 | 1部 14位 | |
| 16年 | 28年 | 42年目 | 平間 正志 | 平間 正志 | 高橋 岳 | 鳥居 駆 | 4 | — | — | | 2部 8位 | 2部 4位 | |
| 17年 | 29年 | 43年目 | 平間 正志 | 平間 正志 | 五十嵐達徳 | 鳥居 駆 | 3 | — | — | | 2部 14位 | 2部 2位 | |
| 18年 | 30年 | 44年目 | 平間 正志 | 平間 正志 | 大森 裕介 | 亀田 純礼 | 5 | — | — | | 2部 14位 | 1部 14位 | |
| 19年 | 令和元年 | 45年目 | 平間 正志 | 平間 正志 | 工藤なつみ | 亀田 純礼 | 3 | — | — | | 2部 21位 | 2部 11位 | |
| 20年 | 2年 | 46年目 | 平間 正志 | 平間 正志 | 阿部 健 | 亀田 純礼 | 6 | — | — | | 2部 2位 | 2部 8位 | |
| 21年 | 3年 | 47年目 | 平間 正志 | 平間 正志 | 秋葉 幸穂 | 辻 楓 | 1 | — | — | | | | |
| 22年 | 4年 | 48年目 | 平間 正志 | 佐々木栄太郎 | 上山 倅大 | 辻 楓 | 1 | — | — | | 2部 15位 | 2部 30位 | |
| 23年 | 5年 | 49年目 | 平間 正志 | 佐々木栄太郎 | 上山 倅大 | 辻 楓 | 3 | — | — | | | | |
| | | | | | | | 計 214 | | | | | | |

陸上競技部 (前身は同好会であり、昭和52年に加盟)

| 西暦 | 元号 | 年数 | 歴代部長 | 歴代監督 | 歴代主将 | 歴代主務 | 卒業人数 | 男 | 東北インカレ | 女 | 男 | 東北総体 | 女 |
|-------|-------|------|-------|-------------|-------|-------|------|-------|--------|------|---|------|---|
| 1977年 | 昭和52年 | 1年目 | 久保 健 | 久保 健 | | | 0 | | | | | | |
| 78年 | 53年 | 2年目 | 久保 健 | 久保 健 | | | 0 | | | | | | |
| 79年 | 54年 | 3年目 | 小松 洋吉 | 小松 洋吉 | 小松 寛 | 小林由紀乃 | 0 | | 総合3位 | | | | |
| 80年 | 55年 | 4年目 | 小松 洋吉 | 小松 洋吉 | 木幡 雅喜 | 塩井 春代 | 5 | | | | | | |
| 81年 | 56年 | 5年目 | 小松 洋吉 | 小松 洋吉 | 横田 聡 | 渋谷恵理子 | 7 | | 総合4位 | | | | |
| 82年 | 57年 | 6年目 | 小松 洋吉 | 小松 洋吉 | 横田 聡 | 渋谷恵理子 | 7 | | | | | | |
| 83年 | 58年 | 7年目 | 小松 洋吉 | 小松 洋吉 | 久住 薫 | 古沢 直子 | 5 | | | | | | |
| 84年 | 59年 | 8年目 | 恵美 敦子 | 恵美 敦子 | 高橋 喜彦 | 清水 靖久 | 4 | | | | | | |
| 85年 | 60年 | 9年目 | 恵美 敦子 | 恵美 敦子 | 加藤 克臣 | 清水 靖久 | 10 | | | | | | |
| 86年 | 61年 | 10年目 | 恵美 敦子 | 恵美 敦子 | 矢口 功 | 熊谷 雅子 | 10 | | | | | | |
| 87年 | 62年 | 11年目 | 恵美 敦子 | 恵美 敦子 | 林 幸喜 | 尾田 秀樹 | 9 | | | | | | |
| 88年 | 63年 | 12年目 | 恵美 敦子 | 恵美 敦子 | 今村 勤 | 本間 真 | 12 | 総合5位 | 総合4位 | | | | |
| 89年 | 平成元年 | 13年目 | 恵美 敦子 | 恵美 敦子 | 本田 誠 | 武田 浩明 | 16 | | 総合3位 | | | | |
| 90年 | 2年 | 14年目 | 恵美 敦子 | 恵美 敦子 | 八木 和芳 | 和芳 修二 | 16 | 総合4位 | 総合3位 | 総合4位 | | 総合2位 | |
| 91年 | 3年 | 15年目 | 恵美 敦子 | 恵美 敦子 | 大崎 貞志 | 増子 雅義 | 16 | 総合4位 | 総合3位 | 総合3位 | | 総合2位 | |
| 92年 | 4年 | 16年目 | 恵美 敦子 | 恵美 敦子 | 小崎 浩信 | 佐藤 一美 | 10 | | | | | | |
| 93年 | 5年 | 17年目 | 恵美 敦子 | 恵美 敦子 | 富樫 和人 | 神戸 俊一 | 9 | 総合6位 | 総合3位 | 総合9位 | | 総合3位 | |
| 94年 | 6年 | 18年目 | 恵美 敦子 | 恵美 敦子 | 加藤 仁敏 | 荒木 志保 | 10 | 総合6位 | 総合4位 | 総合6位 | | 総合7位 | |
| 95年 | 7年 | 19年目 | 恵美 敦子 | 恵美 敦子 | 山田 宗伸 | 休石路美子 | 10 | 総合6位 | 総合4位 | 総合5位 | | 総合6位 | |
| 96年 | 8年 | 20年目 | 恵美 敦子 | 恵美 敦子 | 角田 俊哉 | 山家 淳子 | 6 | 総合8位 | | 総合6位 | | 総合9位 | |
| 97年 | 9年 | 21年目 | 恵美 敦子 | 小崎 浩信 | 富樫 和茂 | 佐野 朝子 | 5 | | 総合6位 | | | | |
| 98年 | 10年 | 22年目 | 柴田 幸男 | 小崎 浩信 | 千葉 浩典 | 佐藤 彩 | 8 | | | | | | |
| 99年 | 11年 | 23年目 | 柴田 幸男 | 小崎 浩信 | 大原 寛和 | 吹田 耕子 | 4 | 総合11位 | 総合5位 | | | | |
| 2000年 | 12年 | 24年目 | 小玉 一彦 | 小崎 浩信 | 近藤 誉之 | 堀 文 | 4 | 総合9位 | 総合11位 | | | | |
| 01年 | 13年 | 25年目 | 小玉 一彦 | 小崎 浩信 | 石川 正洋 | 平山 五月 | 6 | 総合4位 | 総合8位 | 総合3位 | | 総合4位 | |
| 02年 | 14年 | 26年目 | 小玉 一彦 | 小崎 浩信 | 星 智 | 小山 貴司 | 3 | 総合5位 | 総合4位 | 総合5位 | | 総合6位 | |
| 03年 | 15年 | 27年目 | 小玉 一彦 | 小崎 浩信 | 岩崎 宏司 | 小山 貴司 | 8 | 総合8位 | 総合4位 | 総合2位 | | 総合4位 | |
| 04年 | 16年 | 28年目 | 小玉 一彦 | 小崎 浩信 | 村井 直人 | 綿引 正夫 | 8 | 総合4位 | 総合4位 | 総合4位 | | 総合3位 | |
| 05年 | 17年 | 29年目 | 小玉 一彦 | 小崎 浩信 | 齋藤 靖之 | 綿引 正夫 | 13 | 総合4位 | 総合3位 | 総合6位 | | 総合6位 | |
| 06年 | 18年 | 30年目 | 広浦 幸一 | 小崎 浩信・千葉 英俊 | 速藤 俊一 | 中村 友紀 | 12 | 総合4位 | 総合3位 | 総合3位 | | 総合3位 | |
| 07年 | 19年 | 31年目 | 広浦 幸一 | 小崎 浩信・千葉 英俊 | 相澤 賢 | 馬宮 沙織 | 12 | 総合2位 | 総合4位 | 総合3位 | | 総合4位 | |
| 08年 | 20年 | 32年目 | 広浦 幸一 | 小崎 浩信・千葉 英俊 | 児玉 悠史 | 矢野亜佑実 | 13 | 総合4位 | 総合4位 | 総合3位 | | 総合4位 | |
| 09年 | 21年 | 33年目 | 広浦 幸一 | 小崎 浩信・千葉 英俊 | 森 克紀 | 矢野亜佑実 | 19 | 総合2位 | 総合3位 | 総合3位 | | 総合3位 | |

陸上競技部 (前身は同好会であり、昭和52年に加盟)

| 西暦 | 元号 | 年数 | 歴代部長 | 歴代監督 | 歴代主将 | 歴代主務 | 卒業人数 | 男 東北インカレ | 女 | 男 東北総体 | 女 |
|-----|------|------|-------|-------------|-------|-------|-------|----------|--------|--------|-------|
| 10年 | 22年 | 34年目 | 広浦 幸一 | 小崎 浩信 | 嶋貫 大地 | 武田 香織 | 18 | 総合 1位 | 総合 3位 | 総合 2位 | 総合 3位 |
| 11年 | 23年 | 35年目 | 広浦 幸一 | 小崎 浩信・千葉 英俊 | 川村 元気 | 武田 香織 | 20 | 総合 1位 | 総合 3位 | | |
| 12年 | 24年 | 36年目 | 広浦 幸一 | 小崎 浩信 | 高橋 拓也 | 越村 亮太 | 18 | 総合 2位 | 総合 2位 | 総合 2位 | 総合 2位 |
| 13年 | 25年 | 37年目 | 広浦 幸一 | 小崎 浩信 | 赤津 邦紀 | 大崎 里歩 | 17 | 総合 3位 | 総合 2位 | 総合 3位 | 総合 2位 |
| 14年 | 26年 | 38年目 | 広浦 幸一 | 広浦 幸一 | 里見 昌則 | 大波 淳宏 | 12 | 7位 | 2位 | 2位 | 優勝 |
| 15年 | 27年 | 39年目 | 広浦 幸一 | 冠木 雅守 | 佐藤 慶太 | 大家 聡 | 19 | 総合 6位 | 総合 2位 | 総合 5位 | 総合 3位 |
| 16年 | 28年 | 40年目 | 広浦 幸一 | 冠木 雅守 | 大波 淳宏 | 石川 史也 | 14 | 総合 4位 | 総合 3位 | 総合 2位 | 総合 2位 |
| 17年 | 29年 | 41年目 | 広浦 幸一 | 冠木 雅守・永浦 和也 | 石川 史也 | 鈴木 菜未 | 10 | 総合 7位 | 総合 2位 | 総合 6位 | 総合 9位 |
| 18年 | 30年 | 42年目 | 広浦 幸一 | 冠木 雅守・永浦 和也 | 菊池 樹 | 川上 雄人 | 9 | 総合 7位 | 総合 4位 | 総合 5位 | 総合 8位 |
| 19年 | 令和元年 | 43年目 | 広浦 幸一 | 冠木 雅守・永浦 和也 | 川上 雄人 | 原田 悠平 | 10 | 総合 5位 | 総合 5位 | 総合 3位 | 総合 9位 |
| 20年 | 2年 | 44年目 | 広浦 幸一 | 冠木 雅守・永浦 和也 | 佐藤耕太郎 | 鈴木 海 | 19 | 総合 10位 | 総合 10位 | (中止) | (中止) |
| 21年 | 3年 | 45年目 | 広浦 幸一 | 冠木 雅守・永浦 和也 | 野田 大聖 | 大内 奎吾 | 12 | 総合 6位 | 総合 4位 | (中止) | (中止) |
| 22年 | 4年 | 46年目 | 広浦 幸一 | 永浦 和也 | 大内 奎吾 | 菊池 拓哉 | 2 | 総合 8位 | | 総合 5位 | |
| 23年 | 5年 | 47年目 | 太田 義久 | 永浦 和也 | 菊池 拓哉 | 齋藤 陸社 | 4 | 総合 10位 | | 総合 4位 | |
| | | | | | | | 計 461 | | | | |

女子陸上競技部 (陸上競技部としては1972年に体育会加盟、女子陸上競技部は2022年創部)

| 西暦 | 元号 | 年数 | 歴代部長 | 歴代監督 | 歴代主将 | 歴代主務 | 卒業人数 | 全日本大学女子駅伝 | 富士山女子駅伝 |
|-----|----|-----|-------|-------|-------|-------|------|-----------|---------|
| 22年 | 4年 | 1年目 | 冠木 雅守 | 冠木 雅守 | 小松 莉菜 | 栗野萌々香 | 4 | 13位 | 11位 |
| 23年 | 5年 | 2年目 | 太田 義久 | 冠木 雅守 | 梅村 光理 | 栗野萌々香 | 2 | 8位 | 8位 |
| | | | | | | | 計 6 | | |

男子サッカー一部 (前身は同好会。昭和52年に部になり、同53年に加盟)

| 西暦 | 元号 | 年数 | 歴代部長 | 歴代監督 | 歴代主将 | 歴代主務 | 卒業人数 | 東北総体 | 東北リーグ |
|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-----------|
| 1977年 | 昭和52年 | 1年目 | 福富 哲也 | 福富 哲也 | 高野 智広 | 江川千栄子 | 1 | | |
| 78年 | 53年 | 2年目 | 福富 哲也 | 福富 哲也 | 高野 智広 | 江川千栄子 | 3 | | |
| 79年 | 54年 | 3年目 | 福富 哲也 | 福富 哲也 | 大塚 昌之 | 大竹 雅夫 | 3 | 2回戦敗退 | |
| 80年 | 55年 | 4年目 | 福富 哲也 | 福富 哲也 | 高橋 忠明 | 大竹 雅夫 | 8 | 2部準優勝 | |
| 81年 | 56年 | 5年目 | 福富 哲也 | 福富 哲也 | 岡田 稔 | 進藤 和美 | 6 | 2部優勝 | |
| 82年 | 57年 | 6年目 | 小玉 一彦 | 小玉 一彦 | 速水 克敏 | 閑念 利寿 | 6 | 2部準優勝 | 7位 |
| 83年 | 58年 | 7年目 | 小玉 一彦 | 小玉 一彦 | 斉藤 浩 | 閑念 利寿 | 6 | 2部優勝 | 7位 |
| 84年 | 59年 | 8年目 | 小玉 一彦 | 小玉 一彦 | 神村 恭弘 | 門脇 由 | 5 | 2部準優勝 | 2部4位 |
| 85年 | 60年 | 9年目 | 小玉 一彦 | 小玉 一彦 | 鈴木 隆 | 門脇 由 | 5 | 2部3位 | 2部優勝 |
| 86年 | 61年 | 10年目 | 小玉 一彦 | 小玉 一彦 | 岡田 浩之 | 安藤 正志 | 4 | 3回戦敗退 | 2部優勝 1部昇格 |
| 87年 | 62年 | 11年目 | 小玉 一彦 | 小玉 一彦 | 西村 嘉孝 | 羽立 俊士 | 5 | 3回戦敗退 | 3位 |
| 88年 | 63年 | 12年目 | 小玉 一彦 | 小玉 一彦 | 矢崎 良典 | 羽立 俊士 | 8 | 3回戦敗退 | 3位 |
| 89年 | 平成元年 | 13年目 | 小玉 一彦 | 小玉 一彦 | 菊池 浩之 | 浜松 良樹 | 8 | 3回戦敗退 | 3位 |
| 90年 | 2年 | 14年目 | 小玉 一彦 | 小玉 一彦 | 荒井 厚志 | 辰巳 修 | 11 | ベスト8 | 6位 |
| 91年 | 3年 | 15年目 | 小玉 一彦 | 小玉 一彦 | 浜田 清之 | 須藤 伸樹 | 11 | 3位 | 6位 |
| 92年 | 4年 | 16年目 | 小玉 一彦 | 小玉 一彦 | 三浦 弘幸 | 須藤 伸樹 | 15 | ベスト8 | 3位 |
| 93年 | 5年 | 17年目 | 小玉 一彦 | 小玉 一彦 | 三浦 祐司 | 桜井 武司 | 15 | 2回戦敗退 | 6位 |
| 94年 | 6年 | 18年目 | 小玉 一彦 | 小玉 一彦 | 高浜 繁克 | 江泉 良教 | 8 | ベスト8 | 5位 |
| 95年 | 7年 | 19年目 | 小玉 一彦 | 小玉 一彦 | 太田 修 | 野中 憲仁 | 14 | ベスト8 | 8位 2部降格 |
| 96年 | 8年 | 20年目 | 小玉 一彦 | 小玉 一彦 | 久松康太郎 | 深沢 一典 | 13 | ベスト8 | 2部準優勝 |
| 97年 | 9年 | 21年目 | 小玉 一彦 | 小玉 一彦 | 渡辺 慎介 | 照井 寿和 | 11 | 優勝 | 2部優勝 |
| 98年 | 10年 | 22年目 | 小玉 一彦 | 小玉 一彦 | 照井 寿和 | 只野 良樹 | 8 | 3位 | 1部7位 |
| 99年 | 11年 | 23年目 | 小玉 一彦 | 小玉 一彦 | 只野 良樹 | 志田 佳之 | 3 | 3位 | 2部 |
| 2000年 | 12年 | 24年目 | 小玉 一彦 | 小玉 一彦 | 松川 英智 | 関根 仁史 | 5 | 2回戦敗退 | 2部 |
| 01年 | 13年 | 25年目 | 小玉 一彦 | 小玉 一彦 | 照井 貴幸 | 西崎 正樹 | 2 | 2回戦敗退 | 2部 |
| 02年 | 14年 | 26年目 | 小玉 一彦 | 小玉 一彦 | 高橋 俊之 | 西崎 正樹 | 5 | 2回戦敗退 | |
| 03年 | 15年 | 27年目 | 小玉 一彦 | 小玉 一彦 | 安斎 秀律 | 真山 寛朗 | 3 | 1回戦敗退 | 2部3位 |
| 04年 | 16年 | 28年目 | 小玉 一彦 | 小玉 一彦 | 中沢 宏光 | 岡田 敏幸 | 3 | ベスト8 | 2部4位 |
| 05年 | 17年 | 29年目 | 小玉 一彦 | 小玉 一彦 | 及川健太郎 | 関谷 和俊 | 6 | ベスト8 | 2部3位 |
| 06年 | 18年 | 30年目 | 小玉 一彦 | 小玉 一彦 | 鈴木 雄大 | 関谷 和俊 | 4 | ベスト8 | 2部優勝 |
| 07年 | 19年 | 31年目 | 小玉 一彦 | 小玉 一彦 | 鈴木 雄大 | 関谷 和俊 | 6 | 2回戦敗退 | 1部7位 |
| 08年 | 20年 | 32年目 | 小玉 一彦 | 小玉 一彦 | 林 裕太 | 堀江 峻広 | 5 | 2回戦敗退 | 2部優勝 |

男子サッカー一部 (前身は同好会。昭和52年に部にになり、同53年に加盟)

| 西暦 | 元号 | 年数 | 歴代部長 | 歴代監督 | 歴代主将 | 歴代主務 | 卒業人数 | 東北総体 | 東北リーグ |
|-----|------|------|-------|------------------|-----------------|----------------------|---------|-----------|---------------|
| 09年 | 21年 | 33年目 | 小玉 一彦 | 小玉 一彦 | 佐藤 和也 | 伊藤 功 | 2 | 3回戦敗退 | 1部9位 |
| 10年 | 22年 | 34年目 | 小玉 一彦 | 小玉 一彦 | 藤本 淳 | 舟山 賢哉 | 6 | 2回戦敗退 | 2部4位 |
| 11年 | 23年 | 35年目 | 小玉 一彦 | 小玉 一彦 | 舟山 賢哉 | 吉田 裕喜 | 7 | 中止 | 2部2位 |
| 12年 | 24年 | 36年目 | 小玉 一彦 | 小玉 一彦 | 吉田 裕喜 | 相原 裕紀 | 9 | 2回戦敗退 | 2部2位 |
| 13年 | 25年 | 37年目 | 小玉 一彦 | 小玉 一彦 | 小林 秀彰 | 八重畑郁弥 | 1 | ベスト16 | 2部2位 |
| 14年 | 26年 | 38年目 | | 吉田 繁喜 | 八重畑郁弥 | 吉田 広喜 | 2 | 1回戦敗退 | 2部2位 |
| 15年 | 27年 | 39年目 | | 吉田 繁喜 | 高橋 大朗 | 吉田 靖耶 | 7 | 1回戦敗退 | 2部6位 |
| 16年 | 28年 | 40年目 | 大野 光吉 | 吉田 繁喜 | 吉田 靖耶 | 濱 悠太郎 | 5 | 1回戦敗退 | 2部6位 |
| 17年 | 29年 | 41年目 | 大野 光吉 | 吉田 繁喜 | 濱 悠太郎 | 菊地 成美 | 6 | 2回戦敗退 | 2部6位 |
| 18年 | 30年 | 42年目 | 大野 光吉 | 吉田 繁喜 | 高橋健太郎 | 鎌田 隆成 | 3 | ベスト8 | 2部6位 |
| 19年 | 令和元年 | 43年目 | 大野 光吉 | 吉田 繁喜 | 山縣 真大 | 井上 弘規 | 5 | 1回戦敗退 | 3部Bグループ1位 |
| 20年 | 2年 | 44年目 | 大野 光吉 | 男子 繁喜 女子 松村利子 | 星 元気 | 菅井 勝哉 | 12 | 中止 | 3部2位 |
| 21年 | 3年 | 45年目 | 大野 光吉 | 男子 繁喜 女子 平野貴之 | 森岡和貴 女子 浦澤愛奏 | 男子 菅原遼太郎 女子 沼崎瑞稀 | 9 0 | 中止 なし | 2部南2位 3位 |
| 22年 | 4年 | 46年目 | 大野 光吉 | 男子 繁喜 女子 平野貴之 | 青木悠真 女子 沼崎瑞稀 | 男子 鈴木 悠生 女子 福原亜美香 | 11 0 | 不参加 なし | 2部南2位 3位 |
| 23年 | 5年 | 47年目 | 大野 光吉 | 國井 精一 | 鈴木 悠生 | 金野 太亮 | 2 | なし | 2部南1位 1部昇格 |
| | | | | | | | 計303 | | |

女子サッカー一部

| 西暦 | 元号 | 年数 | 歴代部長 | 歴代監督 | 歴代主将 | 歴代主務 | 卒業人数 | 全日本大学 女子駅伝 | 富士山女子駅伝 |
|-----|----|-----|-------|-------|-------|-------|------|---------------|---------|
| 23年 | 5年 | 1年目 | 大野 光吉 | 平野 貴之 | 福原亜美香 | 須田 千尋 | 6 | なし | 4位 |
| | | | | | | | 計6 | | |

躰道部（前身は同好会。昭和53年に部になり加盟）

| 西暦 | 元号 | 年数 | 歴代部長 | 歴代監督 | 歴代主将 | 歴代主務 | 卒業人数 | 全 国 学 生 |
|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|------|------------------------------|
| 1976年 | 昭和51年 | 1年目 | 渡辺 信英 | 今野 清男 | | | 0 | |
| 77年 | 52年 | 2年目 | 渡辺 信英 | 今野 清男 | | | 0 | |
| 78年 | 53年 | 3年目 | 工藤 啓 | 今野 清男 | 中塚 晶 | 松田 一 | 7 | |
| 79年 | 54年 | 4年目 | 工藤 啓 | 今野 清男 | 佐藤 哲 | 酒井 俊明 | 0 | |
| 80年 | 55年 | 5年目 | 工藤 啓 | 今野 清男 | 佐藤 哲 | 酒井 俊明 | 2 | |
| 81年 | 56年 | 6年目 | 工藤 啓 | 今野 清男 | 佐藤 三三 | 長崎 淳 | 2 | |
| 82年 | 57年 | 7年目 | 工藤 啓 | 今野 清男 | 佐藤 文昭 | 向山 泰庸 | 1 | 新入団体法形3位 |
| 83年 | 58年 | 8年目 | 工藤 啓 | 今野 清男 | 平山 明 | 向山 泰庸 | 3 | 団体法形3位 |
| 84年 | 59年 | 9年目 | 工藤 啓 | 今野 清男 | 工藤 聡 | 渥美 浩一 | 4 | 個人法形2位 舩田高順 |
| 85年 | 60年 | 10年目 | 工藤 啓 | 今野 清男 | 斉藤 政浩 | 斉藤 圭一 | 2 | |
| 86年 | 61年 | 11年目 | 工藤 啓 | 今野 清男 | 平田 良彦 | 坂上 和人 | 4 | |
| 87年 | 62年 | 12年目 | 工藤 啓 | 今野 清男 | 桜庭 知巳 | 関口 義英 | 1 | 個人法形優勝 門馬史和 |
| 88年 | 63年 | 13年目 | 工藤 啓 | 今野 清男 | 桜庭 知巳 | 関口 義英 | 5 | 個人法形優勝 門馬史和 |
| 89年 | 平成元年 | 14年目 | 工藤 啓 | 今野 清男 | 中村 敬 | 工藤 道也 | 2 | 個人法形優勝 門馬史和 |
| 90年 | 2年 | 15年目 | 工藤 啓 | 今野 清男 | 石川 成一 | 小野寺 学 | 6 | 総合3位 個人法形優勝 奥山樹子 同3位 門馬史和 |
| 91年 | 3年 | 16年目 | 宇田川一夫 | 今野 清男 | 川村 紳 | 佐藤 仁美 | 2 | |
| 92年 | 4年 | 17年目 | 宇田川一夫 | 今野 清男 | 川村 紳 | 須田 仁 | 2 | |
| 93年 | 5年 | 18年目 | 宇田川一夫 | 今野 清男 | 山口 徹 | 須田 仁 | 6 | 団体法形2位 個人実戦3位 須田 仁 |
| 94年 | 6年 | 19年目 | 宇田川一夫 | 今野 清男 | 浦村 実 | 熊谷 知子 | 2 | |
| 95年 | 7年 | 20年目 | 宇田川一夫 | 今野 清男 | 福田 秀昭 | 佐野由美子 | 4 | |
| 96年 | 8年 | 21年目 | 宇田川一夫 | 今野 清男 | 林 学 | 清野 哲也 | 6 | 個人実戦2位 阿部浩太郎 |
| 97年 | 9年 | 22年目 | 宇田川一夫 | 今野 清男 | 中島 力 | 遠藤 真二 | 9 | 総合4位 団体法形2位 個人法形優勝 中島 力 伊藤好恵 |
| 98年 | 10年 | 23年目 | 宇田川一夫 | 今野 清男 | 寺崎 友和 | 松本 樹里 | 8 | 女子団体実戦2位 |
| 99年 | 11年 | 24年目 | 宇田川一夫 | 今野 清男 | 岡野 敬介 | 南 裕樹 | 5 | |
| 2000年 | 12年 | 25年目 | 宇田川一夫 | 今野 清男 | 齋藤 晴彦 | 山之内善弘 | 5 | |
| 01年 | 13年 | 26年目 | 宇田川一夫 | 今野 清男 | 鈴木 智之 | 盛田 一栄 | 2 | |
| 02年 | 14年 | 27年目 | 山川 敏久 | 今野 清男 | 持田千恵子 | 安瀬まゆみ | 5 | 団体法形4位 |
| 03年 | 15年 | 28年目 | 山川 敏久 | 今野 清男 | 赤間 健司 | 岡田 典子 | 6 | 女子団体実践優勝 |
| 04年 | 16年 | 29年目 | 山川 敏久 | 今野 清男 | 館鼻 美雪 | 青木 寛敏 | 3 | |
| 05年 | 17年 | 30年目 | 山川 敏久 | 今野 清男 | 青木 寛敏 | 浅沼 徹彦 | 4 | |
| 06年 | 18年 | 31年目 | 山川 敏久 | 今野 清男 | 佐藤 敏顕 | 池嶋 香苗 | 3 | |
| 07年 | 19年 | 32年目 | 山川 敏久 | 今野 清男 | 結城 麻衣 | 池嶋 香苗 | 4 | |

北海道部（前身は同好会。昭和53年に部になり加盟）

| 西暦 | 元号 | 年数 | 歴代部長 | 歴代監督 | 歴代主将 | 歴代主務 | 卒業人数 | 全 国 学 生 |
|-----|------|------|-------|-------|-------|-------|-------|---------------|
| 08年 | 20年 | 33年目 | 山川 敏久 | 今野 清男 | 荒木 昭美 | 草野 克哉 | 3 | |
| 09年 | 21年 | 34年目 | 山川 敏久 | 今野 清男 | 後藤 裕介 | 後藤 裕介 | 1 | |
| 10年 | 22年 | 35年目 | 山川 敏久 | 今野 清男 | 熊谷 夏樹 | 加藤 高史 | 0 | |
| 11年 | 23年 | 36年目 | 山川 敏久 | 今野 清男 | 熊谷 夏樹 | 加藤 高史 | 0 | 個人法形ベスト8 熊谷夏樹 |
| 12年 | 24年 | 37年目 | 山川 敏久 | 今野 清男 | 熊谷 夏樹 | 加藤 高史 | 0 | |
| 13年 | 25年 | 38年目 | 山川 敏久 | 青木 寛敏 | 熊谷 夏樹 | 加藤 高史 | 2 | |
| 14年 | 26年 | 39年目 | 山川 敏久 | 青木 寛敏 | 菅原 森音 | 坂本 裕美 | 4 | |
| 15年 | 27年 | 40年目 | 山川 敏久 | 青木 寛敏 | 奈良部早紀 | 米倉 茉佑 | 2 | |
| 16年 | 28年 | 41年目 | 中塚 晶 | 青木 寛敏 | 金沢 柚子 | 金沢 柚子 | 0 | |
| 17年 | 29年 | 42年目 | 山川 敏久 | 今野 清男 | 金沢 柚子 | 金沢 柚子 | 0 | |
| 18年 | 30年 | 43年目 | 山川 敏久 | 今野 清男 | 井上 秀東 | 井上 秀東 | 0 | |
| 19年 | 令和元年 | 44年目 | 山川 敏久 | 今野 清男 | 森 真機 | 越戸あかり | 0 | |
| 20年 | 2年 | 45年目 | 中塚 晶 | 青木 寛敏 | 森 真機 | 越戸あかり | 0 | (中止) |
| 21年 | 3年 | 46年目 | 中塚 晶 | 青木 寛敏 | 森 真機 | 越戸あかり | 0 | |
| 22年 | 4年 | 47年目 | 武田 圭矢 | 青木 寛敏 | 森 真機 | 越戸あかり | 2 | |
| 23年 | 5年 | 48年目 | 武田 圭矢 | 青木 寛敏 | 岡崎 克祐 | 高見 双葉 | 0 | |
| | | | | | | | 計 129 | |

弓道部(前身は同好会。昭和55年に部になり加盟)

| 西暦 | 元号 | 年数 | 歴代部長 | 歴代監督 | 歴代主将 | 歴代主務 | 卒業人数 | 男 | 東北総体 | 女 | 男 | 全日本学生 | 女 |
|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|------|------|------|------|-------|-------|-------|
| 1977年 | 昭和52年 | 1年目 | 百瀬 俊鳳 | | | | 0 | | | | | | |
| 78年 | 53年 | 2年目 | 百瀬 俊鳳 | | | | 0 | | | | | | |
| 79年 | 54年 | 3年目 | 百瀬 俊鳳 | | 松川 弘 | 奥山日登美 | 4 | 不参加 | 不参加 | 不参加 | 不参加 | 不参加 | 不参加 |
| 80年 | 55年 | 4年目 | 百瀬 俊鳳 | | 梅津 和彦 | 近藤 桂子 | 3 | 予選落ち | 予選落ち | 予選落ち | 不参加 | 不参加 | 不参加 |
| 81年 | 56年 | 5年目 | 百瀬 俊鳳 | | 梅津 和彦 | 野田 泰弘 | 9 | 予選落ち | 予選落ち | 予選落ち | 不参加 | 不参加 | 不参加 |
| 82年 | 57年 | 6年目 | 百瀬 俊鳳 | | 畠山 正己 | 丹野 孝雄 | 7 | 予選落ち | 3位 | 不参加 | 不参加 | 不参加 | 不参加 |
| 83年 | 58年 | 7年目 | 百瀬 俊鳳 | | 中沢 紀雄 | 小川 弥 | 2 | 予選落ち | 予選落ち | 予選落ち | 不参加 | 不参加 | 不参加 |
| 84年 | 59年 | 8年目 | 小野 禎一 | | 中沢 紀雄 | 小川 弥 | 9 | ベスト6 | ベスト6 | 予選落ち | 予選落ち | 予選落ち | 予選落ち |
| 85年 | 60年 | 9年目 | 溝口 謙三 | | 岩田 進 | 佐藤 文彦 | 12 | 予選落ち | 2位 | 不参加 | 不参加 | 不参加 | 不参加 |
| 86年 | 61年 | 10年目 | 溝口 謙三 | | 山岡 久弘 | 柴田 雅則 | 5 | 予選落ち | 2位 | 予選落ち | 予選落ち | ベスト16 | ベスト16 |
| 87年 | 62年 | 11年目 | 溝口 謙三 | | 小松崎智幸 | 佐久間善幸 | 9 | 予選落ち | 2位 | 予選落ち | 予選落ち | 予選落ち | 予選落ち |
| 88年 | 63年 | 12年目 | 溝口 謙三 | | 船橋 正人 | 吉田 秀昭 | 8 | 予選落ち | 予選落ち | 予選落ち | 予選落ち | 予選落ち | 予選落ち |
| 89年 | 平成元年 | 13年目 | 溝口 謙三 | | 米沢 勇人 | 星 勉 | 12 | 予選落ち | 2位 | 予選落ち | 予選落ち | 予選落ち | 予選落ち |
| 90年 | 2年 | 14年目 | 岡田 清一 | | 中村 忠司 | 山野 隆紀 | 11 | 4位 | 予選落ち | 予選落ち | 予選落ち | 予選落ち | 予選落ち |
| 91年 | 3年 | 15年目 | 岡田 清一 | | 伊藤 拓 | 岡田 真善 | 15 | 予選落ち | 予選落ち | 予選落ち | 予選落ち | 予選落ち | 予選落ち |
| 92年 | 4年 | 16年目 | 岡田 清一 | | 森戸 茂 | 伊藤 大輔 | 10 | 4位 | 予選落ち | 予選落ち | 予選落ち | 予選落ち | 予選落ち |
| 93年 | 5年 | 17年目 | 岡田 清一 | | 久山 幸宏 | 松川 剛 | 9 | 4位 | 予選落ち | 予選落ち | 予選落ち | 予選落ち | 予選落ち |
| 94年 | 6年 | 18年目 | 岡田 清一 | 佐藤真二郎 | 小山 卓三 | 高村 忍 | 3 | 予選落ち | 5位 | 予選落ち | 予選落ち | 予選落ち | 予選落ち |
| 95年 | 7年 | 19年目 | 岡田 清一 | 佐藤真二郎 | 鈴木 良和 | 田子 裕子 | 8 | 4位 | 予選落ち | 予選落ち | 予選落ち | 予選落ち | 予選落ち |
| 96年 | 8年 | 20年目 | 岡田 清一 | 佐藤真二郎 | 宮田 和信 | 金澤 純子 | 2 | 5位 | 予選落ち | 予選落ち | 不参加 | 予選落ち | 予選落ち |
| 97年 | 9年 | 21年目 | 岡田 清一 | 佐藤真二郎 | 柳沼 知弘 | 若杉 和代 | 7 | 3位 | 予選落ち | 予選落ち | 予選落ち | 予選落ち | 予選落ち |
| 98年 | 10年 | 22年目 | 岡田 清一 | 佐藤真二郎 | 根岸 徹 | 根岸 徹 | 9 | 優勝 | 優勝 | 優勝 | 予選落ち | 予選落ち | 予選落ち |
| 99年 | 11年 | 23年目 | 岡田 清一 | 佐藤真二郎 | 大堀 典昭 | 稲葉 祐介 | 6 | 4位 | 優勝 | 優勝 | 予選落ち | 予選落ち | 予選落ち |
| 2000年 | 12年 | 24年目 | 岡田 清一 | 佐藤真二郎 | 永井 健夫 | 菅野 美和 | 6 | 予選落ち | 予選落ち | 予選落ち | 予選落ち | 予選落ち | 予選落ち |
| 01年 | 13年 | 25年目 | 岡田 清一 | 佐藤真二郎 | 千釜 智宏 | 鈴木 英恵 | 7 | ベスト8 | ベスト8 | ベスト6 | 予選落ち | 予選落ち | 予選落ち |
| 02年 | 14年 | 26年目 | 岡田 清一 | 佐藤真二郎 | 鈴木 和典 | 能倉久美子 | 9 | ベスト8 | 優勝 | 優勝 | 予選落ち | ベスト8 | ベスト8 |
| 03年 | 15年 | 27年目 | 岡田 清一 | 佐藤真二郎 | 三浦 亮介 | 中野渡万輝 | 5 | ベスト8 | 優勝 | 優勝 | 予選落ち | ベスト8 | ベスト8 |
| 04年 | 16年 | 28年目 | 岡田 清一 | 佐藤真二郎 | 佐々木貞美 | 石井 淑 | 4 | ベスト8 | 優勝 | 優勝 | ベスト24 | ベスト16 | ベスト16 |
| 05年 | 17年 | 29年目 | 岡田 清一 | | 佐藤 真幸 | 松井 祐子 | 10 | 予選落ち | 3位 | 3位 | ベスト8 | 予選落ち | 予選落ち |
| 06年 | 18年 | 30年目 | 岡田 清一 | | 草皆 洋輔 | 齋藤 知佳 | 10 | 5位 | 3位 | 3位 | ベスト24 | ベスト16 | ベスト16 |
| 07年 | 19年 | 31年目 | 岡田 清一 | | 天内 啓介 | 白勢 純子 | 10 | 準優勝 | 3位 | 3位 | ベスト24 | 予選落ち | 予選落ち |
| 08年 | 20年 | 32年目 | 岡田 清一 | | 小山 峻英 | 三浦 梨左 | 8 | 3位 | 5位 | 5位 | 予選落ち | ベスト16 | ベスト16 |

弓道部 (前身は同好会。昭和55年に部になり加盟)

| 西暦 | 元号 | 年数 | 歴代部長 | 歴代監督 | 歴代主将 | 歴代主務 | 卒業人数 | 男 | 東北総体 | 女 | 男 | 全日本学生 | 女 |
|-----|------|------|-------|-------|-------|-------|------|------|------|------|-------|-------|------|
| 09年 | 21年 | 33年目 | 岡田 清一 | | 佐藤 聡聖 | 中村 彩 | 7 | 予選落ち | 3位 | 予選落ち | 予選落ち | 予選落ち | 予選落ち |
| 10年 | 22年 | 34年目 | 岡田 清一 | | 桃野 憲 | 高梨龍之介 | 5 | 予選落ち | 予選落ち | 予選落ち | 予選落ち | 予選落ち | 予選落ち |
| 11年 | 23年 | 35年目 | 岡田 清一 | | 塚原 隆文 | 島守 智美 | 6 | 中止 | 中止 | 中止 | 予選落ち | 予選落ち | 予選落ち |
| 12年 | 24年 | 36年目 | 岡田 清一 | 佐藤 真幸 | 太田 嵩宗 | 齋藤 彩 | 8 | ベスト8 | ベスト8 | 3位 | 予選落ち | 予選落ち | 予選落ち |
| 13年 | 25年 | 37年目 | 岡田 清一 | 佐藤 真幸 | 飯塚 翔 | 森 千花子 | 6 | 予選敗退 | 予選敗退 | 優勝 | 予選落ち | ベスト8 | |
| 14年 | 26年 | 38年目 | 岡田 清一 | 佐藤 真幸 | 江上 光紀 | 高上 卓也 | 3 | 準優勝 | 準優勝 | 3位 | 予選落ち | 予選落ち | |
| 15年 | 27年 | 39年目 | 岡田 清一 | 佐藤 真幸 | 中村 巧 | 庄子 裕佳 | 2 | 予選落ち | 予選落ち | 4位 | ベスト16 | ベスト24 | |
| 16年 | 28年 | 40年目 | 岡田 清一 | 佐藤 真幸 | 生亀 大輝 | 末永 夏美 | 8 | 準優勝 | 準優勝 | 3位 | 予選落ち | 予選落ち | |
| 17年 | 29年 | 41年目 | 松本 祥子 | 佐藤 真幸 | 藪 光太郎 | 齋藤 瑞穂 | 6 | 優勝 | 優勝 | 予選落ち | 予選落ち | 予選落ち | |
| 18年 | 30年 | 42年目 | 松本 祥子 | 佐藤 真幸 | 鈴木 秀孟 | 吉田 裕亮 | 2 | 4位 | 4位 | 予選落ち | 予選落ち | 予選落ち | |
| 19年 | 令和元年 | 43年目 | 松本 祥子 | 佐藤 真幸 | 渡邊 雄真 | 吉田 裕亮 | 5 | 優勝 | 優勝 | 3位 | 予選敗退 | 予選敗退 | |
| 20年 | 2年 | 44年目 | 松本 祥子 | 佐藤 真幸 | 熊谷 健汰 | 太田 蒼子 | 4 | | (中止) | (中止) | 予選敗退 | 本選出場 | |
| 21年 | 3年 | 45年目 | 松本 祥子 | 佐藤 真幸 | 齋藤 巧樹 | 小山 耕大 | 11 | | (中止) | (中止) | 予選敗退 | 予選敗退 | |
| 22年 | 4年 | 46年目 | 松本 祥子 | 佐藤 真幸 | 川上 雄飛 | 丹野 陸 | 6 | | 不参加 | | 予選敗退 | ベスト24 | |
| 23年 | 5年 | 47年目 | 松本 祥子 | 佐藤 真幸 | 大友 駿輔 | 中塩 永真 | 6 | | | | | | |
| | | | | | | | 計314 | | | | | | |

男子ハンドボール部 (前身は同好会。昭和59年に卒業生2人あり。同63年に加盟)

| 西暦 | 元号 | 年数 | 歴代部長 | 歴代監督 | 歴代主将 | 歴代主務 | 卒業人数 | リーグ戦春 | 同 秋 | 東北総体 | 東日本選手権 | 全日本選手権 |
|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|------|-------|------|-------|--------|--------|
| 1985年 | 昭和60年 | 1年目 | 青柳 勉 | | 根来 宏之 | | 3 | 一部6位 | 一部6位 | 2回戦敗退 | | |
| 86年 | 61年 | 2年目 | 青柳 勉 | | 金城 輝幸 | | 6 | 一部6位 | 一部6位 | 2回戦敗退 | | |
| 87年 | 62年 | 3年目 | 青柳 勉 | | 和田 明人 | | 2 | 一部6位 | 一部6位 | 2回戦敗退 | 出場 | |
| 88年 | 63年 | 4年目 | 青柳 勉 | | 国井 弘行 | 小方 潔 | 3 | 一部6位 | 一部5位 | 2回戦敗退 | 出場 | |
| 89年 | 平成元年 | 5年目 | 青柳 勉 | | 高橋 晃 | 福田 浩 | 2 | 優勝 | 準優勝 | 準優勝 | 出場 | |
| 90年 | 2年 | 6年目 | 青柳 勉 | | 大沼 覚 | 金田 真則 | 4 | 準優勝 | 準優勝 | 準優勝 | 出場 | |
| 91年 | 3年 | 7年目 | 青柳 勉 | | 金子 周一 | 工藤 英明 | 10 | 優勝 | 準優勝 | 準優勝 | 出場 | |
| 92年 | 4年 | 8年目 | 青柳 勉 | | 市川 正人 | 伊藤 史 | 7 | 準優勝 | 優勝 | 優勝 | ベスト12 | |
| 93年 | 5年 | 9年目 | 青柳 勉 | | 須藤 勝俊 | 岡部 豊 | 6 | 準優勝 | 準優勝 | 準優勝 | 出場 | |
| 94年 | 6年 | 10年目 | 青柳 勉 | 山路 康男 | 佐藤 正樹 | 岡部 豊 | 8 | 3位 | 準優勝 | 準優勝 | 出場 | |
| 95年 | 7年 | 11年目 | 青柳 勉 | 山路 康男 | 菅井 正則 | 四戸 匠 | 6 | 3位 | 3位 | 3位 | 出場 | |
| 96年 | 8年 | 12年目 | 青柳 勉 | 山路 康男 | 山口 秀之 | 野沢 康良 | 6 | 3位 | 3位 | 3位 | 出場 | |
| 97年 | 9年 | 13年目 | 青柳 勉 | 山路 康男 | 田中 洋平 | 仁田原 勲 | 7 | 優勝 | 準優勝 | 準優勝 | 出場 | 出場 |
| 98年 | 10年 | 14年目 | 青柳 勉 | 山路 康男 | 間島 照結 | 水谷 吉宏 | 5 | 準優勝 | 優勝 | 準優勝 | 出場 | 出場 |
| 99年 | 11年 | 15年目 | 青柳 勉 | 山路 康男 | 斉藤 慎 | 菅間 豊和 | 7 | 優勝 | 優勝 | 優勝 | ベスト8 | 出場 |
| 2000年 | 12年 | 16年目 | 青柳 勉 | 山路 康男 | 千葉 伸彦 | 我孫子広知 | 7 | 優勝 | 優勝 | 優勝 | ベスト16 | 出場 |
| 01年 | 13年 | 17年目 | 青柳 勉 | 山路 康男 | 星川 雄二 | 我孫子広知 | 3 | 優勝 | 優勝 | 優勝 | 出場 | 出場 |
| 02年 | 14年 | 18年目 | 青柳 勉 | 山路 康男 | 二瓶 一貴 | 小山 泰裕 | 4 | 優勝 | 優勝 | 優勝 | ベスト16 | ベスト16 |
| 03年 | 15年 | 19年目 | 青柳 勉 | 山路 康男 | 岡野 友樹 | 本 健一 | 4 | 優勝 | 優勝 | 優勝 | ベスト16 | 出場 |
| 04年 | 16年 | 20年目 | 青柳 勉 | 山路 康男 | 白澤 信 | 本 健一 | 5 | 優勝 | 2位 | 2位 | ブロンク1位 | ベスト16 |
| 05年 | 17年 | 21年目 | 青柳 勉 | 和田 明人 | 熱海 雄介 | 永窪 健太 | 5 | 4位 | 3位 | 2位 | ブロンク1位 | 出場 |
| 06年 | 18年 | 22年目 | 青柳 勉 | 和田 明人 | 渡辺 直 | 熊谷 篤 | 8 | 2位 | 4位 | 優勝 | ブロンク2位 | 出場 |
| 07年 | 19年 | 23年目 | 青柳 勉 | 和田 明人 | 圓谷 陽 | 横 隼人 | 7 | 2位 | 3位 | 優勝 | ブロンク3位 | 出場 |
| 08年 | 20年 | 24年目 | 青柳 勉 | 和田 明人 | 大橋 厚太 | 丹木健一郎 | 2 | 3位 | 優勝 | 優勝 | ブロンク2位 | ベスト16 |
| 09年 | 21年 | 25年目 | 青柳 勉 | 和田 明人 | 原田 晃樹 | 丹木健一郎 | 8 | 優勝 | 優勝 | 優勝 | ブロンク1位 | ベスト16 |
| 10年 | 22年 | 26年目 | 青柳 勉 | 和田 明人 | 赤坂英太郎 | 角田 光宏 | 0 | 2位 | 2位 | 2回戦敗退 | ブロンク2位 | 出場 |
| 11年 | 23年 | 27年目 | 青柳 勉 | 和田 明人 | 関口 秀 | 奥崎 健人 | 7 | 3位 | 3位 | 中止 | ブロンク2位 | |
| 12年 | 24年 | 28年目 | 青柳 勉 | 和田 明人 | 山崎 大輔 | 奥崎 健人 | 7 | 3位 | 準優勝 | 準優勝 | ブロンク優勝 | 一回戦敗退 |
| 13年 | 25年 | 29年目 | 和田 明人 | 千葉 伸彦 | 高橋 亮太 | 豊崎 大介 | 1 | 優勝 | 準優勝 | 3位 | ブロンク2位 | 一回戦敗退 |
| 14年 | 26年 | 30年目 | 和田 明人 | 千葉 伸彦 | 大野 貴之 | 豊崎 大介 | 8 | 準優勝 | 3位 | 優勝 | ブロンク1位 | 一回戦敗退 |
| 15年 | 27年 | 31年目 | 和田 明人 | 千葉 伸彦 | 相田 英貴 | 影山 陽大 | 6 | 3位 | 3位 | 準優勝 | ブロンク1位 | 一回戦敗退 |
| 16年 | 28年 | 32年目 | 和田 明人 | 千葉 伸彦 | 谷藤 雄大 | 畠山 航 | 7 | 優勝 | 優勝 | 優勝 | ブロンク2位 | 一回戦敗退 |

男子ハンドボール部（前身は同好会。昭和59年に卒業生2人あり。同63年に加盟）

| 西暦 | 元号 | 年数 | 歴代部長 | 歴代監督 | 歴代主将 | 歴代主務 | 卒業人数 | リーグ戦春 | 同 秋 | 東北総体 | 東日本選手権 | 全日本選手権 |
|-----|------|------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-----|---------|--------|--------|
| 17年 | 29年 | 33年目 | 和田 明人 | 千葉 伸彦 | 小原 遼大 | 橋本 大和 | 7 | 優勝 | 準優勝 | 3回戦敗退 | ブロック2位 | |
| 18年 | 30年 | 34年目 | 和田 明人 | 千葉 伸彦 | 高橋 海晴 | 橋本 大和 | 2 | 準優勝 | 準優勝 | 2回戦敗退 | ブロック2位 | |
| 19年 | 令和元年 | 35年目 | 和田 明人 | 千葉 伸彦 | 羽場 大地 | 渡邊 一希 | 4 | 準優勝 | 3位 | | ブロック2位 | |
| 20年 | 2年 | 36年目 | 和田 明人 | 千葉 伸彦 | 佐藤 海大 | 半谷 慧太 | 9 | | | (すべて中止) | | |
| 21年 | 3年 | 37年目 | 和田 明人 | 千葉 伸彦 | 村上裕次郎 | 半谷 慧太 | 0 | 3位 | 中止 | | 出場 | ベスト16 |
| 22年 | 4年 | 38年目 | 千葉 伸彦 | 影山 陽大 | 立花 佑太 | 半谷 慧太 | 7 | 準優勝 | 準優勝 | | ブロック2位 | 一回戦敗退 |
| 23年 | 5年 | 39年目 | 千葉 伸彦 | 影山 陽大 | 岡部 航 | 坪谷 光 | 2 | 4位 | 3位 | | ブロック2位 | |

計202

女子ハンドボール部 (昭和61年に加盟。それ以前は同好会)

| 西暦 | 元号 | 年数 | 歴代部長 | 歴代監督 | 歴代主将 | 歴代主務 | 卒業人数 | リーグ戦春 | 同 秋 | 東北総体 | 東北学生選手権 | 東日本選手権* | 全日本 |
|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-----|------|---------|----------|-------|
| 1981年 | 昭和56年 | 1年目 | 渡辺 秀彦 | 山路 康男 | 中村 純子 | | 0 | | | | | | |
| 82年 | 57年 | 2年目 | 渡辺 秀彦 | 山路 康男 | 中村 純子 | | 0 | | | | | | |
| 83年 | 58年 | 3年目 | 鈴木 智彦 | 山路 康男 | 中村 純子 | | 0 | | | | | | |
| 84年 | 59年 | 4年目 | 鈴木 智彦 | 山路 康男 | 中村 純子 | | 4 | | | | | | |
| 85年 | 60年 | 5年目 | 鈴木 智彦 | 山路 康男 | 本間久美子 | | 1 | | | | | | |
| 86年 | 61年 | 6年目 | 鈴木 智彦 | 山路 康男 | 葛巻 睦子 | 武者 真理 | 4 | | | | | | |
| 87年 | 62年 | 7年目 | 鈴木 智彦 | 山路 康男 | 沼澤 央枝 | 三浦 育子 | 3 | | 優勝 | | | 予選敗退 | 1回戦敗退 |
| 88年 | 63年 | 8年目 | 鈴木 智彦 | 山路 康男 | 阿部 真実 | 山口智恵子 | 4 | 優勝 | 優勝 | | | 予選敗退 | 1回戦敗退 |
| 89年 | 平成元年 | 9年目 | 鈴木 智彦 | 山路 康男 | 神尾 純子 | 佐々木悦子 | 3 | 優勝 | 優勝 | | | 予選敗退 | 1回戦敗退 |
| 90年 | 2年 | 10年目 | 鈴木 智彦 | 山路 康男 | 中井 恭子 | 森屋 純子 | 3 | 優勝 | 優勝 | | | 予選敗退 | 1回戦敗退 |
| 91年 | 3年 | 11年目 | 鈴木 智彦 | 山路 康男 | 伊原 美和 | 松山 由紀 | 7 | 優勝 | 優勝 | | | 予選敗退 | 1回戦敗退 |
| 92年 | 4年 | 12年目 | 鈴木 智彦 | 山路 康男 | 木下 陽子 | 伴野 圭子 | 7 | 優勝 | 優勝 | | | 予選敗退 | 1回戦敗退 |
| 93年 | 5年 | 13年目 | 鈴木 智彦 | 山路 康男 | 大島 美恵 | 桜井 恵美 | 8 | 優勝 | 優勝 | | | 予選敗退 | 1回戦敗退 |
| 94年 | 6年 | 14年目 | 鈴木 智彦 | 山路 康男 | 星川生恵子 | 小野寺 彩 | 6 | 優勝 | 優勝 | | | 予選敗退 | 1回戦敗退 |
| 95年 | 7年 | 15年目 | 鈴木 智彦 | 山路 康男 | 沼倉 恵美 | 志賀 友美 | 4 | 優勝 | 優勝 | | | 予選敗退 | 1回戦敗退 |
| 96年 | 8年 | 16年目 | 鈴木 智彦 | 山路 康男 | 石田 朋子 | 赤澤 真樹 | 3 | 優勝 | 優勝 | | | ベスト8 | 1回戦敗退 |
| 97年 | 9年 | 17年目 | 鈴木 智彦 | 山路 康男 | 石川 和美 | 深田 寿江 | 4 | 優勝 | 優勝 | | | ベスト8 | 2回戦敗退 |
| 98年 | 10年 | 18年目 | 鈴木 智彦 | 山路 康男 | 川口有美子 | 松本美美子 | 8 | 優勝 | 優勝 | 優勝 | | ベスト8 | 2回戦敗退 |
| 99年 | 11年 | 19年目 | 鈴木 智彦 | 山路 康男 | 高山 尚子 | 松本美美子 | 6 | 優勝 | 準優勝 | 優勝 | | ベスト8 | 1回戦敗退 |
| 2000年 | 12年 | 20年目 | 鈴木 智彦 | 渡辺 信英 | 田村 志穂 | 松原 里奈 | 3 | 優勝 | 優勝 | 優勝 | | ベスト8 | 2回戦敗退 |
| 01年 | 13年 | 21年目 | 鈴木 智彦 | 渡辺 信英 | 田村真理子 | 佐々木美子 | 8 | 優勝 | 優勝 | 優勝 | | ベスト8 | 2回戦敗退 |
| 02年 | 14年 | 22年目 | 鈴木 智彦 | 渡辺 信英 | 小野 書子 | 大柴加奈子 | 5 | 優勝 | 優勝 | 優勝 | | ベスト8 | 1回戦敗退 |
| 03年 | 15年 | 23年目 | 鈴木 智彦 | 渡辺 信英 | 庄内 美女 | 半澤 智子 | 6 | 優勝 | 優勝 | 優勝 | | ベスト8 | 2回戦敗退 |
| 04年 | 16年 | 24年目 | 鈴木 智彦 | 駒野 真司 | 花井咲有理 | 半澤 智子 | 9 | 優勝 | 優勝 | 優勝 | | ベスト8 | 2回戦敗退 |
| 05年 | 17年 | 25年目 | 鈴木 智彦 | 駒野 真司 | 及川まり子 | 高橋 祐子 | 6 | 優勝 | 優勝 | 準優勝 | | (ブロック)優勝 | 2回戦敗退 |
| 06年 | 18年 | 26年目 | 鈴木 智彦 | 駒野 真司 | 佐藤あゆみ | 平塚 夏実 | 11 | 優勝 | 準優勝 | | | (ブロック)優勝 | 2回戦敗退 |
| 07年 | 19年 | 27年目 | 鈴木 智彦 | 駒野 真司 | 池田 沙織 | 大内 寛子 | 4 | 優勝 | 優勝 | | | (ブロック)優勝 | 1回戦敗退 |
| 08年 | 20年 | 28年目 | 鈴木 智彦 | 駒野 真司 | 佐藤 寛子 | 片山 由依 | 4 | 準優勝 | 準優勝 | | | 3位 | 1回戦敗退 |
| 09年 | 21年 | 29年目 | 鈴木 智彦 | 鈴木 智彦 | 畑村 彩 | 片山 由依 | 6 | 準優勝 | 準優勝 | | | ブロック2位 | 1回戦敗退 |
| 10年 | 22年 | 30年目 | 鈴木 智彦 | 鈴木 智彦 | 駒屋 郁乃 | 片山 由依 | 7 | 3位 | 準優勝 | | | | 1回戦敗退 |
| 11年 | 23年 | 31年目 | 鈴木 智彦 | 鈴木 智彦 | 中村ひとみ | 町屋 佑子 | 7 | 優勝 | 準優勝 | | | ブロック優勝 | 1回戦敗退 |
| 12年 | 24年 | 32年目 | 青柳 勉 | 駒野 真司 | 菅野 絢香 | 町屋 佑子 | 5 | 準優勝 | 準優勝 | | | ブロック2位 | 1回戦敗退 |
| 13年 | 25年 | 33年目 | 青柳 勉 | 駒野 真司 | 鈴木 千琴 | 鹿原 花純 | 4 | 優勝 | 優勝 | | | ブロック優勝 | 2回戦敗退 |

女子ハンドボール部（昭和61年に加盟。それ以前は同好会）

| 西暦 | 元号 | 年数 | 歴代部長 | 歴代監督 | 歴代主将 | 歴代主務 | 卒業人数 | リーグ戦春 | 同 秋 | 東北総体 | 東北学生選手権 | 東日本選手権* | 全日本 |
|-----|------|------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|------|---------|---------|-------|
| 14年 | 26年 | 34年目 | 青柳 勉 | 野野 真司 | 針生 華奈 | 鹿原 花純 | 2 | 準優勝 | 準優勝 | / | | ブロック2位 | 2回戦敗退 |
| 15年 | 27年 | 35年目 | 青柳 勉 | 野野 真司 | 三上 慎唯 | 牧野 結葵 | 3 | 準優勝 | 準優勝 | / | | ブロック2位 | 1回戦敗退 |
| 16年 | 28年 | 36年目 | 青柳 勉 | 齋藤 昌宏 | 飯島可奈子 | 牧野 結葵 | 7 | Aリーグ2位 | Aリーグ2位 | / | | ブロック2位 | 1回戦敗退 |
| 17年 | 29年 | 37年目 | 青柳 勉 | 佐藤あゆみ | 鈴木あゆみ | 佐々木優衣 | 5 | Aリーグ2位 | Aリーグ3位 | / | | ブロック優勝 | 2回戦敗退 |
| 18年 | 30年 | 38年目 | 齋藤 昌宏 | 千葉 伸彦 | 伊藤 佳奈 | 佐々木優衣 | 4 | Aリーグ2位 | Aリーグ2位 | / | | ブロック優勝 | 1回戦敗退 |
| 19年 | 令和元年 | 39年目 | 齋藤 昌宏 | 千葉 伸彦 | 芦名 桜 | 田母神千夏 | 4 | Aリーグ2位 | Aリーグ1位 | / | | ブロック2位 | 2回戦敗退 |
| 20年 | 2年 | 40年目 | 齋藤 昌宏 | 千葉 伸彦 | 佐藤あずさ | 村上 真優 | 3 | (中止) | Aリーグ1位 | / | | (中止) | (中止) |
| 21年 | 3年 | 41年目 | 齋藤 昌宏 | 千葉 伸彦 | 大友 美恰 | 村上 真優 | 2 | リーグ2位 | 中止 | / | | ブロック優勝 | 1回戦敗退 |
| 22年 | 4年 | 42年目 | 齋藤 昌宏 | 千葉 伸彦 | 加藤 杏菜 | 柿崎 花純 | 3 | 優勝 | 準優勝 | / | 優勝 | ブロック優勝 | 1回戦敗退 |
| 23年 | 5年 | 43年目 | 齋藤 昌宏 | 千葉 伸彦 | 庄子 彩乃 | 柳原ひとゑ | 1 | 優勝 | 準優勝 | / | | ブロック優勝 | 1回戦敗退 |
| | | | | | | | 計 194 | | | | | | |

※2004年度から開催規定が変わり、女子は8チーム（4チーム×2ブロック）の参加でした。
福祉大はbブロック1位になりました。（各ブロック1位が全日本出場権獲得）

水泳部 (平成元年に愛好会から部に名称変更。同3年に加盟)

| 西暦 | 元号 | 年数 | 歴代部長 | 歴代監督 | 歴代主将 | 歴代主務 | 卒業人数 | 男 | 東北総体 | 女 | 男 | 北部学生 | 女 | 全日本 |
|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|------|-----|------|-----|---------------|-------|---|--------------------------|
| 1986年 | 昭和61年 | 1年目 | 菅本 昭夫 | | 田中 孝 | 大友美香子 | 0 | | | | | | | |
| 87年 | 62年 | 2年目 | 菅本 昭夫 | | 田中 孝 | 大友美香子 | 0 | 3位 | | | 4部優勝 | | | |
| 88年 | 63年 | 3年目 | 菅本 昭夫 | | 小林 英明 | 中村真知子 | 5 | 3位 | 3位 | 3位 | 3部3位 | 2部3位 | | |
| 89年 | 平成元年 | 4年目 | 菅本 昭夫 | | 坂本 浩司 | 屋敷 真湖 | 5 | 3位 | 3位 | 3位 | 3部準優勝 | 2部3位 | | |
| 90年 | 2年 | 5年目 | 菅本 昭夫 | | 長尾 信 | 酒井 通江 | 3 | 3位 | 準優勝 | 準優勝 | 3部優勝 | 2部準優勝 | | |
| 91年 | 3年 | 6年目 | 菅本 昭夫 | | 長尾 信 | 戸田 英子 | 5 | 3位 | 優勝 | 優勝 | 2部6位 | 1部6位 | | |
| 92年 | 4年 | 7年目 | 菅本 昭夫 | | 兵藤 衛 | 葛岡 正勝 | 8 | 3位 | 準優勝 | 準優勝 | 2部6位 | 1部9位 | | |
| 93年 | 5年 | 8年目 | 菅本 昭夫 | | 佐藤 智之 | 小田島久子 | 7 | 準優勝 | 準優勝 | 準優勝 | 2部6位 | 1部6位 | | |
| 94年 | 6年 | 9年目 | 菅本 昭夫 | | 佐藤 智之 | 小田島久子 | 7 | 3位 | 準優勝 | 準優勝 | 2部6位 | 1部8位 | | |
| 95年 | 7年 | 10年目 | 菅本 昭夫 | | 平山 英伸 | 根田 修 | 8 | 優勝 | 優勝 | 優勝 | 2部5位 | 2部準優勝 | | |
| 96年 | 8年 | 11年目 | 菅本 昭夫 | | 斎藤 孝弘 | 根田 修 | 11 | 準優勝 | 準優勝 | 3位 | 2部4位 | 1部8位 | | |
| 97年 | 9年 | 12年目 | 菅本 昭夫 | | 坂本 光央 | 遠藤 瑞穂 | 9 | 準優勝 | 準優勝 | 準優勝 | 2部7位 | 2部優勝 | | |
| 98年 | 10年 | 13年目 | 菅本 昭夫 | | 佐々木智至 | 葛岡 香 | 6 | 準優勝 | 準優勝 | 優勝 | 2部6位 | 1部9位 | | |
| 99年 | 11年 | 14年目 | 菅本 昭夫 | | 大原 慎 | 高橋 淳雄 | 7 | 優勝 | 優勝 | 優勝 | 2部準優勝 | 1部7位 | | |
| 2000年 | 12年 | 15年目 | 菅本 昭夫 | 高橋 淳雄 | 堀井 信博 | 藤原枝理子 | 11 | 優勝 | 優勝 | 優勝 | 2部3位 | 1部5位 | | 國分七緒子二百背8位 國分七緒子二百背6位 |
| 01年 | 13年 | 16年目 | 菅本 昭夫 | 坂上 剛志 | 星 直樹 | 藤原枝理子 | 8 | 優勝 | 優勝 | 優勝 | 2部3位 | 1部8位 | | |
| 02年 | 14年 | 17年目 | 菅本 昭夫 | 坂上 剛志 | 堀井 宏明 | 原 健太郎 | 7 | 優勝 | 優勝 | 優勝 | 2部1位 | 2部3位 | | |
| 03年 | 15年 | 18年目 | 菅本 昭夫 | 坂上 剛志 | 梶谷幸次郎 | 中川 峻一 | 6 | 優勝 | 優勝 | 優勝 | 1部9位 | 2部5位 | | |
| 04年 | 16年 | 19年目 | 菅本 昭夫 | 坂上 剛志 | 梅津 亮 | 金子 優樹 | 6 | 優勝 | 優勝 | 優勝 | 2部3位 | 2部6位 | | |
| 05年 | 17年 | 20年目 | 菅本 昭夫 | 坂上 剛志 | 向山 洋央 | 畠山 亘 | 11 | 準優勝 | 準優勝 | 優勝 | 2部2位 | 2部5位 | | |
| 06年 | 18年 | 21年目 | 菅本 昭夫 | 坂上 剛志 | 畠山 亘 | 鈴木 智子 | 6 | 優勝 | 優勝 | 優勝 | 1部8位 | 2部6位 | | |
| 07年 | 19年 | 22年目 | 菅本 昭夫 | 坂上 剛志 | 安藤 大悟 | 越前 悠 | 8 | 優勝 | 優勝 | 優勝 | 2部4位 | 2部8位 | | |
| 08年 | 20年 | 23年目 | 菅本 昭夫 | 坂上 剛志 | 笹森 康寛 | 越前 悠 | 6 | 準優勝 | 準優勝 | 優勝 | 男 北部学生 準優勝 | 女 優勝 | | |
| 09年 | 21年 | 24年目 | 菅本 昭夫 | 坂上 剛志 | 斎藤 良太 | 長内 佳祐 | 8 | 3位 | 準優勝 | 準優勝 | 3位 | 準優勝 | | |
| 10年 | 22年 | 25年目 | 菅本 昭夫 | 坂上 剛志 | 長内 佳祐 | 石成 和久 | 7 | 3位 | 準優勝 | 準優勝 | 3位 | 準優勝 | | |
| 11年 | 23年 | 26年目 | 菅本 昭夫 | 坂上 剛志 | 大館健太郎 | 石成 和久 | 7 | 中止 | 中止 | 中止 | 3位 | 準優勝 | | |
| 12年 | 24年 | 27年目 | 菅本 昭夫 | 坂上 剛志 | 高田 雅人 | 幸野 祐香 | 4 | 3位 | 優勝 | 優勝 | 準優勝 | 優勝 | | |
| 13年 | 25年 | 28年目 | 菅本 昭夫 | | 赤井澤智司 | 石田 健人 | 6 | 準優勝 | 優勝 | 優勝 | 準優勝 | 優勝 | | |
| 14年 | 26年 | 29年目 | 菅本 昭夫 | | 江本 遼 | 伊藤 雅也 | 8 | 準優勝 | 優勝 | 優勝 | 準優勝 | 準優勝 | | |
| 15年 | 27年 | 30年目 | 菅本 昭夫 | | 伊藤 雅也 | 小池 智大 | 5 | 3位 | 準優勝 | 準優勝 | 5位 | 準優勝 | | |

水泳部 (平成元年に愛好会から部に名称変更。同3年に加盟)

| 西暦 | 元号 | 年数 | 歴代部長 | 歴代監督 | 歴代主将 | 歴代主務 | 卒業人数 | 男 | 東北総体 | 女 | 男 | 北部学生 | 女 | 全日本 |
|-----|------|------|------|-------|-------|-------|------|-----|------|---|---------|------|---|----------|
| 16年 | 28年 | 31年目 | 幕内 孝 | | 阿部 悠太 | 近藤 璃奈 | 3 | 準優勝 | 3位 | | 6位 | 7位 | | |
| 17年 | 29年 | 32年目 | 幕内 孝 | | 渡邊 優 | 浅利 優太 | 4 | 3位 | 中止 | | 4位 | 7位 | | |
| 18年 | 30年 | 33年目 | 幕内 孝 | | 神賀 晃 | 浅利 優太 | 1 | 準優勝 | 4位 | | 5位 | 5位 | | |
| 19年 | 令和元年 | 34年目 | 幕内 孝 | | 峯田 佳知 | 佐藤 彩音 | 3 | 4位 | 4位 | | 6位 | 5位 | | 予選敗退 |
| 20年 | 2年 | 35年目 | 幕内 孝 | | 上原 蓮 | 五内川創太 | 1 | | | | (すべて中止) | | | |
| 21年 | 3年 | 36年目 | 幕内 孝 | | 今 黎矢 | 齋藤 小梅 | 5 | | | | (すべて中止) | | | |
| 22年 | 4年 | 37年目 | 幕内 孝 | | 今 黎矢 | 齋藤 小梅 | 7 | 4位 | 3位 | | 4位 | 3位 | | 予選敗退 |
| 23年 | 5年 | 38年目 | 幕内 孝 | 清水石 寛 | 宮 輪太郎 | 中村 柚希 | 8 | 4位 | 3位 | | 4位 | 4位 | | 2名出場予選敗退 |
| | | | | | | | 計 | 227 | | | | | | |

ゴルフ部 (前身はゴルフサークル、平成3年に名義加盟し、同11年に加盟)

| 西暦 | 元号 | 年数 | 歴代部長 | 歴代監督 | 歴代主将 | 歴代主務 | 卒業人数 | 所属 | 男 全日本対抗 | 女 | 男 信夫杯争奪 | 女 |
|-------|------|------|------|-------|----------------|----------------|------|-----|---------|-----|---------|------|
| 1989年 | 平成元年 | 1年目 | 大竹 榮 | 阿部 靖彦 | | | 0 | | | | | |
| 90年 | 2年 | 2年目 | 大竹 榮 | 阿部 靖彦 | 藤田 雅也 | | 0 | 関東G | | | | |
| 91年 | 3年 | 3年目 | 大竹 榮 | 阿部 靖彦 | 飯野 涉 | 簡井 聖 | 1 | 関東F | | | | |
| 92年 | 4年 | 4年目 | 大竹 榮 | 阿部 靖彦 | 飯野 涉 | 簡井 聖 | 6 | 関東D | | | | |
| 93年 | 5年 | 5年目 | 大竹 榮 | 阿部 靖彦 | 菊地 秀寿 | 宮村 秀幸 | 6 | 関東B | | | 4位 | |
| 94年 | 6年 | 6年目 | 大竹 榮 | 阿部 靖彦 | 若生 将志 | 渡邊祐一郎 | 5 | 関東A | | | 13位 | |
| 95年 | 7年 | 7年目 | 大竹 榮 | 阿部 靖彦 | 梶井 亮介 | 今井 康博 | 10 | 関東A | | | 5位 | |
| 96年 | 8年 | 8年目 | 大竹 榮 | 阿部 靖彦 | 大友 正幸 | 久保田浩二 | 15 | 関東A | | | 4位 | |
| 97年 | 9年 | 9年目 | 大竹 榮 | 阿部 靖彦 | 新井 竜也 | 増子 譲 | 16 | 関東A | 準優勝 | | 準優勝 | |
| 98年 | 10年 | 10年目 | 大竹 榮 | 阿部 靖彦 | 大野 良徳 | 竹沢 学 | 14 | 関東A | 優勝 | | 優勝 | |
| 99年 | 11年 | 11年目 | 大竹 榮 | 阿部 靖彦 | 星野 英正 | 高橋 潤 | 17 | 関東A | 優勝 | 6位 | 優勝 | 5位 |
| 2000年 | 12年 | 12年目 | 大竹 榮 | 阿部 靖彦 | 谷原 秀人 | 永井 完治 | 20 | 関東A | 優勝 | 準優勝 | 優勝 | 優勝 |
| 01年 | 13年 | 13年目 | 大竹 榮 | 阿部 靖彦 | 大塚 泰三 | 佐藤 賢和 | 16 | 関東A | 準優勝 | 3位 | 準優勝 | 準優勝 |
| 02年 | 14年 | 14年目 | 大竹 榮 | 阿部 靖彦 | 宮里 優作 | 佐藤 賢和 | 10 | 関東A | 優勝 | 優勝 | 優勝 | 準優勝 |
| 03年 | 15年 | 15年目 | 大竹 榮 | 阿部 靖彦 | 藤島 豊和 | 大上 寿 | 22 | 関東A | 優勝 | 優勝 | 優勝 | 優勝 |
| 04年 | 16年 | 16年目 | 大竹 榮 | 阿部 靖彦 | 権 奇澤 | 和田 朗 | 16 | 関東A | 優勝 | 優勝 | 大会中止 | 大会中止 |
| 05年 | 17年 | 17年目 | 大竹 榮 | 阿部 靖彦 | 藤島 晴雄 | 花山 大輔 | 11 | 関東A | 優勝 | 優勝 | 優勝 | 優勝 |
| 06年 | 18年 | 18年目 | 大竹 榮 | 阿部 靖彦 | 藤島 征次 | 花山 大輔 | 9 | 関東A | 優勝 | 優勝 | 優勝 | 準優勝 |
| 07年 | 19年 | 19年目 | 大竹 榮 | 阿部 靖彦 | 池田 勇太 | 井上 瑣音士 | 15 | 関東A | 3位 | 6位 | 優勝 | 8位 |
| 08年 | 20年 | 20年目 | 大竹 榮 | 阿部 靖彦 | 安本 大祐 | 内田 卓弥 | 8 | 関東A | 優勝 | 9位 | 優勝 | 5位 |
| 09年 | 21年 | 21年目 | 大竹 榮 | 阿部 靖彦 | 岡部 大輔 | 内田 卓弥 | 9 | 関東A | 準優勝 | 5位 | 大会中止 | 大会中止 |
| 10年 | 22年 | 22年目 | 大竹 榮 | 阿部 靖彦 | 松岡 勇作 | 江上 莉奈 | 11 | 関東A | 準優勝 | 準優勝 | 優勝 | 準優勝 |
| 11年 | 23年 | 23年目 | 大竹 榮 | 阿部 靖彦 | 藤本 佳則 | 江上 莉奈 | 13 | 関東A | 優勝 | 準優勝 | 優勝 | 優勝 |
| 12年 | 24年 | 24年目 | 大竹 榮 | 阿部 靖彦 | 塩見 好輝 | 西山 茜菜 | 12 | 関東A | 優勝 | 準優勝 | 優勝 | 優勝 |
| 13年 | 25年 | 25年目 | 大竹 榮 | 阿部 靖彦 | 松山 英樹 | 西山 茜菜 | 17 | 関東A | 3位 | 優勝 | 準優勝 | 優勝 |
| 14年 | 26年 | 26年目 | 大竹 榮 | 阿部 靖彦 | 吉田 幸希 | 山川 修主 | 18 | 関東A | 優勝 | 4位 | 優勝 | 準優勝 |
| 15年 | 27年 | 27年目 | 大竹 榮 | 阿部 靖彦 | 佐藤 大平 | 植竹 勇太 | 14 | 関東A | 3位 | 準優勝 | 準優勝 | 不出場 |
| 16年 | 28年 | 28年目 | 大竹 榮 | 阿部 靖彦 | 小西 健太 高久あずさ | 植竹 勇太 石井 友梨 | 20 | 関東A | 優勝 | 3位 | 準優勝 | 優勝 |
| 17年 | 29年 | 29年目 | 大竹 榮 | 阿部 靖彦 | 佐藤 下室 舞弥 | 山下 将司 石井 友梨 | 12 | 関東A | 優勝 | 優勝 | 準優勝 | 準優勝 |
| 18年 | 30年 | 30年目 | 大竹 榮 | 阿部 靖彦 | 岡村 了 高久ゆうな | 上松 佑平 松浦 美侖 | 14 | 関東A | 優勝 | 優勝 | 優勝 | 優勝 |

ゴルフ部（前身はゴルフサークル、平成3年に名義加盟し、同11年に加盟）

| 西暦 | 元号 | 年数 | 歴代部長 | 歴代監督 | 歴代主将 | 歴代主務 | 卒業人数 | 所属 | 男 全日本対抗 | 女 | 男 信夫杯争奪 | 女 |
|-----|------|------|-------|-------|----------------|----------------|-------|------|---------|----|---------|-----|
| 19年 | 令和元年 | 31年目 | 大竹 榮 | 阿部 靖彦 | 関 将太 樋口 璃乃 | 上松 佑平 松浦 美侑 | 12 | | 準優勝 | 4位 | 優勝 | 準優勝 |
| 20年 | 2年 | 32年目 | 阿部 靖彦 | 阿部 靖彦 | 金谷 拓実 上松 佑平 | 瑞穂 美侑 松浦 美侑 | 9 | | 優勝 | 4位 | (中止) | |
| 21年 | 3年 | 33年目 | 阿部 靖彦 | 阿部 靖彦 | 米澤 蓮 上松 佑平 | 七海 優歩 | 16 | 関東 A | 優勝 | 優勝 | 優勝 | 優勝 |
| 22年 | 4年 | 34年目 | 阿部 靖彦 | 阿部 靖彦 | 蟬川 泰果 倉林 大聖 | 木内 真衣 内田 夢乃 | 13 | 関東 A | 優勝 | 優勝 | 準優勝 | 準優勝 |
| 23年 | 5年 | 35年目 | 阿部 靖彦 | 阿部 靖彦 | 岡田 昂平 佐藤 美優 | 柿沼 珠亮 斎藤 彩絵 | 19 | 関東 A | 3位 | 優勝 | 準優勝 | 3位 |
| | | | | | | | 計 426 | | | | | |

軟式野球部 (平成11年に名義加盟、同17年に加盟)

| 西暦 | 元号 | 年数 | 歴代部長 | 歴代監督 | 歴代主将 | 歴代主務 | 卒業人数 | 東北大会 | 全日本 | 東日本* | 選抜大会 |
|-------|------|------|-------|-------|-------|-------|------|------|------|------|------|
| 1989年 | 平成元年 | 1年目 | 大竹 榮 | 阿部 靖彦 | 佐々木智彦 | 大友 英孝 | 9 | | | | |
| 90年 | 2年 | 2年目 | 大竹 榮 | 阿部 靖彦 | 黒沢 誠 | 大友 英孝 | 4 | | | | |
| 91年 | 3年 | 3年目 | 大竹 榮 | 阿部 靖彦 | 浜田 真吾 | 大友 英孝 | 10 | | | | |
| 92年 | 4年 | 4年目 | 大竹 榮 | 阿部 靖彦 | 永友 仁 | 大友 英孝 | 6 | 優勝 | 準優勝 | 3位 | |
| 93年 | 5年 | 5年目 | 大竹 榮 | 阿部 靖彦 | 今井 賢知 | 土橋 照好 | 9 | 優勝 | 優勝 | 2回戦 | |
| 94年 | 6年 | 6年目 | 大竹 榮 | 阿部 靖彦 | 安井 知之 | 藤井 学 | 14 | 優勝 | 3位 | ベスト8 | |
| 95年 | 7年 | 7年目 | 大竹 榮 | 阿部 靖彦 | 松下大志明 | 齋藤 睦 | 11 | 優勝 | ベスト8 | | |
| 96年 | 8年 | 8年目 | 大竹 榮 | 阿部 靖彦 | 鹿又 源州 | 武田 英俊 | 14 | 優勝 | 準優勝 | | |
| 97年 | 9年 | 9年目 | 大竹 榮 | 阿部 靖彦 | 秋元 伸隆 | 武田 英俊 | 21 | 優勝 | ベスト8 | | |
| 98年 | 10年 | 10年目 | 大竹 榮 | 阿部 靖彦 | 鈴木 賢 | 小林 勝行 | 19 | 優勝 | ベスト8 | | |
| 99年 | 11年 | 11年目 | 大竹 榮 | 阿部 靖彦 | 森内 嘉則 | 富樫 純平 | 16 | 優勝 | 4位 | 1回戦 | |
| 2000年 | 12年 | 12年目 | 大竹 榮 | 阿部 靖彦 | 神原 伸吾 | 谷 哲文 | 11 | 準優勝 | | | |
| 01年 | 13年 | 13年目 | 大竹 榮 | 阿部 靖彦 | 永山 久志 | 柳瀬 高裕 | 8 | 優勝 | 2回戦 | 1回戦 | |
| 02年 | 14年 | 14年目 | 大竹 榮 | 阿部 靖彦 | 荒井 基光 | 柳瀬 高裕 | 6 | 準優勝 | | 1回戦 | |
| 03年 | 15年 | 15年目 | 大竹 榮 | 阿部 靖彦 | 大山 重隆 | 土屋みさえ | 7 | 準優勝 | | | |
| 04年 | 16年 | 16年目 | 大竹 榮 | 阿部 靖彦 | 根来 奉典 | 土屋みさえ | 5 | 準優勝 | | | |
| 05年 | 17年 | 17年目 | 大竹 榮 | 阿部 靖彦 | 石井 聖 | 神山 美穂 | 4 | 優勝 | 1回戦 | | |
| 06年 | 18年 | 18年目 | 大竹 榮 | 阿部 靖彦 | 佐々木大輔 | 吉田絵梨子 | 5 | 優勝 | 2回戦 | 1回戦 | |
| 07年 | 19年 | 19年目 | 大竹 榮 | 阿部 靖彦 | 佐々木大輔 | 吉田絵梨子 | 5 | 準優勝 | 2回戦 | 3回戦 | |
| 08年 | 20年 | 20年目 | 大竹 榮 | 阿部 靖彦 | 鈴木裕次朗 | 菅原 舞 | 11 | 優勝 | 2回戦 | 1回戦 | |
| 09年 | 21年 | 21年目 | 大竹 榮 | 阿部 靖彦 | 田卷 正嵩 | 吉澤 優 | 6 | 優勝 | 1回戦 | | |
| 10年 | 22年 | 22年目 | 大竹 榮 | 阿部 靖彦 | 吉田 研吾 | 吉澤 優 | 8 | 優勝 | | 準優勝 | |
| 11年 | 23年 | 23年目 | 大竹 榮 | 阿部 靖彦 | 樋山 大生 | 柴田 裕哉 | 6 | ベスト8 | | | |
| 12年 | 24年 | 24年目 | 大竹 榮 | 阿部 靖彦 | 鈴木 雄太 | 狩野 杏佳 | 7 | 優勝 | 準優勝 | 1回戦 | |
| 13年 | 25年 | 25年目 | 大竹 榮 | 阿部 靖彦 | 鈴木 雄太 | 狩野 杏佳 | 15 | 優勝 | 優勝 | 2回戦 | |
| 14年 | 26年 | 26年目 | 大竹 榮 | 阿部 靖彦 | 板垣 健司 | 高嶋 玲奈 | 8 | ベスト4 | 出場なし | 準優勝 | |
| 15年 | 27年 | 27年目 | 大竹 榮 | 阿部 靖彦 | 小畑 賢人 | 佐藤 真由 | 2 | ベスト4 | 出場なし | ベスト8 | |
| 16年 | 28年 | 28年目 | 大竹 榮 | 阿部 靖彦 | 小笠原理貴 | 佐藤 真由 | 3 | 優勝 | 1回戦 | 2回戦 | |
| 17年 | 29年 | 29年目 | 大竹 榮 | 阿部 靖彦 | 奥田 祐平 | 吉田菜々子 | 6 | 優勝 | 1回戦 | 1回戦 | |
| 18年 | 30年 | 30年目 | 大竹 榮 | 阿部 靖彦 | 吉澤 輝樹 | 吉田菜々子 | 14 | 優勝 | 優勝 | 優勝 | |
| 19年 | 令和元年 | 31年目 | 大竹 榮 | 阿部 靖彦 | 大友 新太 | 井澤亜里紗 | 9 | 優勝 | ベスト8 | 出場なし | |
| 20年 | 2年 | 32年目 | 阿部 靖彦 | 阿部 靖彦 | 西岡俊之介 | 井澤亜里紗 | 13 | ベスト4 | (中止) | | |

軟式野球部 (平成 11 年に名義加盟、同 17 年に加盟)

| 西暦 | 元号 | 年数 | 歴代部長 | 歴代監督 | 歴代主将 | 歴代主務 | 卒業人数 | 東北大会 | 全日本 | 東日本* | 選抜大会 | |
|-----|----|------|-------|-------|--------|-------|-------|------|------|------|------|--|
| 21年 | 3年 | 33年目 | 阿部 靖彦 | 阿部 靖彦 | 高橋 良平 | 井澤亜里紗 | 7 | 優勝 | 2回戦 | | 出場なし | |
| 22年 | 4年 | 34年目 | 阿部 靖彦 | 阿部 靖彦 | 小野寺広夢 | 山本 彩乃 | 5 | 準優勝 | 出場なし | | 2回戦 | |
| 23年 | 5年 | 35年目 | 阿部 靖彦 | 阿部 靖彦 | 粟飯原虎之介 | 山本 彩乃 | 18 | 優勝 | 出場 | | | |
| | | | | | | | 計 322 | | | | | |

* 令和 3 年より東日本大会廃止。→全日本大学軟式野球選抜大会

アイヌホッケ一部（平成10年に部として名義加盟、同17年に加盟）

| 西暦 | 元号 | 年数 | 歴代部長 | 歴代監督 | 歴代主将 | 歴代主務 | 卒業人数 | 宮城リーグ戦 | 東北大会 | インカレ |
|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|------|--------|------|--------|
| 1998年 | 平成10年 | 1年目 | 千葉 幸喜 | 吉田 孝 | 渡辺 伸彦 | 長濱麻由子 | 0 | 3位 | | |
| 99年 | 11年 | 2年目 | 千葉 幸喜 | 吉田 孝 | 渡辺 伸彦 | 長濱麻由子 | 0 | 優勝 | 3位 | 予選3位 |
| 2000年 | 12年 | 3年目 | 千葉 幸喜 | 吉田 孝 | 渡辺 伸彦 | 長濱麻由子 | 0 | 優勝 | 優勝 | 1回戦敗退 |
| 01年 | 13年 | 4年目 | 千葉 幸喜 | 吉田 孝 | 渡辺 伸彦 | 梶原 研哉 | 5 | 優勝 | 優勝 | ベスト8 |
| 02年 | 14年 | 5年目 | 千葉 幸喜 | 吉田 孝 | 梶原 研哉 | 土屋 賢介 | 7 | 優勝 | 優勝 | 1回戦敗退 |
| 03年 | 15年 | 6年目 | 千葉 幸喜 | 吉田 孝 | 土屋 賢介 | 伊藤 慶洋 | 2 | 優勝 | 3位 | |
| 04年 | 16年 | 7年目 | 千葉 幸喜 | 吉田 孝 | 高瀬 博司 | 高橋 孝多 | 4 | 優勝 | 優勝 | ベスト16 |
| 05年 | 17年 | 8年目 | 千葉 幸喜 | 吉田 孝 | 坂本 恵介 | 松尾 弘美 | 0 | 優勝 | 3位 | |
| 06年 | 18年 | 9年目 | 千葉 幸喜 | 吉田 孝 | 伊藤 竜太 | 松尾 弘美 | 6 | 優勝 | 準優勝 | |
| 07年 | 19年 | 10年目 | 吉田 孝 | 吉田 孝 | 藤井 拓美 | 松尾 弘美 | 4 | 準優勝 | 優勝 | |
| 08年 | 20年 | 11年目 | 吉田 孝 | 渡辺 伸彦 | 古川 洋 | 中村 和平 | 1 | 準優勝 | 優勝 | 出場 |
| 09年 | 21年 | 12年目 | 吉田 孝 | 渡辺 伸彦 | 島田 信吾 | 今藤 裕希 | 7 | 優勝 | 優勝 | ベスト16 |
| 10年 | 22年 | 13年目 | 吉田 孝 | 渡辺 伸彦 | 今藤 裕希 | 柿沼 優太 | 4 | 3位 | 優勝 | 出場 |
| 11年 | 23年 | 14年目 | 吉田 孝 | 渡辺 伸彦 | 豊川 直樹 | 大橋 亮介 | 5 | 3位 | 準優勝 | 出場 |
| 12年 | 24年 | 15年目 | 門馬 利光 | 渡辺 伸彦 | 大橋 亮介 | 渡辺 翔伊 | 4 | 3位 | 4位 | 出場権なし |
| 13年 | 25年 | 16年目 | 門馬 利光 | 渡辺 伸彦 | 佐々木恭介 | 渡邊 真史 | 3 | 同率2位 | 4位 | 出場権なし |
| 14年 | 26年 | 17年目 | 門馬 利光 | 渡辺 伸彦 | 渡邊 真史 | 高橋 寛司 | 2 | 4位 | 4位 | 出場権なし |
| 15年 | 27年 | 18年目 | 門馬 利光 | 渡辺 伸彦 | 高橋 寛司 | 石橋 嶺太 | 4 | 4位 | 準優勝 | 出場 |
| 16年 | 28年 | 19年目 | 門馬 利光 | 渡辺 伸彦 | 高橋 信博 | 石橋 嶺太 | 3 | 4位 | 4位 | 出場権なし |
| 17年 | 29年 | 20年目 | 門馬 利光 | 渡辺 伸彦 | 佐々木優武 | 大龍 侖奈 | 4 | 5位 | 4位 | 出場権なし |
| 18年 | 30年 | 21年目 | 門馬 利光 | 門馬 利光 | 斉藤 雅人 | 前田 彩花 | 5 | 4位 | 4位 | 出場権なし |
| 19年 | 令和元年 | 22年目 | 門馬 利光 | 門馬 利光 | 高橋リック | 大龍 侖奈 | 11 | 3位 | 3位 | 1回戦敗退 |
| 20年 | 2年 | 23年目 | 門馬 利光 | 今村雄太朗 | 牛尾 七海 | 安東 希 | 1 | 5位 | 3位 | 中止 |
| 21年 | 3年 | 24年目 | 門馬 利光 | 今村雄太朗 | 三浦悠太郎 | 松本 玲奈 | 4 | 5位 | 4位 | なし |
| 22年 | 4年 | 25年目 | 門馬 利光 | 今村雄太朗 | 那須野留唯 | 宮腰真里江 | 1 | 5位 | 4位 | なし |
| 23年 | 5年 | 26年目 | 門馬 利光 | 今村雄太朗 | 深田 真治 | 宮腰真里江 | 4 | 5位 | 5位 | 2nd準優勝 |

計91

女子ソフトボール部（前身は同好会。平成13年に部に部になり、名義加盟、同17年に加盟）

| 西暦 | 元号 | 年数 | 歴代部長 | 歴代監督 | 歴代主将 | 歴代主務 | 卒業人数 | 東北大大会 | 東日本大会 | 全日本 | 全日本大学 |
|-------|------|------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|
| 1997年 | 平成9年 | 1年目 | 上岡 良一 | 菊地 昌昭 | 天堤美由紀 | 小松 真希 | 0 | | | | |
| 98年 | 10年 | 2年目 | 上岡 良一 | 菊地 昌昭 | 天堤美由紀 | 小松 真希 | 3 | | | | |
| 99年 | 11年 | 3年目 | 上岡 良一 | 菊地 昌昭 | 内出みちる | 岡本 典子 | 3 | | | | |
| 2000年 | 12年 | 4年目 | 上岡 良一 | 菊地 昌昭 | 内藤 真紀 | 松本百合子 | 3 | | | | |
| 01年 | 13年 | 5年目 | 上岡 良一 | 菊地 昌昭 | 佐藤咲南江 | 横田 律子 | 3 | 2位 | | | |
| 02年 | 14年 | 6年目 | 上岡 良一 | 舟山 健一 | 高橋 真美 | 塩川 聡子 | 3 | 2位 | ベスト16 | 1回戦敗退 | |
| 03年 | 15年 | 7年目 | 上岡 良一 | 舟山 健一 | 近江 有理 | 塩川 聡子 | 0 | 優勝 | 準優勝 | 1回戦敗退 | |
| 04年 | 16年 | 8年目 | 上岡 良一 | 舟山 健一 | 村中 梢 | 関根 加織 | 2 | 準優勝 | 準優勝 | 1回戦敗退 | |
| 05年 | 17年 | 9年目 | 舟山 健一 | 舟山 健一 | 村中 梢 | 関根 加織 | 10 | 優勝 | 優勝 | 優勝 | |
| 06年 | 18年 | 10年目 | 千葉 幸喜 | 舟山 健一 | 新山亜也子 | 鈴木むつみ | 8 | 準優勝 | 優勝 | ベスト8 | |
| 07年 | 19年 | 11年目 | 千葉 幸喜 | 舟山 健一 | 村中 梢 | 鈴木むつみ | 6 | 優勝 | ベスト8 | 3位 | |
| 08年 | 20年 | 12年目 | 千葉 幸喜 | 舟山 健一 | 加藤 恵理 | 五十嵐恭子 | 13 | 優勝 | 第3位 | 1回戦敗退 | 優勝 |
| 09年 | 21年 | 13年目 | 千葉 幸喜 | 舟山 健一 | 増田奈津美 | 松井絵理奈 | 17 | 優勝 | 優勝 | 2回戦敗退 | 優勝 |
| 10年 | 22年 | 14年目 | 千葉 幸喜 | 舟山 健一 | 井上 愛 | 松井絵里奈 | 9 | 優勝 | 第3位 | 3位 | |
| 11年 | 23年 | 15年目 | 千葉 幸喜 | 舟山 健一 | 小林 杏奈 | 本田久美子 | 5 | 準優勝 | ベスト8 | 1回戦敗退 | ベスト16 |
| 12年 | 24年 | 16年目 | 千葉 幸喜 | 舟山 健一 | 酒井 梨花 | 本田久美子 | 12 | 優勝 | 1回戦敗退 | 1回戦敗退 | ベスト16 |
| 13年 | 25年 | 17年目 | 千葉 幸喜 | 舟山 健一 | 小泉ちづか | 加藤 奈央 | 13 | 優勝 | 3位 | 回戦敗退 | ベスト16 |
| 14年 | 26年 | 18年目 | 千葉 幸喜 | 舟山 健一 | 池田 唯 | 櫻井 美江 | 10 | 優勝 | ベスト16 | 1回戦敗退 | 1回戦敗退 |
| 15年 | 27年 | 19年目 | 千葉 幸喜 | 舟山 健一 | 岩上 加歩 | 坂本 彩 | 10 | 準優勝 | ベスト16 | 2回戦敗退 | 1回戦敗退 |
| 16年 | 28年 | 20年目 | 千葉 幸喜 | 舟山 健一 | 館野なつみ | 秋野 唯 | 9 | 優勝 | ベスト16 | 1回戦敗退 | 2回戦敗退 |
| 17年 | 29年 | 21年目 | 千葉 幸喜 | 舟山 健一 | 和島野乃香 | 堀口 理未 | 3 | 準優勝 | ベスト8 | 1回戦敗退 | 1回戦敗退 |
| 18年 | 30年 | 22年目 | 千葉 幸喜 | 舟山 健一 | 山下 真穂 | 三浦 愛佳 | 8 | 準優勝 | 1回戦敗退 | 1回戦敗退 | 3位 |
| 19年 | 令和元年 | 23年目 | 千葉 幸喜 | 舟山 健一 | 保坂 鼓 | 阿部 綾乃 | 2 | 優勝 | ベスト8 | 1回戦敗退 | 1回戦敗退 |
| 20年 | 2年 | 24年目 | 千葉 幸喜 | 舟山 健一 | 早坂 瑞希 | 印南 若奈 | 4 | 準優勝 | | (中止) | |
| 21年 | 3年 | 25年目 | 千葉 幸喜 | 舟山 健一 | 南 亜子 | 印南 若奈 | 11 | 準優勝 | 第3位 | 1回戦敗退 | 2回戦敗退 |
| 22年 | 4年 | 26年目 | 千葉 幸喜 | 舟山 健一 | 門脇 杏実 | 岩松 真白 | 10 | 優勝 | 1回戦敗退 | 1回戦敗退 | 準優勝 |
| 23年 | 5年 | 27年目 | 千葉 幸喜 | 舟山 健一 | 上原 千風 | 横江 美咲 | 10 | 優勝 | ベスト8 | 1回戦敗退 | ベスト8 |

計187

空手道部 (平成24年度体育会加盟)

| 西暦 | 元号 | 年数 | 歴代部長 | 歴代監督 | 歴代主将 | 歴代主務 | 卒業人数 | 男 東北総体 | 女 東北総体 | 男 東北選手権 | 女 東北選手権 | 男 東日本 | 女 東日本 | 男 全日本 | 女 全日本 |
|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|------|---------|--------|---------|---------|-------|-------|-------|-------|
| 2012年 | 平成24年 | 1年目 | 石澤 優紀 | 阿部 晋二 | 田中 覚 | 高橋 将史 | 5 | 優勝 | 優勝 | 準優勝 | 準優勝 | 2回戦 | 2回戦 | 2回戦 | 1回戦 |
| 13年 | 25年 | 2年目 | 石澤 優紀 | 阿部 晋二 | 瀬谷 龍介 | 佐々木杏菜 | 5 | 優勝 | 準優勝 | 優勝 | 優勝 | 1回戦 | 2回戦 | 2回戦 | 2回戦 |
| 14年 | 26年 | 3年目 | 石澤 優紀 | 阿部 晋二 | 我妻 昂 | 浅田 紗希 | 3 | 優勝 | 優勝 | 優勝 | 優勝 | 1回戦 | 2回戦 | 1回戦 | 2回戦 |
| 15年 | 27年 | 4年目 | 石澤 優紀 | 阿部 晋二 | 石川 麻実 | 細貝亜沙海 | 1 | 準優勝 | 優勝 | 優勝 | 優勝 | 2回戦 | 2回戦 | 1回戦 | 2回戦 |
| 16年 | 28年 | 5年目 | 石澤 優紀 | 阿部 晋二 | 石本 佳祐 | 細貝亜沙海 | 6 | 準優勝 | 優勝 | 優勝 | 優勝 | 2回戦 | 2回戦 | 2回戦 | 2回戦 |
| 17年 | 29年 | 6年目 | 石澤 優紀 | 阿部 晋二 | 高橋 直弥 | 大須賀 光 | 2 | 優勝 | 優勝 | 優勝 | 優勝 | 1回戦 | 1回戦 | 1回戦 | 1回戦 |
| 18年 | 30年 | 7年目 | 石澤 優紀 | 阿部 晋二 | 高橋 千春 | 大須賀 光 | 3 | 優勝 | 優勝 | 準優勝 | 優勝 | 2回戦 | 2回戦 | 1回戦 | 1回戦 |
| 19年 | 令和元年 | 8年目 | 石澤 優紀 | 阿部 晋二 | 佐藤 湧紀 | 大泉 そよ | 5 | 3位 | 優勝 | 優勝 | 優勝 | 2回戦 | 3回戦 | 2回戦 | 2回戦 |
| 20年 | 2年 | 9年目 | 石澤 優紀 | 阿部 晋二 | 鈴木 渉平 | 高桑 勇也 | 6 | (すべて中止) | | | | | | | |
| 21年 | 3年 | 10年目 | 石澤 優紀 | 阿部 晋二 | 前田 祐也 | 渡邊 美咲 | 7 | 中止 | 中止 | 優勝 | 優勝 | 中止 | 中止 | 2回戦 | 2回戦 |
| 22年 | 4年 | 11年目 | 石澤 優紀 | 阿部 晋二 | 千葉 輝 | 渡邊 美咲 | 6 | 中止 | 中止 | 準優勝 | 優勝 | 1回戦 | 1回戦 | 1回戦 | 2回戦 |
| 23年 | 5年 | 12年目 | 石澤 優紀 | 阿部 晋二 | 阿久津龍司 | 佐藤 澄奈 | 6 | 優勝 | 優勝 | 優勝 | 優勝 | 2回戦 | 1回戦 | 1回戦 | 2回戦 |
| | | | | | | | 計49 | | | | | | | | |

テコンドー部

| | | | | | | | | | |
|-----|----|-----|-------|-------|-------|------|------|---------|---------|
| 西暦 | 元号 | 年数 | 歴代部長 | 歴代監督 | 歴代主将 | 歴代主務 | 卒業人数 | 全日本学生 | 全日本選手権 |
| 23年 | 5年 | 1年目 | 阿部 靖彦 | 相原 儀雅 | 岡崎 陽向 | | 0 | 46kg 優勝 | 49kg 優勝 |
| | | | | | | | 計0 | | |

令和6年3月31日発行

発行者 東北福祉大学体育会

編集者 東北福祉大学体育会常任幹事会
仙台市青葉区国見一丁目8番1号

TEL (022) 233-3111 (代)

印刷 笹氣出版印刷株式会社

TEL (022) 288-5555